

# 資料 3

## ～各団体の取組成果・取組予定～

各団体の取組内容一覧	．．． P 2
《兵庫県》	．．． P 15
《岡山県》	．．． P 21
《広島県》	．．． P 27
《徳島県》	．．． P 35
《香川県》	．．． P 40
《愛媛県》	．．． P 44
《高知県》	．．． P 58
《本四高速》	．．． P 65
《NEXCO西日本》	．．． P 75
《四国運輸局》	．．． P 80
《中国地整》	．．． P 90
《四国地整》	．．． P 94

# 環瀬戸内海地域の交流促進に向けた本協議会の取組



## 情報発信

- 観光地名称を表示した標識  
⇒直轄国道以外に拡大
- 案内の多言語化  
⇒英語表記の適正化
- 高速道路ナンバリング等  
⇒印刷物への記載促進
- 自治体広報誌で四国・中国地域の相互広報
- 情報コンテンツの充実・オフィシャルロゴ
- 四国八十八景のプロモーション
- 本四高速の新たな料金の広報
- SNSやHPを活用したインパクトのある情報、目に留まりやすい情報発信



## 観光連携

- 環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興  
⇒サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪  
(四国一周ルートと地域ルートを組み合わせ、一体的にPR)  
⇒サッカー公式試合での交流促進
- 瀬戸内海の「海」の魅力の発信  
⇒本四架橋を中心としたインフラツーリズム  
(民間が主体となったインフラツーリズムの取り組みを構築)  
⇒瀬戸内海国立公園ウオーク
- 観光地における渋滞緩和  
⇒観光地における渋滞対策の検討・対策実施
- 利用者目線に沿ったモデル、周遊ルートの設定  
⇒観光地までのルート、所要時間を案内
- 2次交通の改善、M a a S
- 周遊を支援する事業の実施  
⇒県独自の取組み
- **2025年大阪・関西万博を見据えた観光連携の取り組み強化**



## 産業連携

- 物流機能の強化  
⇒高規格ネットワークの拡充  
⇒SA・PAの大型駐車マスの拡充
- 産業基盤の整備  
⇒工業団地等の整備  
⇒地域活性化IC、スマートICの整備  
⇒県による誘致補助制度の創設等
- ワークーション、サテライトオフィス等の取組



## 生活、文化等

- 環瀬戸内海地域の歴史や文化のネットワーク化  
⇒歴史的遺産のネットワーク構築とPR  
⇒文化芸術ネットワークの推進
- 環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承  
⇒食文化のPR  
(環瀬戸内海地域の体験型食イベントPR) を追加



## その他

- 「道の駅」におけるインバウンド対応・交流促進の取組  
⇒観光客の実態調査  
⇒トイレの洋式化、フリーWi-Fi設置、体験型アトラクション等の充実、クレジットカード対応・免税対応、多言語化  
⇒道の駅での相互連携
- 「道の駅」施設管理における見える化  
⇒情報提供施設・トイレ等を評価し、各道の駅で快適性向上の取組
- 道路ネットワーク整備

### 観光地名称を表示した標識

兵庫県	平成30年度に対象箇所を選定し、淡路島内は既に完了（対策箇所1箇所）。 <b>完</b> 県道志筑郡家線の交差点を観光地名「伊弉諾神宮」に変更。
広島県	国道183号の交差点において、H29年に国営公園の名称を表示した標識に改善。 <b>完</b>
徳島県	県道鳴門池田線において、観光地名称を表示した案内標識を設置。引き続き、地元自治体と連携し、必要に応じて整備。
四国地整	令和元年度までにすべての箇所（直轄14か所、直轄以外3か所）で完了。 <b>完</b>

### 案内の多言語化

兵庫県	平成27～30年度に県管理道路全ての案内標識の英語表記の改善が完了（淡路島内シール貼対応:349枚）。 <b>完</b>
岡山県	令和元年度に県内景勝地等の英語表記を決定。案内標識の更新・新設のタイミングに合わせて順次整備。
広島県	宮島周辺道路等の主要な観光地において英語表記を適正化。 <b>完</b>
徳島県	地元自治体と連携し、必要に応じて整備。
四国地整	令和元年度に英語表記対訳リストの素案を作成済。現在、地理院地図に対する英語表記との突合作業を実施中。

### 高速道路ナンバリング等

兵庫県	淡路島内の県管理道路について、令和元年度までにすべて完了（対策箇所34箇所）。 <b>完</b>
広島県	計画箇所においてR2年までに設置完了。 <b>完</b>
徳島県	『徳島県の道路』パンフの中で地図上の高速道路にナンバリングを記載。 <b>完</b>
四国地整	高規格道路、直轄国道等の対象路線においては2020年末までに完了。 <b>完</b>

令和6年3月22日時点

## ☁ 情報発信 (2 / 2)

### 情報コンテンツの充実・オフィシャルロゴ

兵庫県	YouTubeによる淡路島観光動画の放映。 <b>完</b>
-----	--------------------------------



### 四国八十八景のプロモーション



四国地整	「四国八十八景」と「道の駅」が相互連携しスタンプラリー。
------	------------------------------

### SNSやHPを活用したインパクトのある情報、目に留まりやすい情報発信

兵庫県	兵庫県HP及び県観光協会HPのトップ画面において、「かんせと」のバナーを掲載。
愛媛県	デジタルマーケティングを活用したサイクリスト誘致促進。
各団体	各団体で活用しているSNSに「#かんせと」を付加し、環瀬戸内海地域で連携した情報発信をはかる。
四国地整・ 本四高速	環瀬戸HPを通じた情報の発信と連携の取組み。

※下線部は、令和5年度第1回協議会に新しく追加した項目

# 環瀬戸内海地域の交流促進に向けた本協議会の取組【各団体取組一覧】

## 観光連携（1 / 6）

令和6年3月22日時点

### 環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興

兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・淡路島内のサイクリングコース「アワイチ」での走行環境整備等。</li> <li>・淡路島ロングライド150の代替イベントの実施。 <b>完</b></li> <li>・淡路島ロングライド150の実施。 <b>完</b></li> </ul>
兵庫県・徳島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大鳴門橋自転車道 新規事業着手。</li> </ul>
岡山県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県サイクリング推奨8ルート沿線の飲食店等と連携した情報発信。</li> </ul>
広島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリング環境の整備（矢羽根型路面標示・ルート案内板・急勾配注意看板等の設置、道路空間再分配など）。</li> <li>・サイクリングに関する取組の推進（サイクリングマップ作成、サイクルイベント等出展、自転車マナーアップ啓発事業、人気漫画とコラボしたサイクリングウェア等作成、しまなみ海道自転車道無料化など）。</li> <li>・やまなみ街道サイクリング「道の駅」での開催。</li> <li>・中国5県サイクリングフォトコンテストの開催。</li> <li>・しまなみ海道沿線にグラベルロードコースを新設。</li> </ul>
徳島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴門市による「海峡またぎ」事業を開始し、トラック・マイクロバス・路線バスを活用した自転車輸送で、鳴門海峡を渡りサイクリストのニーズに対応。</li> <li>・サイクリング専用の大型観光バス「サイクル・キャビン」を製作し、サイクリングツアーを開催。</li> <li>・多言語に対応したサイクリングマップの作成。</li> <li>・徳島県内の橋を巡るブリッジサイクルツーリズムの推進。</li> <li>・大鳴門橋自転車道を起点とする周遊ルート等での案内・路面標示を整備予定。</li> <li>・自転車が車道の左端側を通行しやすい環境の創出を図るため「シェアザロード」の取組を実施。</li> <li>・鳴門市・南あわじ市・東かがわ市をまたぐサイクリングコースを設定。</li> <li>・「鳴門・南あわじ渦潮グルメライド」を開催。</li> <li>・鳴門市の複合スポーツ施設にて、サイクルステーションを整備。</li> <li>・大鳴門橋架橋記念館エディにて、サイクルステーションを整備予定。</li> <li>・レンタルサイクル事業者や、宿泊事業者を対象とした補助金制度を令和6年度に創設。</li> </ul>
香川県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）の整備。 <b>NEW</b></li> </ul>
愛媛県・広島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー公式試合での交流促進（ブース出展して観光パンフレット等を配布）。</li> <li>・サイクリングしまなみの開催、「E-BIKEアクションしまなみ」の展開、受け入れ環境の整備。（ブルーライン、案内看板、路肩拡幅、矢羽根の設置）、しまなみ海道の自転車通行料金の無料化。</li> </ul>

**NEW**

令和6年3月22日時点

## 🚶🚗 観光連携 (2 / 6)

### 環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興

愛媛県	サイクリング・マナーアップに向けた取り組み（キャッチフレーズ「あいさつ響く 愛顔のShimanami」の制定、ボイスメッセージの設置、コロナ禍におけるサイクリングマナーを策定）。ねんりんピック愛顔のえひめ2023（10/28～10/31）。
四国4県	サイクリングアイランド四国の実現に向けた取り組み（四国一周路面案内ピクトの整備、四国一周モニュメントの設置、完走者によるしまなみ訪問の仕掛け、四国一周ファンミーティング）。
中国地整	やまなみ街道サイクリング「道の駅」でんの開催。
本四高速・各団体	瀬戸内地域のサイクリングルートのネットワーク化の推進。

### 瀬戸内海の「海」の魅力の発信

兵庫県・徳島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークの開催。</li> <li>・「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指す。</li> </ul>	NEW
岡山県	瀬戸内海国立公園指定90周年メモリアルプロジェクトの実施。	
広島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライブスタンプラリーにおいて「しまなみ・とびしま・ゆめしま橋めぐりコース」を実施。</li> <li>・しまなみエリア活性化事業の実施（尾道市生口島等においてホテルの開業や既存観光施設のリニューアルを実施）。</li> <li>・しまなみ海道の海外プロモーション。</li> <li>・日本遺産 甦る因島村上海賊 島旅。</li> </ul>	NEW
香川県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「屋島・鷺羽山ウォーク」を実施。【瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業キックオフイベント】</li> <li>・「里海ガイドと行く『海辺のおでかけマップ』ウォーキングツアー」を実施。完</li> <li>・瀬戸内国際芸術祭。</li> </ul>	NEW
愛媛県	しまなみ海道の更なる魅力向上（来島海峡大橋のキャッチコピー「クラウン・ブリッジ」を制定、アート・モニュメントの設置、サイクリングを核とする「体験型コンテンツ」の造成等の支援、ローカル5Gを活用したオリジナルムービー、来島海峡大橋エリアと欧米豪の著名な橋エリアとの「エリア間交流協定等」の締結に向けた取り組み）。	
本四高速	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長大橋の塔頂体験等と瀬戸内地域に数多く点在するコンテンツを組み合わせた付加価値が高いツアーを実施。</li> <li>・国内の橋梁インフラツーリズムのネットワーク化による広域発信</li> <li>・塩飽諸島を初めとした瀬戸内地域の優れた景観や島々の歴史・文化に根ざす地域資源を活かした島旅の活性化。</li> </ul>	NEW

※下線部は、令和5年度第1回協議会に新しく追加した項目

令和6年3月22日時点

## 観光連携 (3 / 6)

### 観光地における渋滞緩和

兵庫県	湊交差点にて、R2年度までに交差点改良事業を実施。 <b>完</b>
広島県	宮島口周辺において、観光シーズンの駐車場容量の確保や混雑回避案内などの対策実施。
NEXCO	東温スマートIC開通に伴う観光需要の創出。 <b>NEW</b>

### 利用者目線に沿ったモデル、周遊ルートの設定

岡山県	観光情報サイト「岡山観光WEB」によりモデルドライブルートを紹介。
広島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年に広島湾域の水上・海上交通の利活用に関するMAP作成。 <b>完</b></li> <li>・R1年に宇品旅客ターミナル観光案内所リニューアル。 <b>完</b> (観光案内・地図・パンフレット提供、ディスプレイによる瀬戸内の観光情報の動画放映、無料公衆無線LANサービス)。</li> <li>・宇品外貿において大型クルーズ客船に対応する岸壁延伸及びクルーズターミナル整備等。</li> <li>・R2年に宮島口旅客ターミナルの供用開始、ターミナル内に観光案内所を開設。 <b>完</b></li> </ul>

### 2次交通の改善、M a a S

兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸三宮バスターミナルと高速舞子の発着で、淡路島北部西海岸を結ぶ高速バス路線。(淡路IC～淡路島北部西海岸は一般道を通行) をR3.12.1に新設。 <b>完</b></li> <li>・高速バス往復乗車券と島内路線バスの乗り放題切符をセットにした企画乗車券の販売。</li> </ul>
-----	--

## 観光連携（4 / 6）

令和6年3月22日時点

### 周遊を支援する事業の実施

兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>時刻表や観光情報などを掲載した淡路島公共交通ポータルサイトの開設。</li> <li>旅をきっかけに健康になるツーリズムを新たな観光として推進。</li> <li><u>兵庫ならではの食や体験を味わうことができる兵庫デスティネーションキャンペーンの実施。</u> <b>完</b></li> </ul>
岡山県	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>アート、果物、歴史など岡山の魅力がいっぱいの「おかやま夏旅キャンペーン」の実施。</u> <b>完</b></li> <li>岡山後楽園 夜間特別開園などの実施。</li> <li>第74回全国植樹祭など全国大会の開催。</li> <li>県北部を舞台に「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の開催（令和6年秋）。 <b>NEW</b></li> </ul>
広島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光DX推進事業。</li> <li>インバウンド観光誘客環境整備事業。</li> <li>尾道の宿泊・観光施設改修事業。</li> <li>ひろしまナイトミュージアムシリーズ。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>NEW</b></p>
広島県 高知県	<p><u>広島県立図書館において牧野富太郎に関する特別展示を実施。</u></p>
徳島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ぐるっと徳島周遊観光キャンペーン」を実施し、来県した観光客の円滑な県内周遊を促進。</li> <li>県内及び対象地域に在住の方が県内で宿泊、旅行商品を購入した場合に、代金の助成を行うとともに、県内の利用対象施設で利用できるクーポンを提供する「みんなで！とくしま応援割」を実施。</li> <li>県内へ旅行する場合に旅行代金（宿泊料金）の割引とクーポンを付与する「みんなで！徳島旅行割」を実施（「みんなで！徳島応援割プラス」で上乗せ助成を実施）。</li> <li>観光キャンペーン「#徳島あるでないで」を実施。</li> <li><u>徳島県内で宿泊する場合に1泊5,000円のクーポン（2泊最大10,000円）がもらえる「徳島旅・体験クーポン」を実施。</u></li> <li>徳島県内での宿泊、道の駅等での買い物、観光施設の利用、公共交通機関の利用等でスタンプがもらえ、スタンプ数に応じて豪華景品が当たる抽選申し込みができる「阿波ナビスタンプラリー」を実施。</li> <li>県内既存宿泊施設のリノベーション支援、県内宿泊施設への支援（補助金等）の実施。</li> <li>徳島県西部の自然や歴史、文化、食など地域資源を体験できるプログラムイベント「あわこい」を実施。</li> <li>令和6年4月から旅行商品造成を目指す旅行会社の取組を支援。</li> <li>令和6年度から「徳島県観光ガイドブック」の刷新。</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>NEW</b></p>

※下線部は、令和5年度第1回協議会に新しく追加した項目

## 観光連携（5 / 6）

令和6年3月22日時点

### 周遊を支援する事業の実施

香川県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香川県への旅行に対する助成を行うとともに、土産物店、観光施設等で利用可能なクーポン券を発行。</li> <li>・宿泊施設が行う感染症対策や、ワーケーションの受入環境等、新たな事業展開に要する経費を支援。</li> <li>・OTAと連携し、新たな観光スタイルに対応した体験コンテンツを造成、販売することで誘客を図る。</li> <li>・<u>島へ行こうキャンペーン。</u> <b>完</b></li> <li>・<u>瀬戸大橋35周年記念事業。</u> <b>完</b></li> </ul>
愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・えひめ南予きずな博の開催。 <b>完</b></li> <li>・しまなみ海道自転車道を利用する修学旅行を対象にレンタサイクル費用等の一部を助成。</li> <li>・「広域サイクルツーリズム圏域」の形成。</li> <li>・移住コンシェルジュを中心とした移住相談、移住フェアの実施。</li> <li>・デジタルマーケティングの手法を活用した移住潜在層への情報発信。</li> <li>・求人移住総合情報サイト「あのこの愛媛」を活用したUIターン就職支援。</li> </ul> <div style="position: absolute; left: 640px; top: 400px; border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;">NEW</div>
高知県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県観光キャンペーン「リョーマの休日」。</li> <li>・高知県観光博覧会「牧野博士の新休日」。</li> <li>・高知県博覧会受入環境等整備支援事業費補助金 <b>NEW</b></li> </ul>
NEXCO	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光振興に向けた取り組み（ドライブパス）。</li> <li>・高速道路を活用した地域貢献の取組み（自治体との連携による地域共創の取組み）。</li> </ul>

※下線部は、令和5年度第1回協議会に新しく追加した項目

### 2025年大阪・関西万博を見据えた観光連携の取り組み強化

兵庫県	「ひょうごフィールドパビリオン」の展開。 <b>NEW</b>	<b>NEW</b>
岡山県	万博からの周遊を見据えたアフターコロナ観光キャンペーン事業の実施。	
広島県	<u>第20回世界バラ会議福山大会2025の開催。</u>	<b>NEW</b>
徳島県	首都圏や関西圏内における2025大阪・関西万博 P R イベントの実施。	
香川県	瀬戸内国際芸術祭。	
高知県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県関西・高知経済強化戦略ver. 3。</li> <li>・高知龍馬空港新ターミナル整備。</li> </ul>	<b>NEW</b>
本四高速	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひょうごフィールドパビリオン」への参画。</li> <li>・「究極の橋泊ツアー」の開催。</li> <li>・せとうちアートエキスポ2025の開催。</li> </ul>	<b>NEW</b>
中国地整 四国地整	西日本広域観光の推進。 <b>NEW</b>	

## 産業連携

令和6年3月22日時点

### 物流機能の強化

徳島県	埋立地にできる新たな産業拠点と高規格道路を結ぶ地域活性化ICを整備し、物流機能の強化を図る。
-----	--

### 産業基盤の整備

兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・淡路島中央スマートICの整備（平成30年2月開通） <b>完</b></li> <li>・洲本市の企業用地（誘致推進）。</li> </ul>
岡山県	産業団地開発支援事業（市町村が行う産業団地開発事業の経費に対する無利子貸付）の創設（令和3年度）。
徳島県	徳島津田ICのフルインターチェンジ化により、産業拠点と県南地域へのアクセス性向上を図る。
香川県	香川県企業誘致助成制度による助成やワンストップサービスによる各種行政手続の支援により企業誘致を促進。
愛媛県	大規模工場等の誘致に向けた産業用地確保の取組み。
高知県	産業基盤の整備。
本四高速	坂出北ICのフルインター化。

### ワーケーション、サテライトオフィス等の取組

兵庫県	パソナグループによるワーケーション拠点施設の開設（令和3年4月）。 <b>完</b> （神戸淡路鳴門自動車道の淡路IC付近）。
香川県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライトオフィス開設や事業所として取得した空き家の改修、拠点整備などの経費の一部を支援。</li> <li>・イノベーション拠点「Setouchi-i-Base」の整備。</li> </ul>

## 皿 生活、文化等

令和6年3月22日時点

### 環瀬戸内海地域の歴史や文化のネットワーク化

高知県	歴史的遺産のネットワーク構築とPR。 <b>完</b>
本四高速	瀬戸内地域に存する美術館・博物館84施設のネットワークのつながりを深化、発展させ、文化・芸術面から瀬戸内地域の活性化に貢献。
中国地整	日本風景街道登録ルート、夢街道ルネサンス認定地区の取組 <b>NEW</b>

### 環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承

	<p>以下のような取組を実施。 <b>完</b></p> <p>【誘客キャンペーン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心齋橋PARCO（令和3年3月9～16日）、銀座蔦屋書店（令和3年3月13～27日）において誘客キャンペーンを実施し、淡路の魅力を広くPRを実施。</li> <li>・楽天トラベルを活用したWEBプロモーションを実施。</li> </ul> <p>【インバウンド対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響によりインバウンド誘客が見込めないことから、淡路島の豊かな自然の風景や文化の映像を8K映像に収めたプロモーション動画を制作し、国内外に淡路島の魅力を発信。</li> </ul> <p>【御食国淡路島の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外へ販路のある国内在住バイヤーを淡路へ招聘するとともに、台湾の食品バイヤーとオンライン商談会を実施し、淡路島と海外の販路拡大を図った。</li> </ul> <p>【淡路花博花みどりフェア】の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「淡路花博2015花みどりフェア」において、「海のフードコート」「兵庫県物産フェア」等を開催し、兵庫県の食をPR</li> <li>※淡路花博2020花みどりフェア（2021年春）においても、「島スイーツガーデン（4/10,11）」を実施。</li> </ul>
兵庫県	
徳島県	高速道路SAやイベント会場において、環瀬戸内海の食文化パネル展等を実施。
本四高速	地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信し地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点として、SA・PAを最大限活用。

※下線部は、令和5年度第1回協議会に新しく追加した項目

🗨️ その他（1 / 2）

「道の駅」におけるインバウンド対応・交流促進の取組

兵庫県	<p>以下のような取組を実施。</p> <p>【観光客の実態調査】 調査実績なし。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※「道の駅うずしお」→全国道の駅最強ランキング（2021.8）で全国1位。</li> <li>※「道の駅あわじ」→じゃらん道の駅満足度ランキング2018で全国1位。</li> </ul> <p>【トイレの洋式化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・淡路島内の道の駅（「あわじ」「うずしお」「東浦ターミナルパーク」「福良」）において、いずれも洋式トイレは設置済み（洋式化率は4駅全体で62%）。 <b>完</b></li> <li>・道の駅あわじにてトイレ改修済み（R元年度）。 <b>完</b></li> </ul> <p>【フリーWiFi設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・淡路島内の道の駅「あわじ」「うずしお」で設置済み。 <b>完</b></li> </ul> <p>【スタンプラリーの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3年度より道の駅カードを販売（県内35駅のうち30駅が参加）。</li> <li>→30駅すべて集めれば、府県コンプリートカードがもらえる。</li> <li>※上記はいずれも近畿道の駅連絡会、兵庫県道の駅連絡会による。</li> </ul>
岡山県	<p>Wi-Fiは、市町村と連携し、県内の全駅で整備完了。県所管の和式トイレ（8駅）は、洋式化対応完了。 <b>完</b></p>
広島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの洋式化を実施。</li> <li>・フェアフィールド・バイ・マリオット・広島世羅の開業。</li> </ul>
徳島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの洋式化、フリーWi-Fiの整備。 <b>完</b></li> <li>・「とくしまブリッジカード」を配布（英語版を作成予定）。</li> <li>・道の駅穴喰温泉などを周遊する「DMV」の運行を開始。</li> </ul>
香川県	<p>道路管理者が管理する7駅においてトイレの洋式化に全て対応（R2年度完了）。 <b>完</b></p>
四国地整	<p>【トイレの洋式化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直轄一体型「道の駅」は令和4年度に整備完了。</li> </ul> <p>【フリーWiFiの設置、キャッシュレス決済環境の整備、免税対応・免税店の拡大、多言語対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各省庁の「道の駅」に関する説明会を実施し、整備を促進。</li> </ul> <p>【道の駅での相互連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンプラリーの実施。</li> </ul>

※下線部は、令和5年度第1回協議会に新しく追加した項目

## 🗨️ その他（2 / 2）

令和6年3月22日時点

### 「道の駅」施設管理における見える化

広島県	サービス水準の維持・向上のため、設置者と運営者と連携して毎年度3~4駅ずつ点検を実施。
四国地整	快適な「道の駅」を目指すために、定期的な点検やアンケート等を実施し、改善を図る。

### 道路ネットワーク整備

徳島県	命の道である高規格道路のミッシングリンク解消に向けた要望活動を引き続き行うとともに、地方創生の礎となる県管理道路の整備を行い、移動しやすい道路環境を創出する。
四国地整	令和3年4月に「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム」を策定し計画的に推進。

## ○明石海峡大橋・大鳴門橋の活用

### 明石海峡大橋海上ウォーク／大鳴門橋うずしおウォークの開催

○R2・R3年度は新型コロナウイルスの影響で中止

→R4年度は明石海峡大橋や大鳴門橋の管理路を歩いて渡る明石海峡大橋海上ウォークや大鳴門橋うずしおウォーク、2橋を一度に渡る2橋ウォークを開催

→R5年度はR6年3月10日(日)に開催  
※ 3月9日(土)にも開催予定であったが、強風のため中止

(R5年度参加人数)

3月10日(日)	明石海峡大橋海上ウォーク	811名
	大鳴門橋うずしおウォーク	134名
	2橋ウォーク	132名



【ウォークイベント実施状況】



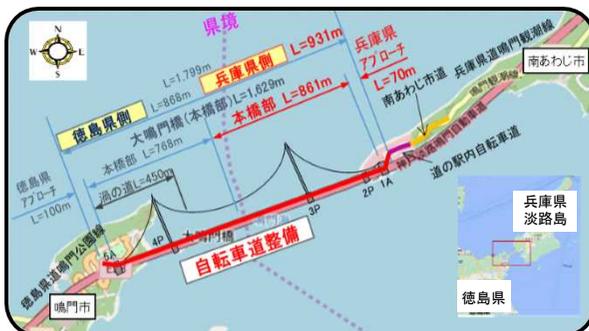
【明石海峡大橋】



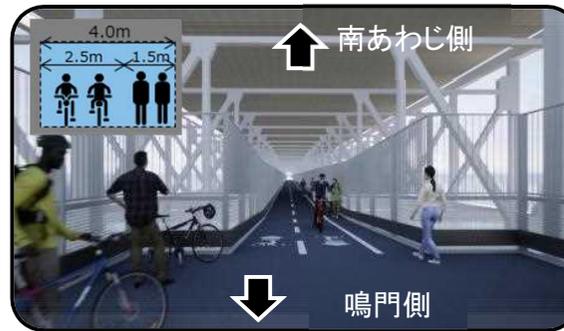
【ウォークイベントピラ】

## 大鳴門橋自転車道 新規事業着手

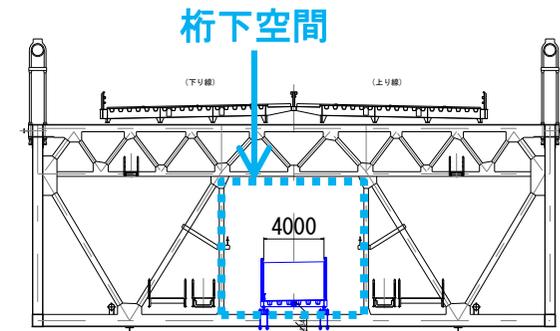
○兵庫県南あわじ市と徳島県鳴門市を結ぶ、大鳴門橋の桁下空間を活用した全長約1.8kmの自転車道について、R5年度に事業着手(兵庫県、徳島県共同)、R5年10月10日には、両県それぞれが本四高速(株)と大鳴門橋自転車道設置工事委託契約を締結。R6年中の工事着手を目指す。



【位置図】



【自転車道イメージ断面図】



【横断面図】

## ○サイクリングアイランド淡路島の推進

### ロングライド150の実施

R5年度は4年ぶりとなる淡路島ロングライド150を9月18日（月・祝）に開催。  
イベントにおいて、淡路島の変化に富む周回ルート150kmを一気に駆け抜け、1,721名のサイクリストが日の出に合わせて出走し、猛暑の中、9割以上の1,574名が完走。



【アワイチをイメージした岩屋港のモニュメント】



【ロングライド150 走行コース】



1,721人も多くのサイクリストが出走！



日の出前の薄明かりの中、順次スタート



前日に開催されたジャンケン大会においても会場内は大いに盛り上がった！



制限時間内にゴールすれば完走証がもらえる！

## ○兵庫デスティネーションキャンペーン(DC)

兵庫デスティネーションキャンペーンは兵庫県内の自治体と観光事業者、JRグループ6社や旅行会社が一体となって行う大型観光キャンペーン

期間中、兵庫ならではの食や体験を味わうことができる様々なイベント、キャンペーンを実施

開催期間：R5年7月1日～9月30日



### うずしおクルーズ

淡路島の福良港から出港し、目の前に迫る鳴門海峡のうずしおを楽しめる観光船「うずしおクルーズ」

500人を収容できる大型船「新・咸臨丸」や「日本丸」に乗って、約60分間の船旅を楽しめる。春・秋の大潮時には直径20mを超える大渦が出現することもあり、世界最大級の渦潮に出あえる



7月に5回、9月に3回、大潮と大渦の日に8日間限定でサンセットクルージングを実施。各回100人限定で優雅な生演奏を聴きながら特別な体験ができる

### 開催結果

DC期間中、多くの観光客が淡路島を訪れ、鳴門海峡のうずしおを楽しんだ

○ うずしおクルーズ(7月～9月)

⇒ 67,263名の参加！

○ サンセットクルージング(8日間)

⇒ 222名の参加！

## ○兵庫デスティネーションキャンペーン(DC)

### 世界遺産登録30周年を迎える姫路城

平成27年に平成の大修理を終えた姫路城は、兵庫を代表する国宝であり世界文化遺産。白く上品な城壁から「白鷺城」とも呼ばれ、令和5年12月に世界遺産登録30周年を迎える。兵庫DC期間中は、非公開エリアの特別公開等のイベントを実施



### 夏の特別公開



優美な大天守を間近に眺められる乾小天守、現存する渡櫓では最大級の口の渡櫓、昨年度に改修工事を終えたばかりの折廻り櫓など非公開エリアの6棟を兵庫DCを記念して同時公開

期間：R5年8月11日～9月24日

観覧料：大人500円、小人200円（入城料別途）

### 開催結果

DC期間中、多くの観光客が姫路城を訪れ、令和4年同期比で189.9%、令和元年同期比でも93.6%の入込実績となり、コロナ前の水準を取り戻しつつある

○ 姫路城(7月～9月のDC期間)  
⇒349,391名の参加！

○ 姫路城夏の特別公開(8/11～9/24)  
⇒55,514名の参加！

## ○ひょうごフィールドパビリオン NEW ～2025年大阪・関西万博に向けた取組～

2025年大阪・関西万博を機に、兵庫県では、県全体をパビリオンに見立て、発信する「ひょうごフィールドパビリオン」を展開。SDGsを体現する活動の現場そのもの(フィールド)を、地域の方々自らが発信し、実際に県内各地を訪れ、見て、学び、体験していただくプログラム



### 香りの島 お香づくり体験&工場見学ツアー

日本一の生産量を誇る淡路線香。産地の淡路市一宮地区で、天然のお香で独自の香りを調合する体験や、昔ながらの線香づくり現場の見学や職人との交流を楽しむ。



### 「淡路島の土壁」塗り体験

淡路市内の「土のミュージアムSHIDO」で、淡路の土・砂・藁という天然素材だけで作られる土壁の魅力を体験。土壁塗りやアート作品としての魅力を感じる。



### 慶野松原 ー来て・見て・学んで・楽しもうー

「万葉集」にも読まれた景勝地・慶野松原。その環境を保全するために必要な松葉かき、海岸清掃を体験。併せて地域に生息するキノコ探しやウミホタル鑑賞も体験。



### 沼島おのころクルーズ

国生み神話ゆかりのオノコロ島・沼島。その周囲は切り立った奇岩や岩礁でおおわれており、神話に基づく多くの言い伝えが残る。ここでは、漁師が運転する漁船で、神話とともに島周囲を巡り、離島に残る様々な魅力を体験。

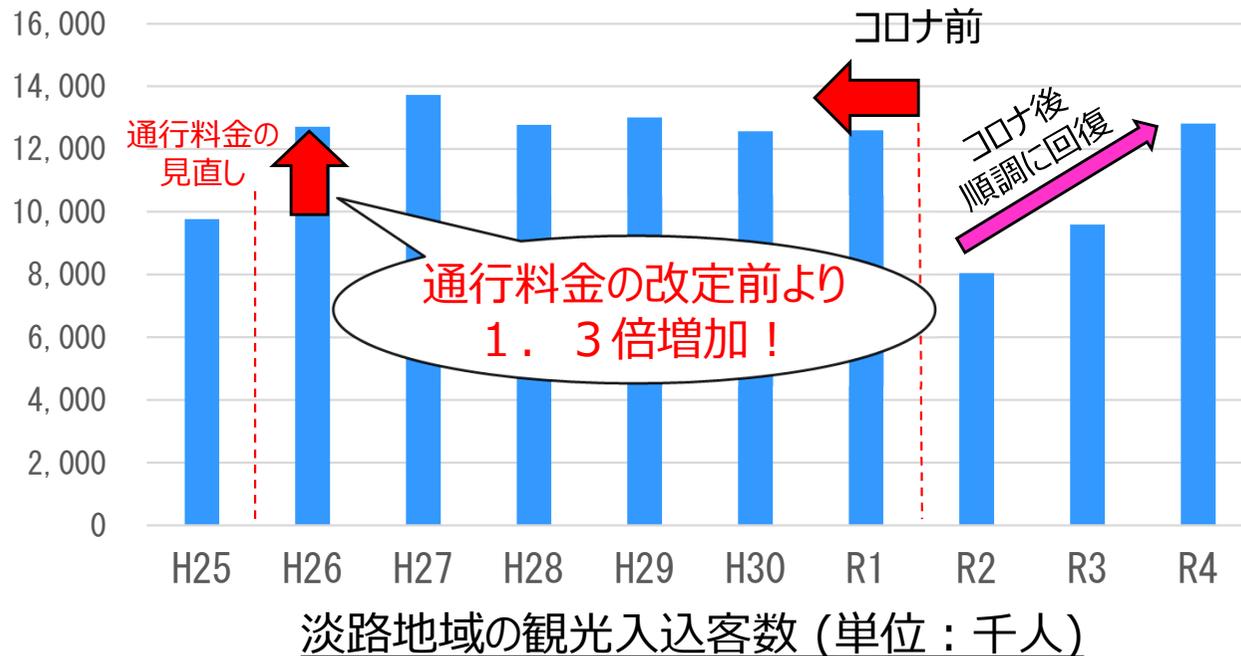
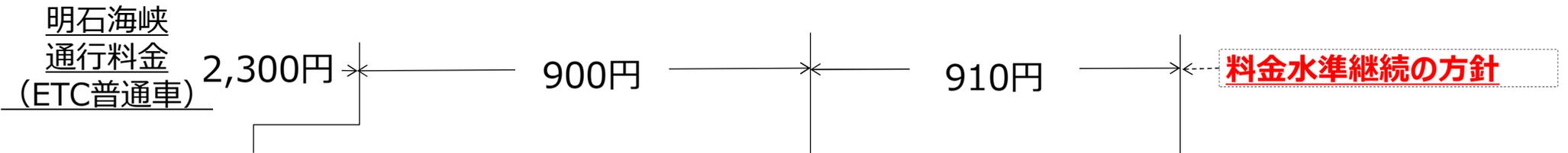


# <兵庫県>明石海峡大橋の交通量・淡路地域の観光入込客数の推移



H26年度の本四高速通行料金の引き下げにより、明石海峡大橋の交通量が増大し、淡路地域の観光入込客数も増加。交流人口の拡大に寄与している。

コロナによる落ち込みがあったものの、その後順調に回復し、**R4年度の明石海峡大橋の日平均交通量は**、コロナ前を上回り、**過去最多を記録**している。



淡路地域は「観光」への依存度が高い  
 [域内GDPに占める観光GDPの割合]  
**淡路地域 10.4%** (R3・名目ベース)  
 (県全体 2.1%)

⇒今後も**淡路地域、更には  
環瀬戸内海地域の  
交流人口拡大**  
 に向け取り組んでいく

# <岡山県> 交流促進につながる取組

## これまでに終了した取組

### ○おかやま夏旅キャンペーン

市町村やJ R西日本等と連携し、観光キャンペーンを実施。アートやフルーツ、歴史スポット、夜の楽しみ方などをテーマとした企画を展開。

キャンペーン期間：令和5年7月1日(土)～9月30日(土)

- アート
- フルーツ
- 歴史スポット
- 夜の楽しみ方



mt project  
(GREENable HIRUZEN)



ツウになるフルーツ探訪



石切りの溪谷展望台  
(北木島)



有隣荘夜間特別公開イメージ



期間中、主な観光施設等 118 施設の利用者数は 4 百万 7 千人 (対 R 1 比 106.3%)

### ○瀬戸大橋バックヤードツアー ～与島橋探検～

瀬戸内海の多島美と爽やかな潮風を満喫しながら与島橋の管理用通路を歩いて渡るツアーを開催。

開催日：令和5年11月11日(土)、11月12日(日)

主催 瀬戸大橋利用促進事業実行委員会  
(本四高速(株)、岡山県、香川県の連携事業)

2 日間で 1 8 5 人が参加 (申込時の倍率 約 9 倍)



普段は立ち入ることのできない管理用通路から与島橋を見学



## ○岡山後楽園



### ―夜間特別開園―

春の幻想庭園 令和5年4月28日(金)～5月7日(日)

約2万1千人が来園 対R1比 92.0%

夏の幻想庭園 令和5年8月1日(火)～8月31日(木)

約5万1千人が来園 対R1比 123.8%

秋の幻想庭園 令和5年11月17日(金)～11月26日(日)

約2万3千人が来園 対R1比 114.3%

## ○ハレいろサイクリング



瀬戸内海や吉備高原、中国山地が織りなす壮大な景観。  
今も歴史が色濃く残る美しい町並み。

個性豊かなご当地グルメ。

岡山県が推奨する8つのサイクリングルートの魅力発信。

令和5年度は、飲食店、観光施設等を休憩スペースや、おもてなしを提供し、サイクリスト憩いの場とする「ハレいろサイクルカフェ」制度をスタート。

ホームページに51の飲食店等が情報掲載中

## 今後実施する取組

### ○国際芸術祭「森の芸術祭 晴れの国・岡山」

NEW



開催エリア：岡山県北部12市町村

アート作品設置市町村

：津山市、新見市、真庭市、鏡野町、奈義町

アートディレクター：長谷川 祐子（金沢21世紀美術館 館長）

主催：「森の芸術祭 晴れの国・岡山」実行委員会

会期：令和6年9月28日(土)～11月24日(日)

#### 県北アートを切り口とした観光振興

- ・国内外の多彩なアーティストの作品に出会える特別な体験の提供
- ・アーティストを交えたワークショップ等の地域交流事業や関連イベント等のプログラムの充実
- ・アート会場と各地の観光地等の周遊を促す集客コンテンツの創出 など

#### <エリアの特徴>

中国山地から吉備高原にかけて広がり、三大河川(吉井川・旭川・高梁川)の上流域。緑豊かで雄大な自然、旧街道沿いの宿場町や城下町、水運の拠点として栄えた歴史ある街並み、美作三湯(湯郷温泉・奥津温泉・湯原温泉)などの魅力が豊富。

## ○瀬戸内海国立公園指定90周年メモリアルプロジェクト



国内外に瀬戸内海の自然や地域の歴史・文化の素晴らしさを発信。

### 記念式典

- ・ 時期：令和6年10月
- ・ 場所：倉敷市（約300人規模）  
（環境省・県・倉敷市の3者による実行委員会主催）



### 記念事業

- ・ 国立公園魅力体験ツアーin笠岡諸島  
豊かな自然、歴史や文化を体感してもらうため、トレッキングやシーカヤック、白石踊り等のツアーを開催。
- ・ 瀬戸内海フォトコンテスト・スタンプラリー  
瀬戸内海の魅力を現地で体感してもらうため、フォトコンテスト・スタンプラリーを実施。

### 鷺羽山・屋島ウオーク実施（香川県との連携事業）

**実施済**

我が国初の国立公園である「瀬戸内海国立公園」の指定日である3月16日に、瀬戸内海国立公園の代表的な展望地である鷺羽山と屋島を巡る、「鷺羽山・屋島ウオーク」を実施。



瀬戸内海国立公園指定90周年記念  
**鷺羽山・屋島ウオーク** 参加無料!  
2024/3/16 土  
全 少 雨 決 行

「瀬戸内海国立公園」は、昭和9年3月16日に我が国最初の国立公園として指定され、令和6年で90周年を迎えます。これを記念し、指定日である3月16日に、瀬戸内海国立公園の代表的な展望地である鷺羽山と屋島において、ウオークイベント【鷺羽山・屋島ウオーク】を開催します。「世界の宝石」とも称される瀬戸内海の自然や景観をウオーキングで満喫しませんか！

**鷺羽山 - WASHUZAN -**  
「鷺羽山」の名は、鷺が羽を広げた山頂に由来し、標高133mの山頂からは、波静かな海上に広がる大小50余りの多島美や、雄大な瀬戸大橋の美を眺めます。山頂の「風の道」は、下津井電鉄の廃線跡を整備したもので、駅ホームが保存するなど、当時の様子がしのべられます。

**屋島 - YASHIMA -**  
瀬戸内海の宝庫として名高い「屋島」は、古くから瀬戸内海の交通の要であり、軍艦上の要所として重要な位置にありました。その見晴らしは瀬戸内海国立公園指定の景勝地。エッグ海に広がる多島美の雄麗な景観を一望する山頂からの眺望はまさに絶景です。

主催 岡山県、香川県  
共催 倉敷市、児島商工会議所、高松市  
協力 岡山県ウオーキング協会、岡山徒歩の会、倉敷徒歩の会、香川県登山ボランティアガイド組合、元氣YASHIMAを創ろう会  
岡山県環境文化財部自然環境課 自然公園班  
☎ 086-226-7312  
香川県環境森林部みどり保全課 総務・自然公園グループ  
☎ 087-832-3214

## ○大阪・関西万博を活用した誘客促進・魅力発信事業



### 万博催事出展

- ・体験コーナー、白桃・ブドウの試食、観光等テーマ別展示・販売

### 誘客促進事業

- ・大阪・関西万博を契機とした周遊促進事業  
万博からの周遊を見据え、アフターコロナ観光キャンペーンとして、ツアー造成、隣県と連携したイベント等を実施。
- ・大阪・関西万博を見据えたインバウンド誘客促進事業  
海外でのプロモーションの実施、交通事業者との連携などによる誘客プロモーションの実施。

### 魅力発信

- ・関西エリアを中心とした岡山県の魅力発信、県産果物のプロモーション

## ○岡山県で開催される全国大会

### ◎第74回全国植樹祭

開催日：令和6年5月26日(日)  
大会テーマ：晴れの国 光で育つ 緑の心  
式典会場：ジップアリーナ岡山  
(岡山市)

※岡山県では57年ぶり 2回目の開催



大会ロゴマーク

### ◎第79回国民スポーツ大会冬季大会

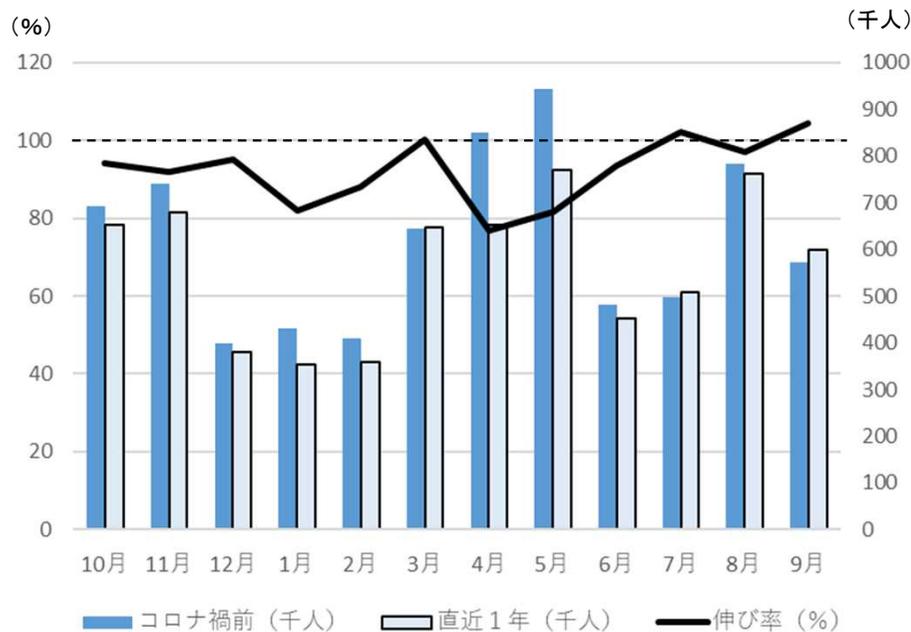
大会期間：令和7年1月26日～2月5日  
開催競技：スケート競技  
(ショートトラック・フィギュア)  
アイスホッケー競技  
開催会場：岡山市・倉敷市

※西日本で初めての開催



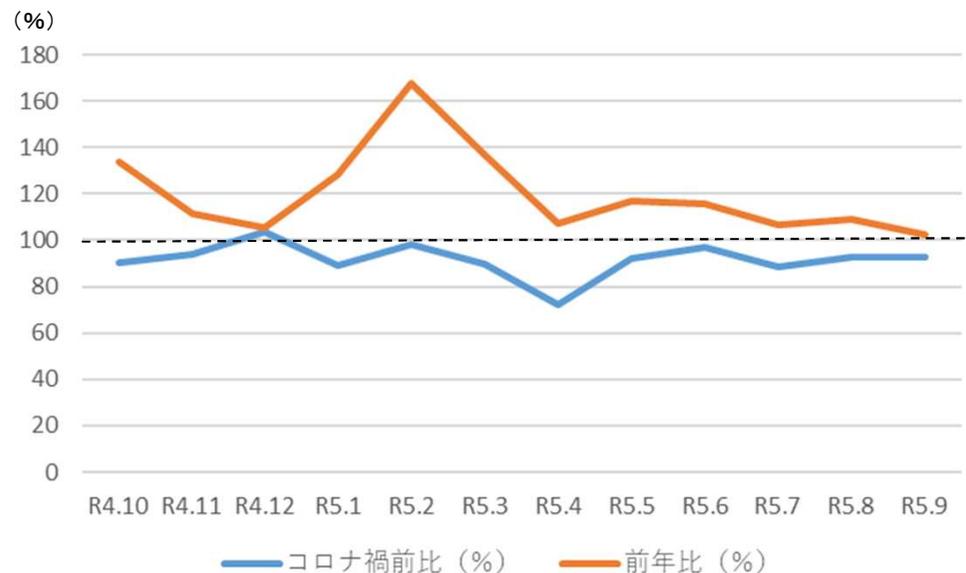
## <参考> 新型コロナウイルス感染拡大による観光面での影響

○県内の主な観光施設（30施設）の利用者数等



○県内の主な宿泊施設の宿泊者増加率

※県が任意で選定した旅館・ホテルの宿泊者数（各月34～40施設を選定）



- ・主な観光施設利用者数は、コロナ禍前を上回る月もある。
  - ・主な宿泊施設の宿泊者数は前年を上回っているが、継続的にコロナ禍前を上回るところまでは至っていない。
- ※コロナ禍前は、平成31年3月～令和2年2月の数値

## \*人気スポットアクセスランキング (岡山観光WEB 2024.2.28現在)



1 倉敷美観地区



2 鬼城山 (鬼ノ城)



3 神崎梅園

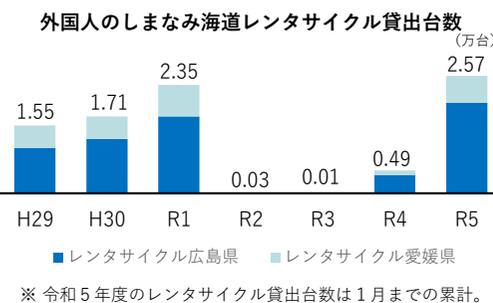


4 倉敷デニムストリート

# <広島県> 外国人観光客誘客 (【瀬戸内海の「海」の魅力発信】・【大阪・関西万博を見据えた取組】)

## 1 しまなみ海道の海外プロモーション NEW

世界中から注目が集まるG7広島サミット開催後のインバウンド需要を確実に取り込んでいくため、**海外の有力メディアと連携した取組みを実施**。しまなみ海道でのレンタサイクル（尾道）は、海外観光客の利用も増加している。



### 海外向けメディアの招請

世界的な知名度を有する**G7対象国の在外有力メディア10社**を招請し、歴史・文化、酒、アドベンチャー等のテーマに沿って県内各地を紹介。しまなみ海道では、**尾道・瀬戸田での散策**を紹介した。

また、英字新聞「The Japan Times」のG7広島サミット特集において、しまなみ海道のサイクリングが紹介された。



▲「The Japan Times」での掲載写真

### AP通信社による広島の魅力発信動画の製作と配信

世界約5,000のテレビ局とラジオ局、約1,700の新聞社とのネットワークを持つ**AP通信社に動画製作を依頼し、同社のチャンネルを通じて全世界に配信**。

瀬戸内海国立公園沿いや、そこに浮かぶ離島めぐりの楽しさを提案し、クルーズ、**自転車等**の体験を紹介した。



▲動画名：Island Hopping

## 2 大阪・関西万博を見据えた取組 【第20回世界バラ会議福山大会2025】

大阪・関西万博が開催される2025年に福山市で**「第20回世界バラ会議福山大会2025」**を開催。(2025年5月18日～24日)



※広島県は実行委員会委員として参画



▲2022アデレード（オーストラリア）大会の様子（写真提供：福山市）

世界バラ会議とは、現在世界40か国が加盟する世界バラ会連合の最大の大会で、3年に1度開催する、ばらに関する国際会議。日本で開催されるのは2006年の大阪以来、2度目。

開催期間中には、「優秀庭園賞」や「殿堂入りばら」などを決定する会議や、ばらの歴史や文化などを学ぶ講義、県内・近隣市町の庭園等を視察するツアーを実施。さらに**大会前に行うプレツアーでは、宮島と瀬戸内海を周遊するコースや大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭を巡るコース**など3ルートを設定。

**大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭と会期が同時期であることを踏まえ、相互に連携を図り、共に西日本の魅力を発信し、国内外からより多くの旅行者の誘客を目指す**こととしている。

### 瀬戸内周遊ツアー

- ◎世界遺産宮島・ヤマイバラ自生地
- ┆
- ◎瀬戸内海クルーズ「SEA SPICA」
- ┆
- ◎しまなみ海道
- ┆ ようみバラ公園（今治市）
- ◎山陰・足立美術館
- ┆
- ◎福山城公園



### 万博・芸術祭周遊ツアー

- ◎大阪・関西万博
- ┆
- ◎大阪府内バラ園・ガーデン
- ┆ 浜寺公園ばら庭園ほか
- ◎神戸市森林植物園
- ┆
- ◎瀬戸内国際芸術祭
- ┆
- ◎栗林公園



写真提供：福山市

# <広島県> 観光地の受入れ体制整備

3

観光DX推進事業

NEW

物価高騰や人手不足等の課題を抱える**観光関連事業者の生産性向上**を図るとともに、**観光客の利便性の向上**につなげるために行う観光DX推進事業。

DXツール導入に向けた事業者への推進活動、導入希望の事業者に対する助言やサービスの提案を行うとともに、必要な経費を支援（補助金）した。

## DX普及啓発事業

観光関連事業者のDX導入機運を高め、DXツールを活用することのメリットや先進事例を紹介すること等を目的とした推進員による**事業者訪問やセミナーを開催**。

また、DXツールの活用に関心のある観光関連事業者に対する**補助制度の紹介や、補助金の申請を支援するための相談会を県内5か所以上で開催**。

**観光地ひろしま DX推進事業補助金**  
デジタル技術の活用やDXに向けた基盤整備に取り組み観光関連事業者の方を対象にDXツールの導入に係る経費の一部を補助します。

補助上限額・補助率  
上限300万円（補助率4/5）

申請受付期間  
令和5年9月1日～12月28日  
（補助対象期間：補助金交付決定日～令和6年1月31日）  
※予算の上限に達した場合、申請受付を終了します。

補助対象者  
県内の観光施設等（※）を運営する  
○法人  
○個人事業主  
○事業共同体  
○観光協会  
○DMO  
○経済団体

補助対象経費  
○機器購入費  
○機器リース料  
○ソフトウェア料  
○初期設定費用

補助金交付の流れ  
申請 → 交付決定 → 事業着手 → 報告 → 補助金交付  
※交付決定以降に事業着手（契約・発注）してください。

## DX導入支援事業（補助金）

県内の観光施設や宿泊施設、土産物店などの観光関連事業者に対して、



キャッシュレス決済



観光施設等のオンライン予約



飲食店でのタブレット端末によるセルフオーダーシステム

などのDXツールを導入するための、機器購入費やサービス利用料等を**補助率4/5、補助上限額300万円**まで補助した。

4

インバウンド観光誘客環境整備事業

NEW

令和5年5月に開催されたG7広島サミットを契機に回復が見込まれるインバウンドに対応するため、**海外から広島へ来訪する観光客が感じる観光に関する受入環境のストレスや不満等を解消**し、観光客の満足度向上に寄与するとともに、持続可能な観光の推進に資する受入環境の整備を実施する経費に対し、補助金を交付する事業。

## ■ 補助内容

県内の宿泊施設や美術館などの観光関連事業者に対して、**Wi-Fi整備、トイレ整備、多言語案内表示、省エネ対応設備**などの、観光施設の受入環境整備に係る工事請負費や備品購入費等を補助した。

## ■ これまでの交付決定等の状況

内容	募集期間	交付決定
G7広島サミットに向けた受入環境整備	R4.10.3～R5.3.17	40件
G7広島サミット後のインバウンド回復を見据えた受入環境整備	(1回目) R4.12.19～R5.3.17	53件
	(2回目) R5.7.21～R5.8.31	



▲キャッシュレス決済（VISAタッチ）  
広島空港リムジンバス



▲トイレ洋式化  
瀬戸田しおまち商店街 富士本舗



▲多言語案内表示（QRコード活用）  
広島東照宮

## 5 尾道の宿泊・観光施設改修事業 NEW

ナショナルサイクルルートとして国内外のサイクリストに人気であるしまなみ海道でのサイクリングにおいて、今後、更にもてなしに磨きをかけるため、尾道市内の宿泊・観光施設を約16億円かけて改修する計画を策定。

観光庁の補助金を活用し、2024年までに尾道市街地や瀬戸田町を中心にサイクリストをはじめとした観光客が便利に使用できる施設改修を進め、更なる周遊につなげる。

### 尾道国際ホテルの事例

#### ■ 自転車駐車場の改修

駐輪スペースを宿泊者のカードキーで開錠できるよう改修することで、高価な自転車に対する防犯機能を強化する。



#### ■ フロントロビーの改修

フロントロビーにおいて高級感・特別感を出すため、内装等を改修。



#### ■ 正面玄関の庇の改修

庇を改修し、大型バスが庇の下に停車できるようにするとともに、スロープにも庇を設置することで、快適かつ安全に入場できるようにする。



#### ■ 正面玄関前駐車場改修

駐車枠を拡張。



# <広島県> 観光連携【収益性の高い観光への取組】

宿泊などの滞在を促しリピーターに繋げるため、質と量を兼ねそろえた高付加価値観光プロダクト開発を推進し、現地消費額増に向けた取組みを進めている。

## 6 体験型・滞在型観光プロダクトの開発 NEW 【日本遺産 甦る因島村上海賊 島旅】

**村上海賊の島を丸ごと楽しむアドベンチャーツーリズム。**日本遺産村上海賊と縁故の大山神社での**出陣式体験とクルージング**による城跡巡りなどを体験することができる。

**【標準プラン】村上海賊ゆかりの神社で鎧武者等祈願体験**

村上海賊ゆかりの因島最古の神社である大山神社にて、ほら貝でのお出迎えから始まり、武将の鎧などの衣装を身にまとい、祈願や出陣式などを体験することができるプラン。



写真提供：因島商工会議所

**【本格プラン】クルージングを含む鎧武者等体験ツアー**

因島水軍城で歴史を見聞や、大山神社での祈願や出陣式体験、クルージングでの城跡等見学をするプラン。宿泊付きプランなどもあり、「村上海賊衆」を120%楽しむことができる。



写真提供：因島商工会議所

**【ツアー内容（宿泊プランの場合）】**

**1日目**

- 13:15 ○ 因島水軍城 < 拝観(説明・案内) >
- 14:15 ○ (移動)
- 14:40 ○ 大山神社 < 出陣式体験・御祈祷 >
- 17:10 ○ (移動)
- 17:20 ○ ホテル宿泊




**2日目**

- 09:30 ○ ホテル出発 (移動)
- 09:45 ○ クルーズー又は漁船による城跡巡り
- 11:15 ○ (移動)
- 11:30 ○ 昼食 < 海賊釜めし >
- 12:30 ○




## 7 ナイトタイムエコノミーの推進 NEW 【ひろしまナイトミュージアムシリーズ】

「ひろしまナイトミュージアムシリーズ」は、広島県ならではの**夜の魅力を発信**するために令和2年度から推進している事業で、広島県立美術館などを舞台に、所蔵作品等を演劇を通じたガイドを体感しながら鑑賞する**体験型のガイドツアー**。現在、以下の5つのコンセプトで公演中。



中でも、尾道市に隣接する福山市においては、「**福山ナイトキャッスル ～鬼日向の城～**」を開催中。福山城を舞台に、織田信長や徳川家康などとともに福山城築城の背景などに迫る“没入型演劇”を楽しむことができる。



写真提供：広島県観光連盟

### Time Table

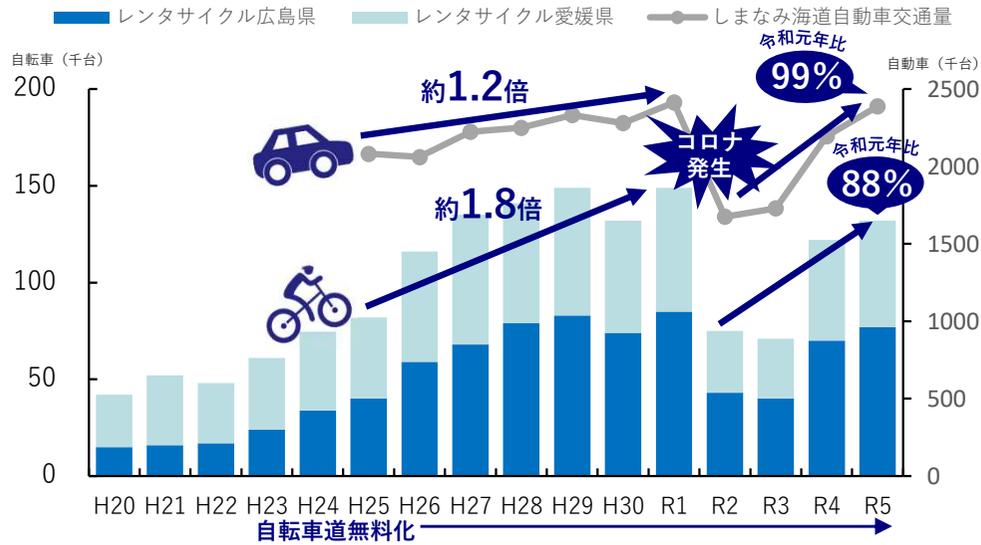
18:00 受付開始      18:30 開園      19:30 閉演      20:00 終了

# <広島県> 取組成果

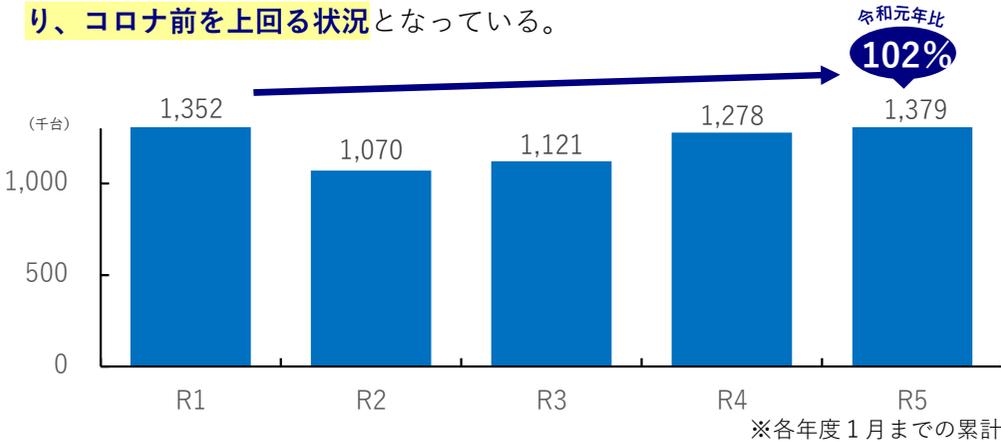
## ◆これまでの取組成果

コロナ流行前は、レンタサイクルの貸出台数及びしまなみ海道自動車交通量は年々増加しており、自転車通行料無料化前の平成25年度から令和元年度を比較すると、**レンタサイクル貸出台数は約1.8倍**（6.7万台増）、**しまなみ海道自動車交通量は約1.2倍**（33万台増）まで増加。その後、コロナの影響を受けたものの、令和5年度は、令和元年度と比べて**レンタサイクル貸出台数は88%**、**しまなみ海道自動車交通量は99%まで回復した。**

※ 令和5年度のレンタサイクル貸出台数及びしまなみ海道自動車交通量は一部推計値を含む。

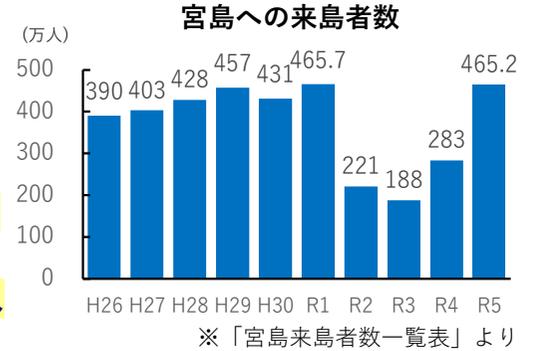


また、特に、平日の自動車交通量に注目すると、**102%まで回復しており、コロナ前を上回る状況**となっている。



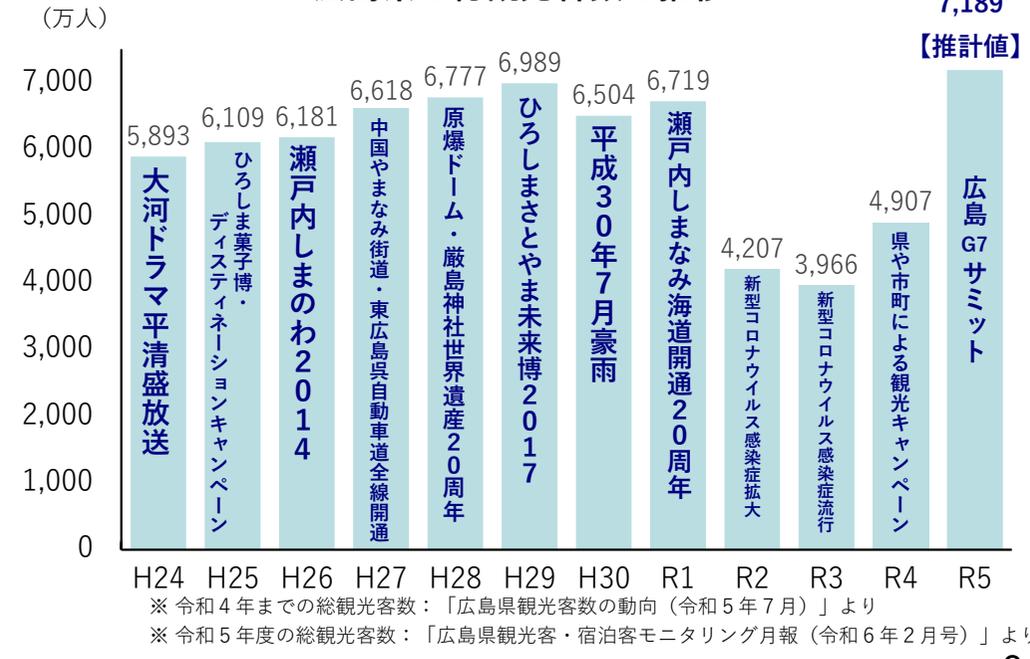
## ◆広島県の観光客数

2023年の宮島の来島者数は、厳島神社の大鳥居の修復完了に加え、G7サミットを機に注目度が更に高まり、**2・3・6・10月で過去最多を更新したほか、年間来島者数は過去最高であった令和元年（465.7万人）に次いで2番目となる465.2万人**であった。



また、本県の総観光客数は、平成25年に初めて6,000万人を突破した後、**平成29年まで6年連続で過去最高を更新していたが、平成30年は西日本豪雨災害等の影響により前年を6.9%下回った。平成31年（令和元年）は回復に転じたものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年以降は大幅に減少した。しかし、令和5年の総観光客数は、7,189万人（推計値）となり、大幅に回復している。**

## 広島県の総観光客数の推移



# <広島県>サイクリング・G7サミット・横連携・しまなみエリアの活性化に関する取組

## 8 安全で快適なサイクリング環境の整備

### ■ ブルーラインや案内看板等の設置

自転車の走行位置の明確化と逆走を防止するとともに、自動車運転者に対して注意を促す。



ブルーライン 矢羽根型路面表示

### ■ 道路空間の再配分

自転車以外の通行に必要な幅員は確保しながら、植樹帯の撤去や車線幅の縮小により、自転車が安全に通行できる空間を確保。

### ■ 急勾配注意喚起看板

上りでは、体力や体調にあわせたサイクリングを促し、下りではスピードの抑制を促す。

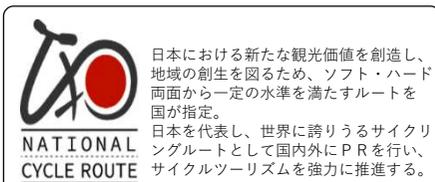


急勾配注意喚起看板

## 9 ナショナルサイクルルートの指定

平成11年に全橋供用され、しまなみ海道サイクリングロードが全線開通して以来、**走行環境の整備や情報発信を推進**。

しまなみの多島美などの魅力的な景観に加え、これまでに整備した走行・受入環境や体制等が評価され、「**ナショナルサイクルルート**」第1次指定において**選定**された。(R1.11.7)



日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るため、ソフト・ハード両面から一定の水準を満たすルートを国が指定。  
日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートとして国内外にPRを行い、サイクルツーリズムを強力に推進する。



しまなみ海道サイクリングロード  
SHIMANAMI KAIDO cycling road

## 10 しまなみ海道の自転車道無料化・情報発信

### ■ しまなみ海道自転車道無料化

従前は全線通行した場合に500円であった自転車通行料金を広島県・愛媛県で料金を負担し、**平成26年より無料化（令和6年3月末まで）**。**令和8年3月末までの2年間延長が、令和6年3月8日に決定した。**

### ■ 企業協賛・グッズ販売

広島県・愛媛県・尾道市・今治市で構成する「しまなみ海道自転車道利用促進協議会」において、グッズの販売やサイクリスト支援型自販機の設置をするとともに、企業協賛を募集。グッズ等の売り上げの一部や企業からの協賛金は**自転車の通行料金無料化の財源として充当するとともに、マナーアップの普及啓発などに活用**している。



協賛ポスター



サイクリスト支援型自動販売機

人気漫画とのコラボウェア

## 11 サイクリングしまなみ2024の開催

**2024年10月27日（日）にサイクリングしまなみ2024を開催予定**。2024年は、しまなみ海道開通25周年を迎えることから、国際サイクリング大会を開催し、改めて世界における“サイクリストの聖地＝瀬戸内しまなみ海道”を情報発信することで存在感を示し、しまなみ海道エリアの交流人口の更なる拡大等を通じた地域の振興・活性化を図る。



### ■ 2022大会の様子



△島鳥海峡大橋を走る中村愛媛県知事と湯崎広島県知事



△向島ICにて手を振りスタートする斉藤国土交通大臣

# <広島県>サイクリング・G7サミット・横連携・しまなみエリアの活性化に関する取組

## 12 インバウンド観光促進に向けた取組

### G7広島サミット



#### ■ 大型クルーズ客船対応

世界的なクルーズ人口の増大を背景に、今後の更なるクルーズ船の寄港増加に対応するため、**広島港宇品地区にて、大型クルーズ客船対応のクルーズターミナルを整備中。令和6年3月に完成予定。**



△クルーズ船着岸時のイメージパース

#### ■ 東部港湾初の外国クルーズ客船寄港

福山市の鞆の浦や三原市の糸崎港など、**しまなみ海道近郊の港に、外国のクルーズ客船が初寄港。**乗客達は、しまなみ海道のサイクリングや、生口島瀬戸田町での観光を楽しんだ。**今後も外国のクルーズ客船の寄港が予定**されており、多くの訪日外国人が、しまなみ海道沿線を訪れることが期待される。



#### ■ 広島空港 国際線再開

新型コロナウイルスにより運休が続いていた広島空港の国際線は、**令和5年1月の台北線に続き、7月にソウル線、8月に大連・北京線、9月に上海線が再開された。**また、**ソウル線については、搭乗率が好調であることから、より利便性を高めるため、令和6年1月より毎日2往復の運航に増便された。**



ソウル線（チェジュ航空）

## 13 高知県と連携した取組 (広島県立図書館における牧野富太郎展示)

令和5年4月1日～5月28日に**広島県立図書館**において、「**牧野富太郎の本～日本植物学の父～**」を開催。連続テレビ小説「らんまん」のモデルで高知県出身の植物分類学者、**牧野富太郎の著書や伝記、小説等を展示・貸出するとともに、高知県にもご協力いただき、牧野富太郎関連のパンフレットなどを配架。**  
本の貸し出し状況は好調であったとともに、**配架パンフレットも多くの図書館利用者に大好評。**

また、広島県公式ツイッターにおいて、「**#かんせと**」を付与し、その様子を投稿。**1.5万件の表示、14件のリツイート、59件のいいねを獲得した。**



△令和4年度第2回 環瀬戸内海地域交流促進協議会時の高知県資料より抜粋（牧野博士の新休日）



### 図書館利用者の声※

※ 広島県立図書館職員の聞き取りによる



今度、高知県に行ってみようと思います！

この展示がきっかけで  
この前、実際に高知県に行ってきました！



# <広島県> サイクリング・G7サミット・横連携・しまなみエリアの活性化に関する取組

## 14 しまなみエリアの活性化

尾道市の生口島等において、高付加価値旅行者層をターゲットとした**ホテルの開業や既存の観光施設のリニューアル**などが相次いでおり、**しまなみ海道沿線の更なる魅力アップに向けた取組みを推進**している。

### 瀬戸田・しまち商店街「空き物件活用プロジェクト」



Soil Setodaを手掛けたしまち企画が空き物件活用プロジェクトでショップハウスを開発。2025年までに空き家のリノベーション型と新築型を合わせて、**10棟を超えるショップハウスをオープン予定。第1弾が2023年4月に開業。第2弾が2024年春に開業予定。**

### 障がい者の就労と宿泊・交流体験型福祉施設



旧瀬戸田町営プール跡地に障がい者の就労と宿泊・交流ができる体験型の福祉施設が**2024年3月1日にオープン**。

### Azumi Setoda 2021年3月開業



画像提供：AZUMI

旅館ブランド「Azumi」が手掛た、築約140年の豪商屋敷をリノベーションした旅館。

### Soil Setoda 2021年4月開業



画像提供：SOIL SETODA

江戸時代建造の「旧瀬戸田民俗資料館」を観光案内所や「Overview coffee」の焙煎所、宿泊施設に改修。



### Ryokan尾道西山 2023年4月リニューアルオープン



(株)せとうち旅館が、尾道市の老舗旅館・西山別館の運営を引き継ぎ、**施設のリニューアル等を行いながら更なる価値向上を目指し2023年4月にグランドオープン**。

### 渚の交番 SEABRIDGE 2021年7月オープン



**豊かな海を次世代に引き継ぐための地域づくりの総合拠点**が広島県内初開設。カフェスペース、コミュニティスペース、ブックギャラリー等完備。

### グランドーム瀬戸内しまなみ 2021年8月開業



ドーム型テントグランピング施設。レンタサイクルなどのアクティビティも整備。

### シトラスパーク 2022年8月リニューアルオープン



グランピング施設やドッグランを新たに整備しリニューアルオープン。

## ○明石海峡大橋・大鳴門橋の活用

### 明石海峡大橋海上ウォーク／大鳴門橋うずしおウォークの開催

○R2・R3年度は新型コロナウイルスの影響で中止

→R4年度は明石海峡大橋や大鳴門橋の管理路を歩いて渡る明石海峡大橋海上ウォークや大鳴門橋うずしおウォーク、2橋を一度に渡る2橋ウォークを開催

→R5年度はR6年3月10日(日)に開催  
※ 3月9日(土)にも開催予定であったが、強風のため中止

(R5年度参加人数)

3月10日(日)	明石海峡大橋海上ウォーク	811名
	大鳴門橋うずしおウォーク	134名
	2橋ウォーク	132名



【ウォークイベント実施状況】



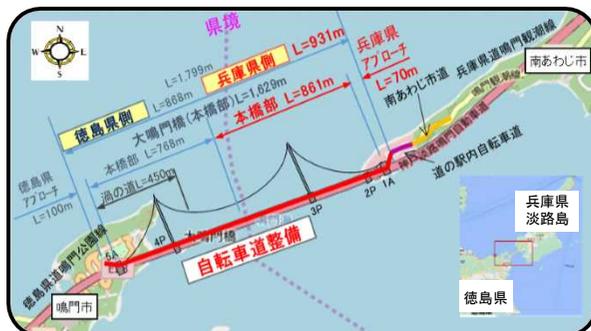
【明石海峡大橋】



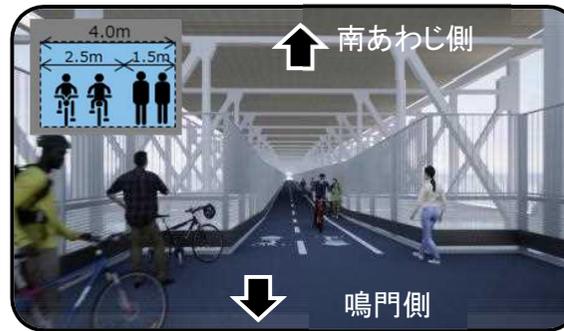
【ウォークイベントピラ】

### 大鳴門橋自転車道 新規事業着手

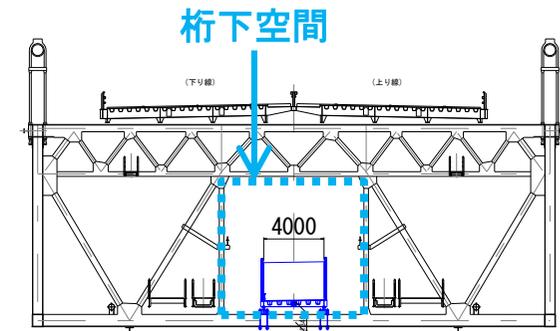
○兵庫県南あわじ市と徳島県鳴門市を結ぶ、大鳴門橋の桁下空間を活用した全長約1.8kmの自転車道について、R5年度に事業着手(兵庫県、徳島県共同)、R5年10月10日には、両県それぞれが本四高速(株)と大鳴門橋自転車道設置工事委託契約を締結。R6年中の工事着手を目指す。



【位置図】



【自転車道イメージ断面図】



【横断面図】

# <徳島県> 交流促進に係る取組 (1/3)

## 1. 大鳴門橋自転車道完成を見据えた取組



### サイクリストの受入環境整備

#### 自転車通行空間の整備

- 大鳴門橋自転車道を起点とする周遊ルート等での案内・路面標示を整備予定(徳島県、鳴門市等)
- 自転車が車道の左側端を通行しやすい環境の創出等を図るため「シェアザロード」の啓発運動を実施(鳴門市)



#### 自転車人口拡大に向けた取組

- 鳴門市・南あわじ市・東かがわ市をまたぐサイクリングコースを設定(ASAトライアングル交流圏推進協議会)
- 「鳴門・南あわじ渦潮グルメライド」を開催(報知新聞社、鳴門市、南あわじ市)



#### サイクルステーションの整備

- 鳴門市の複合スポーツ施設にて、サイクルステーションを整備
- 大鳴門橋架橋記念館エディにて、サイクルステーションを整備予定



#### 補助金制度の創設

レンタルサイクル事業者や、宿泊事業者を対象とした補助金制度を令和6年度に創設(鳴門市)



## 2. 自転車施策の推進



### 徳島自転車Tラインルートマップの充実



#### Tラインルートとは

- 吉野川沿いと海岸沿いを結ぶ、高低差の少ない比較的走りやすいルート
- ルート周辺には橋など様々な観光施設が豊富

#### Tラインルートの魅力発信

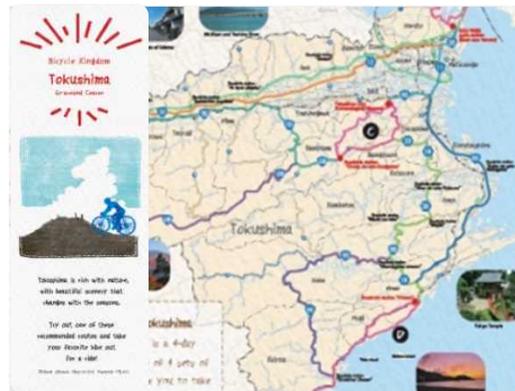
- デジタルマップにビューポイントや拠点施設(道の駅)の追加
- サイクルナビアプリと連携できるデジタルマップの充実
- サイクルコンピューターで利用可能なコースデータの配布



Tラインルートは今後、大鳴門橋自転車道の完成により「アワイチ」など他県のサイクリングルートと繋がる予定

徳島県内の橋を巡るブリッジサイクルツーリズムの推進

### サイクリング情報発信の充実



#### サイクリングマップの多言語化

徳島県内のサイクリングコース他お役立ち情報も盛り込んだ日本語・英語・中国語のマップを作成

#### サイクリスト向け情報の充実

- 「自転車王国とくしま」のHPにてイベント情報等の情報発信
- デジタルマップ上の観光情報等の充実

サイクリストの利便性向上

## 3. パネル展の実施

### 瀬戸内海地域の「食文化」をPR



- R5.11.28(土) なんば広場 (大阪府大阪市)  
29(日) 道頓堀リバーフェスティバル
- R5.12.13(水) 道の駅いたの (徳島県板野町)  
阿波ふうど号と連携したパネル展
- R6. 3.17(日) 上板SA (徳島県上板町)  
とくしまどうフェスタin上板SA

## 4. 周遊観光の促進

### R5.7月からR7.3月まで「阿波ナビスタンプラリー」を実施



- 概要  
徳島県内での宿泊、道の駅等での  
買い物・観光施設や公共交通機関  
の利用でスタンプをゲット！  
スタンプ数に応じて、抽選申込みが可能
- 対象施設エリア  
徳島県内 (東部、西部、南部)、淡路島

### R6.4月から旅行商品造成を目指す旅行会社の取組を支援



- 概要  
旅行会社、観光地域づくり法人等を  
対象とした助成金制度
- 補助内容
  - ・観光施設の改修、高付加価値化
  - ・歴史や自然など新たなテーマに  
基づくモニターツアー等

### R6年度から「徳島県観光ガイドブック」の刷新



- 概要  
徳島県内の観光素材が網羅されている  
県観光ガイドブックを刷新する
- 掲載予定内容
  - ・SNS映えするスポット紹介
  - ・自然、歴史、文化、スポーツなどの  
テーマに沿った特集ページ

## 5. 観光客増加に向けた受入体制整備



### 魅力的な宿泊施設誘致などの実施

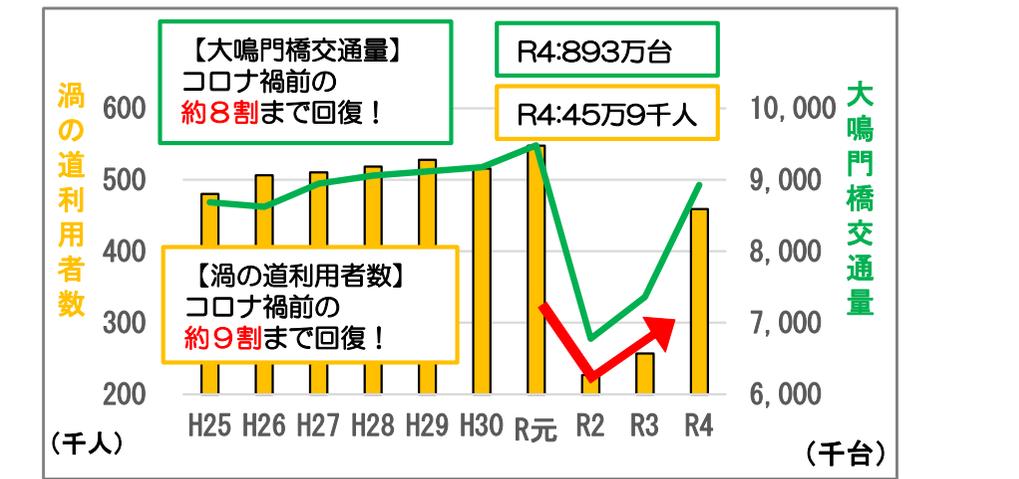
- 宿泊施設投資促進事業  
旅館・ホテルの新增設に要する経費を一部補助
- 宿泊キャパシティ拡大事業  
国内外の事業者に対する誘致活動や民泊に係る調査・セミナーの開催

宿泊者数や観光消費額の増加

## 6. 大鳴門橋交通量・周辺の入込客数推移

### 徳島県内の交流人口の拡大

全国共通料金導入後、  
大鳴門橋交通量・渦の道利用者数ともに増加しており、  
コロナ禍以降も順調に回復



今後も継続して本四高速の更なる利用促進や  
本州四国間の交流人口の拡大に取り組む

# <徳島県> 交流促進に係る取組 (3 / 3)

## 7.2025年大阪・関西万博に向けた取組

### 「徳島パビリオン」の展覧に向けた取組



2025年大阪・関西万博に向け、「万博は『ゲートウェイ』、徳島『まるごとパビリオン』～県民が参画し、県民が創る万博～」をコンセプトとし、観光客数・観光消費額増を目指す

- 関西広域連合の一員として「関西パビリオン」内に「徳島パビリオン」を設置
- 「徳島パビリオン」を入口とし、「人・モノ・コト・情報」を徳島へ誘導
- 徳島県全体を徳島『まるごとパビリオン』と見立て、SDGsを推進し、地域の魅力あふれるコンテンツの形成を図る



### 2025年大阪・関西万博〇日前イベントを開催し、万博への機運醸成を図る

**R4.7.18**  
2025年大阪・関西万博開幕1000日前  
記念イベント  
多彩なステージイベントや  
親子参加型のワークショップを実施



**R5.11.30**  
2025年大阪・関西万博開幕500日前  
県庁舎等でのシティドレッシング  
2025年大阪・関西万博に向けた機運醸成  
のぼりや懸垂幕等を設置



### 県内外でイベントを開催し、PR活動を実施

**R5.11.11・12**  
実証イベント (Feel OUR SPIRITS)  
徳島パビリオン内の展示や催事に向けた  
コンテンツの実証及び効果的な情報発信の検討  
かつ首都圏への魅力発信・PR



**R5.11.25**  
阿波おどり・万博魅力発信@伏見稲荷大社  
訪日外国人向け口コミサイトにて  
人気1位となっている  
「伏見稲荷大社」において、  
「阿波おどり」や「大阪・関西万博」の  
イベントを行い、全世界へPR



## 8.インバウンドにも配慮した取組

### とくしまブリッジカードの配布

吉野川に架かる橋の写真をカードにした  
「とくしまブリッジカード」を県内の道の駅、観光施設等で配布  
今後は英語版を作成予定

カード表

とくしまブリッジデータ	
橋名	阿波しまさき大橋
形式	鋼索吊り橋
総延長	1,291m
有効橋長	25.5-29.5m
路線名	(徳島環状線)
所在地	徳島市川内町
所在地	徳島市徳島町
完成年	平成24年(2012)
管理	徳島県

カード裏

- とくしまブリッジカード
- 吉野川に架かる橋を  
カードにしたコレクターズアイテム  
※入手方法 (無料)
- ①入手したいカードの橋を  
デジカメ等で撮影
- ②撮影したデジカメ等を持って  
配布場所へ移動
- ③係の方に橋の番号か橋名を告げて  
画面を提示
- ④必要事項を記入して  
とくしまブリッジカードをGet

## 1. 誘致施策

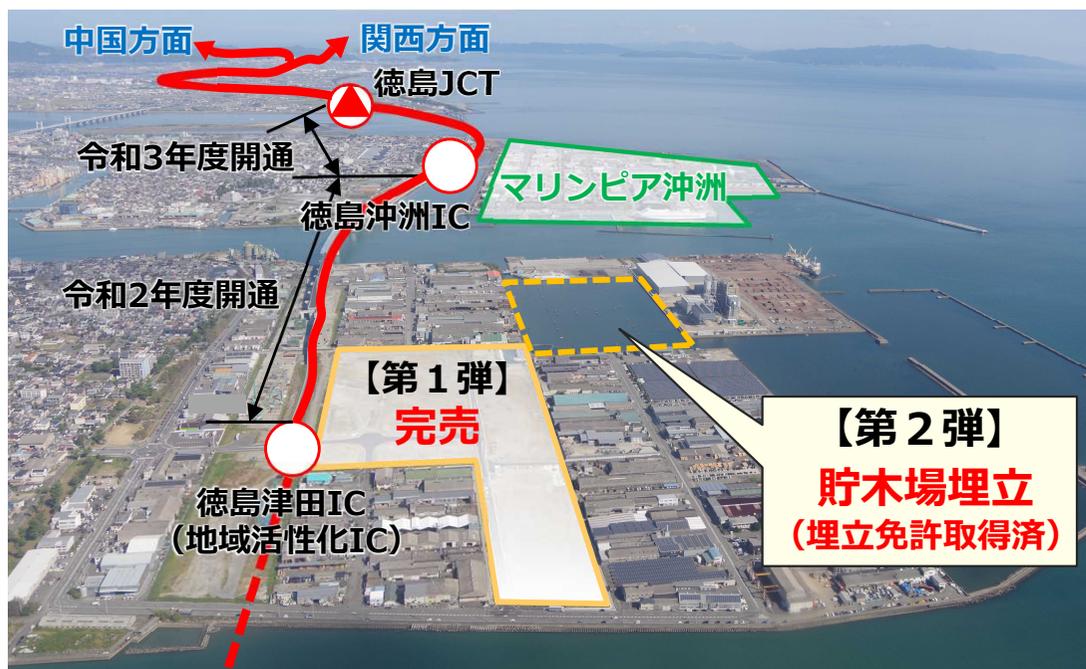
### 津田地区活性化整備事業

徳島南部自動車道及び徳島津田 I C（県施工）の整備に伴い、「陸・海・空の結節点」となる津田地区において、遊休化していた水面貯木場を埋め立て、新たな企業用地（約9.8ha）を造成

## 2. 誘致効果

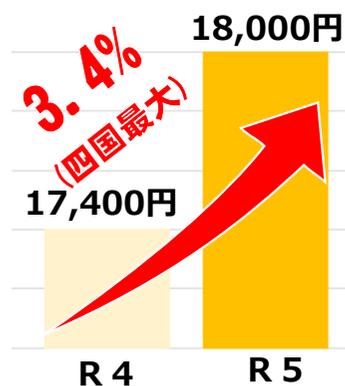
徳島南部自動車道の徳島津田 I Cに隣接し、周辺地盤より約 2 m 高く造成した安全安心な企業用地を整備

- 【第1弾】全 14 区画完売（約9.8ha）
- 【第2弾】埋立免許取得済（R5年度埋め立て工事着手）
- 令和4年3月21日に「徳島 JCT・徳島沖洲 I C間」が開通し、全国の高規格道路ネットワークに直結
- 周辺地域の地価の上昇等のストック効果が発現



### 地価公示結果 (R5.1) 津田海岸町

全国平均3.1%



対前年変動率 (工業地)

### 地価調査結果 (R5.7) マリンピア沖洲

全国平均2.6%



対前年変動率 (工業地)

## 環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興



2025年春オープン

### あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）

NEW

香川県では現在、2025年3月の開設に向けて、あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）の整備を進めています。

このアリーナは、単なるスポーツ施設に留まらず、香川のにぎわい創出の拠点となり、また「海の玄関」づくり構想を締めくくる施設です。

様々な目的で利用が可能な多目的アリーナであり、地域のスポーツ大会から国際大会まで幅広い室内競技、コンサート、MICE（会議や展示会）などの大規模イベントに対応し、香川県のスポーツ振興と交流人口の拡大、にぎわい創出を図るための施設となることを目的としています。

### 特徴

メインアリーナ、サブアリーナ、武道施設で構成し、多彩なレイアウトが可能なメインアリーナは、様々なイベントでの利用が可能で、設営時には、コンクリート床のアリーナ面に直接、大型トラック（11t）の乗り入れも可能、スポーツで利用する場合には木製床を設置して利用することができます。

メインアリーナの周囲に交流エリアを設けた新しい発想のアリーナで、観客席上部に壁を設けない構造により、アリーナと交流エリアの一体感を確保、海への眺望も開けた北側交流エリアにはキッチンカーの乗り入れも可能であるほか、カフェを設置し、イベントがない日でも県民が集える場所として活用することができます。

交通の結節点であるサンポート高松エリアに立地し、各方面からのアクセスが良好であるほか、周辺には国際会議場やホテルが集積し、大規模なイベントにも対応が可能です。



### 収容人数

メインアリーナの固定席は中四国最大の5024席で、アリーナ面に移動式可動席や仮設用の椅子を設置することで最大で1万人の収容が可能です。



## 瀬戸内海 「海」の魅力の発信



### 瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業

世界の宝石 瀬戸内海へ ～出逢い、つながる90年～

令和6年3月16日に、瀬戸内海が日本で初めて国立公園に指定されて90周年を迎えました。  
「瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業」として、令和6年3月16日にキックオフイベントを実施し、今後も様々なイベントを開催する予定です。

### 瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業キックオフイベント 【屋島・鷺羽山ウオーク】



○瀬戸内海国立公園の当初の指定区域である屋島で、指定90周年を祝うセレモニーや、「世界の宝石」とも称される瀬戸内海の多島美の景観を歩いて楽しむウオーク行事を開催しました。

- 【共同開催】香川県、岡山県、高松市、環境省四国事務所 等
- 【後援】香川森林管理事務所
- 【協力】香川県里山ボランティアガイド組合、元気YASHIMAを創ろう会 等
- 【日時】令和6年3月16日（土曜日）
- 【場所】高松市 屋島山上
- 【内容】参加者の体力などに応じて4コース + 岡山県との連携による鷺羽山コース
- 【定員】220名（+岡山県からの参加者枠50名）



### 瀬戸内国際芸術祭

次回2025年開催

瀬戸内国際芸術祭は、瀬戸内海を舞台に3年に1度開催される国際的な芸術祭です。瀬戸内海の美しい風景を舞台に、アート作品やパフォーマンスが展示されます。島々や海岸、公共施設など、様々な場所が芸術の空間となります。国内外から多くのアーティストが参加し、独創的な作品が展示されます。訪れる人々は、芸術と自然の融合を楽しむながら、瀬戸内の魅力を体験することができます。瀬戸内国際芸術祭は、芸術と文化の交流を促進し、地域の活性化にも寄与しています。

次回の2025年は、大阪・関西万博が開催される予定であり、万博とも合わせて交流人口の増加を推進することを目指しています。

### 瀬戸内海国立公園とは

備讃瀬戸を中心に紀淡・鳴門・関門・豊予の4つの海峡に囲まれた地域のうち、広い海域とそこに点在する島々、それを望む陸地の展望地が瀬戸内海国立公園区域として指定されています。その範囲は1府10県にまたがり、海域を含めると90万haを超え、国内で最も広い国立公園です。  
特長は、大小数々の島で構成された内海の多島海景観です。沿岸の陸域にはそれらを眺められる展望地が多数存在します。

## 産業基盤の整備

### ★アクションプラン<せとうち企業誘致100プラン>策定

日本一小さな県から大きな未来に向かって  
「One step together !」



(令和5年3月策定)

#### <5つの柱>

- ① 企業誘致の基盤となる用地の確保
- ② 本県の立地企業の活動を支える交通・物流拠点網・インフラの充実
- ③ 企業ニーズに沿った人材確保の支援
- ④ 本県独自の企業誘致助成制度や税制優遇等による支援
- ⑤ 各種技術支援・ワンストップサービスの一層の充実

### 誘致事例 ～香川県坂出市番の州臨海工業団地の分譲～

香川県番の州臨海工業団地の未分譲地（約17ha）において、3社（①ショーワグローブ(株)、②(株)ハローズ、③竜王金属(株)）による生産・物流拠点施設が立地が決定（①は令和6年春頃操業予定、②及び③は操業済。）これまでの総分譲面積は約505haで、企業数は大型工場や流通関係企業等あわせて47社。

#### <誘致効果>

- **投資・雇用面** 立地する3社の投資効果として、土地代に建物・機械設備費等を加えた**総投資額が約200億円**になり、3社による設備増設後も含めた雇用計画では、新たに**約370人の雇用**が創出される見込み。
- **産業インフラ面** これら拠点整備に伴い、工業用水や電気、ガスなどのインフラ面における大きな需要が見込まれ、3社で**年間27億円超の使用料**が見込まれる。
- **本四間の交流** 県外に本社を置くショーワグローブ(株)（兵庫県）と(株)ハローズ（広島県）の生産・物流拠点施設が整備されることにより、**本州・四国間での物流が活発化することが期待される。**

### 【香川県企業誘致助成制度】

○投下固定資産額や新規常用雇用者数などの要件を満たす **工場、試験研究施設、物流拠点施設、情報処理関連施設、地方拠点強化施設**について助成を行い、企業誘致を促進。

#### <新規創設>

- 民間事業者による工業団地整備に対する助成制度
- カーボンニュートラルポート形成支援助成金

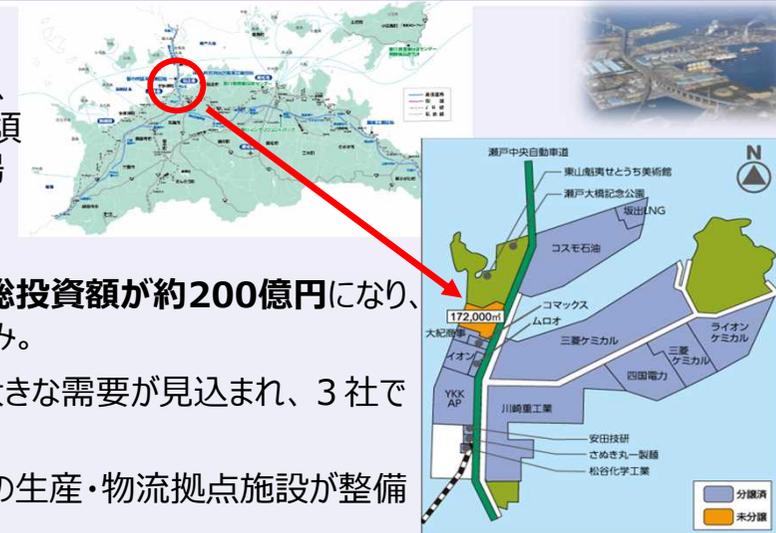
#### <企業立地動向>

(R5年度は9月末時点)

年度	工場	物流拠点施設
R2	10	3
R3	18	2
R4	38	3
R5	13	3

### 【ワンストップサービス窓口】

- 工場等の建設を検討している企業に対して、工場用地や優遇制度の情報を提供。
- 立地に係る各種行政手続の相談窓口として、関係機関と連携を取りながら、手続きがスムーズに進むようサポート。
- 立地後の操業に当たっての課題等についての相談にも対応。





## ワーケーション、サテライトオフィス等の取組み

### オープンイノベーション拠点「Setouchi-i-Base」



2020年11月7日、サンポートエリアに「Setouchi-i-Base」がオープンし、今年度で3周年を迎えました。

「人が集い、学び、交わり、共創する、オープンイノベーション拠点」をコンセプトに、情報通信関連分野の人材の育成や活動・交流の場の提供、ビジネスマッチング支援を3本の柱として、施策を総合的かつ集中的に展開しています。

情報通信関連分野の人材を育成する講座を実施するとともに、専任のコーディネーターによる各種相談対応や伴走支援等を提供しており、起業、第二創業や既存企業の競争力強化を推進し、若者の働く場を創出することで県内定着を促進するとともに、地域の活性化に取り組んでいます。

### コワーキング・ コラーニングスペース



多様な人材が集い、活動し、交流する共同オフィスや学習スペースを整備。

情報通信関連  
分野の  
人材育成

活動・交流  
の場の提供

ビジネス  
マッチング  
支援

### 創作工房



試作品などの製作ができる3Dプリンターやレーザーカッターなどの創作機器を配置し、共同利用できる工房を整備。

# <愛媛県> しまなみ海道エリアの交流人口拡大に向けた取り組みについて

## 「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」の策定



- 策定年月：2021年3月
- 推進期間：2021～2030年度までの10年間
- ビジョンの概要：  
しまなみ海道エリアの魅力を更に向上させるため、“目指すべき10年後の姿”を描き、県・市町、DMO、事業者等が、方針や政策を共有・実践するための基本となるもの。

➔ 「しまなみ海道エリア」がサイクルツーリズムを中心とした世界ブランドとしての認知を獲得し、“地域が人を呼び、人が人を呼ぶ”好循環を生み出すエリアへの発展に向けた取り組みの方針・政策

- ◆ 3つの方針  
「誘客拡大・高付加価値化」  
「誘客効果の波及・経済活性化」  
「継続的な地域振興」
- ◆ 4つの政策  
「戦略的・政策横断的な振興政策」  
「観光産業集積・地域経済活性化に向けた政策」  
「持続可能なエリア振興と環境保全の両立」  
「エリアマネジメント組織の形成」

## 「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」の実現に向けた主な取り組み



### サイクリングと体験型コンテンツを組み合わせた広域ツアー商品の造成等

#### 「過年度の取り組み」

- 来島海峡大橋桁外作業車体験 & 登頂ツアー、無人島満喫ツアー、シーカヤック、ヨットクルーズなど **32コンテンツの造成を支援**
- サイクリングと組み合わせた広域ツアー造成に向けて、FAMツアーや商談会を開催するなど、「販売体制の支援」にも注力

#### 【4年度実施】広域ツアー商品の更なる造成等に向けた取り組み

- 広域ツアー商品の造成：8ツアー
  - モニターツアー：3回実施（1泊2日）
  - 商談会：4回実施
- サイクルツーリズムのコーディネート機能も強化

➔ 5年度以降、地域DMO主導で事業者間ネットワークを生かし取組強化

#### ①「サイクリングしまなみ2024」の開催

- 開催日：令和6年10月27日（日）
  - 参加定員：3,500人
  - コース：8コース（40～140km）
- “サイクリストの聖地＝しまなみ海道”を広く国内外に情報発信



### ②「広域サイクルツーリズム圏域」の形成

「来島海峡大橋」を中心とする  
半径50kmの本県エリア

「グレーターしまなみ・えひめ」圏域を形成  
➔ 圏域における周遊促進・長期滞在化

※国、自治体、本四高速、民間団体等で、実施主体となる「協議会」を構成 (R5.3)



#### 「5年度の主な取り組み」

- デジタルスタンプラリーを実施（11.1～）
- 「しまひめライド」イベントの実施（3/16～17）
- 各種プロモーション（機運醸成など）
- サイクリング環境整備 など

### ③「エリア間交流協定等」の締結

サイクリングを核とした  
継続的な「エリア間交流」の推進

しまなみ海道を象徴する  
「来島海峡大橋」エリア



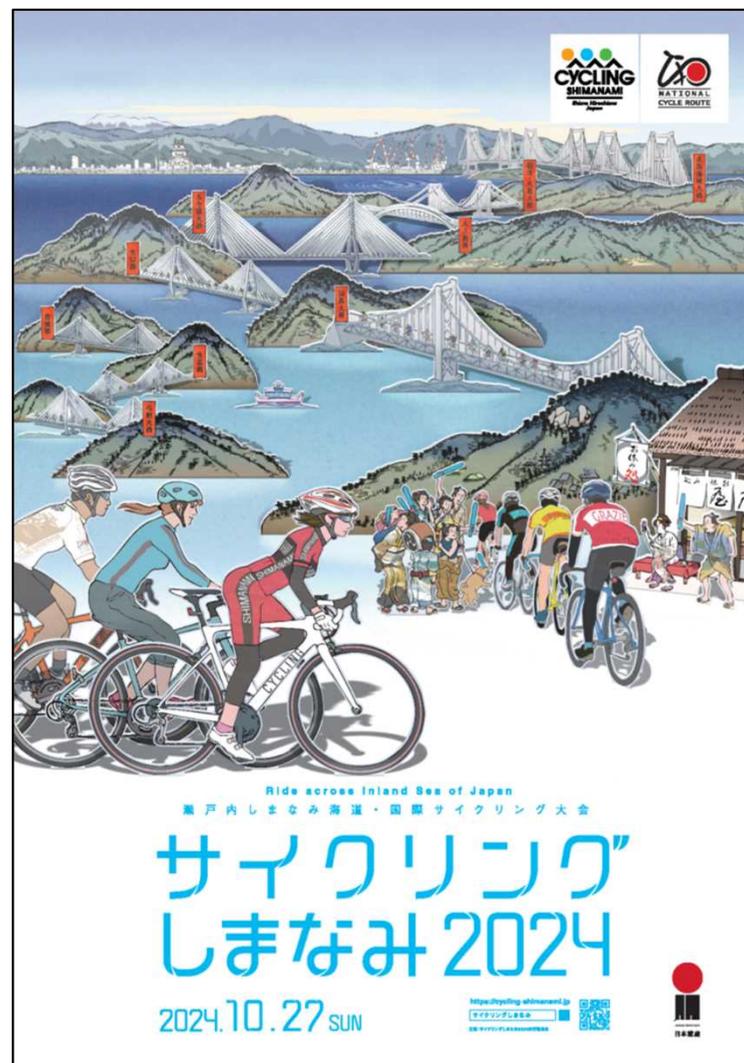
サイクルツーリズムが盛んで、  
自転車が行き来可能な  
「欧米豪の著名な橋」エリア

- 豪州・米国の著名橋を中心に、関係機関との協議を継続中。まずは1団体について、6年度中の締結を目指す。

# <愛媛県>しまなみ海道エリアの交流人口拡大に向けた取組みについて①

## ■サイクリングしまなみ2024の開催

開催日	2024年10月27日（日）
出走者数	3,500人
コース	8コース（40～140km）
併催イベント （今治・尾道・弓削）	フィニッシュ会場等でのステージイベントや、協賛企業、自治体等のブース出展を予定
新たな取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 愛媛・広島のスタート人数を同程度に設定</li> <li>■ 今治フィニッシュ会場にて地域イベントと連携</li> <li>■ 広島フィニッシュを向島運動公園に変更</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年7月に基本方針を公表。</li> <li>・2024年2月16日に実施計画を策定・公表。</li> <li>・同日に募集要項も公表し、4月15日から募集開始予定</li> </ul>



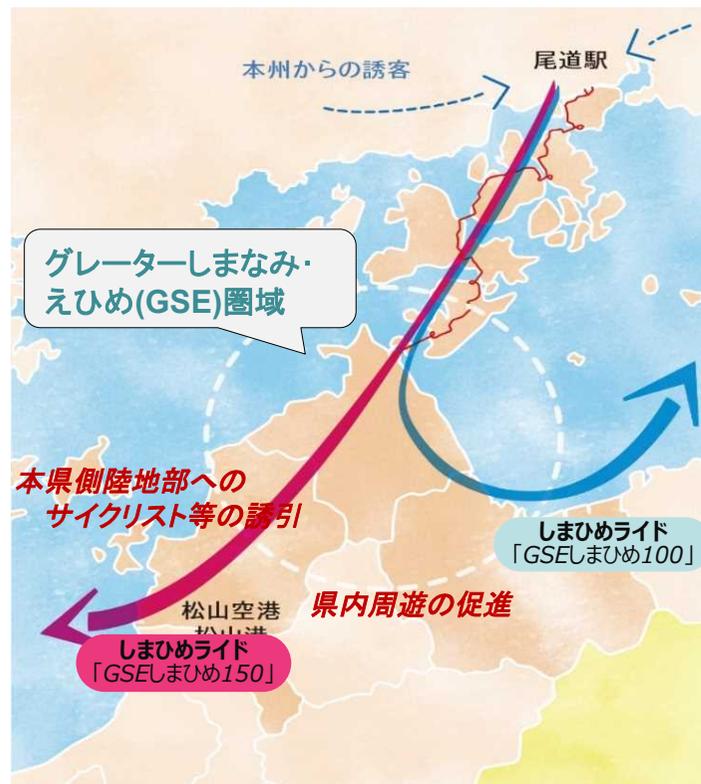
# <愛媛県>しまなみ海道エリアの交流人口拡大に向けた取組みについて②

## ■グレーター・しまなみえひめについて

・瀬戸内地域をサイクリングワールドとするため、現在、本四高速及び瀬戸内8県で取組みを進める「Setouchi Vélo」構想と連動し、本県独自の取組みとして、しまなみ海道と隣接する本県側エリアに形成する広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ(GSE)」で、滞在型観光の推進に資する仕掛けづくりや環境整備に取り組む。

### イメージ

来島海峡大橋をフックとした、本県側エリアでの新しい自転車旅「しまひめライド」の提案による実需の創出と地域経済の活性化



- 尾道駅着
- 愛媛側へサイクリング
- 来島海峡大橋サイクリング
- 松山 or 西条方面へサイクリング
- 飲食・宿泊・体験
- 松山空港・東予港・松山港発



### 観光客の旅行の動き（一例）

本県ならではの観光資源等が点在するサイクリングルート、スタンプラリー形式で自由に周遊する「しまひめライド」への参加

▶ 多彩な観光施設・食・文化等の堪能  
(通過型から「滞在型観光」への転換)

《令和5年度事業展開》

OR5. 11.1から、松山市・今治市・西条市・上島町を巡るデジタルスタンプラリーを開始

OR6. 3.16~17に、しまひめライドイベント開催予定  
○サイクリスト等の周遊促進に資する基盤整備等への支援を実施



## ■エリア間交流協定等の締結について

・瀬戸内ナショナルサイクルルートに指定されている「しまなみ海道エリア」の世界ブランド化を目指し、地元市町や民間団体と連携・役割分担の上、サイクルツーリズムの深化に向けた事業を推進することで、しまなみ海道の発展と持続的な地域振興を図る。

### 橋を核とした「欧米豪」との継続的な「エリア間交流」の推進

しまなみ海道を象徴する  
クラウンブリッジ  
「来島海峡大橋」



サイクルツーリズムが盛んで  
自転車が通行可能な  
「欧米豪の著名な橋」

### <協定等の締結により期待される効果>

- しまなみ海道を代表する来島海峡大橋と海外著名橋を核とする協定等の締結による世界的な情報発信力の強化・認知拡大
- 双方の周辺エリアにおける自転車愛好者層を巻き込んだ地域間でのサイクリング交流を展開することで、相互訪問等の人的交流を促進
- しまなみサイクリングを切り口に、相手国エリアとの「顔の見える関係づくり」を進めることで、サイクリングのみならず、経済や文化面での相互交流を促進

# ＜愛媛県＞修学旅行によるしまなみ海道自転車道促進事業（レンタサイクル費用助成）について

- しまなみ海道自転車道利用促進協議会（愛媛事業本部）では、しまなみ海道自転車道の利用を促進するため、昨年度に引き続き「受注型企画旅行」（修学旅行）について、次のとおり助成している。
- 令和5年4月1日から令和6年3月3日の期間に修学旅行でしまなみ海道自転車道をレンタサイクルで利用するもの（県内宿泊条件）に利用できる旨、ホームページ等で案内している。**令和6年度以降も継続して、事業を取り組む（令和6年3月18日から申請可能）**

## 1.助成対象となる旅行

次の条件を全て満たす旅行が対象となります。

令和5年10月31日時点で427名申請（運用を開始した令和3年より115%増加）

- (1) 小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の学校等の学校行事として実施する修学旅行であること。
- (2) しまなみ海道自転車道の愛媛県区間のサイクリングを伴うこと。
- (3) 「協議会」が指定するレンタサイクルターミナルにおいて、レンタサイクルを借りること。
- (4) 食事、休憩、買い物等で今治市島しょ部の店舗等に1つ以上立ち寄る行程とすること。
- (5) 愛媛県内に1泊以上宿泊すること。



## 2.助成金の額

区分	一人当たりの助成額	今治市内宿泊の場合の加算額(1人当たり)	1団体(商品)の助成上限額
小学生	250円	500円	200,000円
中学生以上	1,000円		



## 3.助成金の交付対象者

旅行業法（昭和27年法律第239号）及び同法施行規則（昭和46年運輸省令第61号）の規定による第一種旅行業、第二種旅行業、第三種旅行業及び地域限定旅行業の登録を得ている旅行業者。

# <愛媛県> 瀬戸内しまなみ海道の自転車通行料金の無料化について (利用促進)

## 1. 期間：

瀬戸内しまなみ海道の自転車通行料金については、愛媛県、広島県等が減収の一部を負担することにより、平成26年7月から無料 (令和8年3月末まで) となっております。

## 2. 対象：瀬戸内しまなみ海道の自転車歩行者道を通行する **自転車**



【本来の通行料金 (軽車両等)】

橋梁名	料金
因島大橋	50円
生口橋	50円
多々羅大橋	100円
大三島橋	50円
伯方・大島大橋	50円
来島海峡大橋	200円
合計	500円

【自転車のみ】

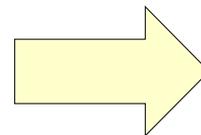
➡ 0円

※無料化対象は自転車のみであり、  
原動機付き自転車は対象外です。



## 3. 無料化による効果：

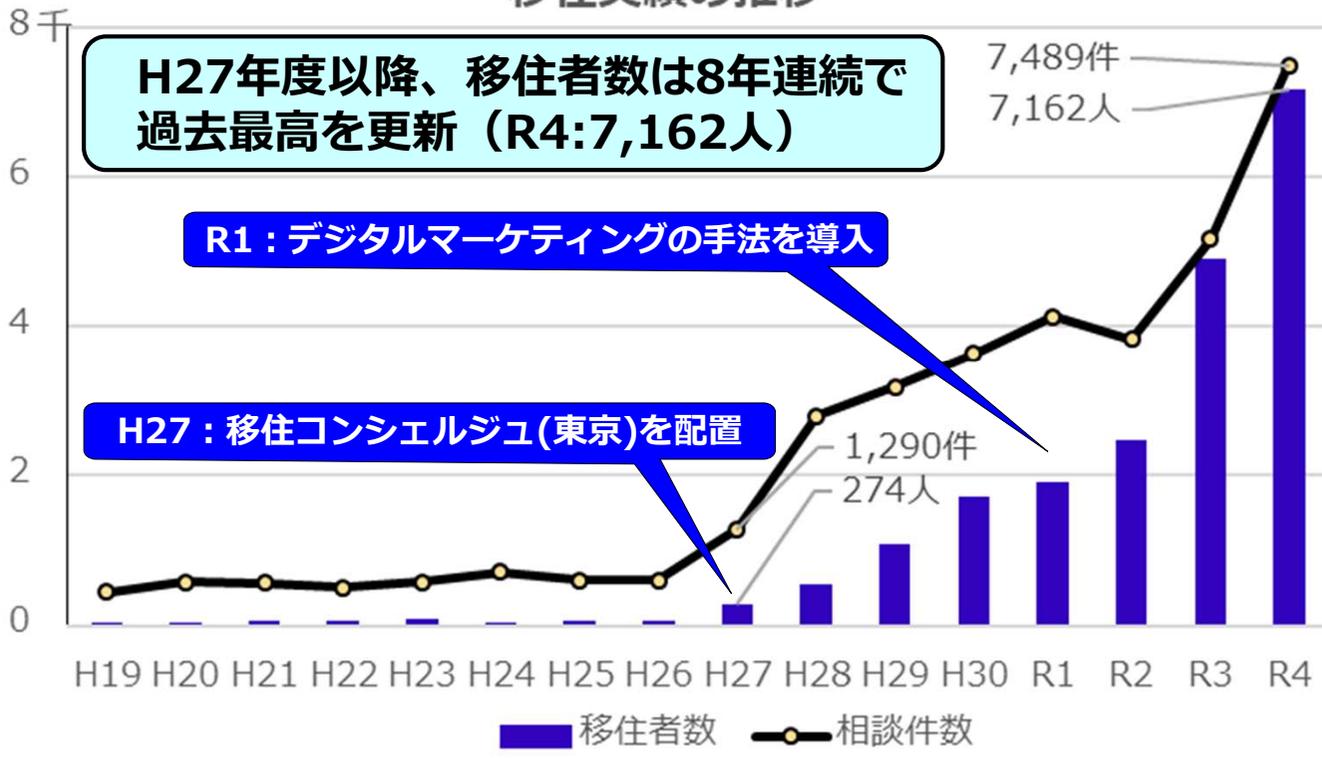
- サイクリストの利用環境の向上
- 主要観光地の **入込客数の増加**
- レンタサイクルの **貸出台数の増加**



無料化継続(複数年)の要望活動を行い、令和7年度末までの2年の継続が決定

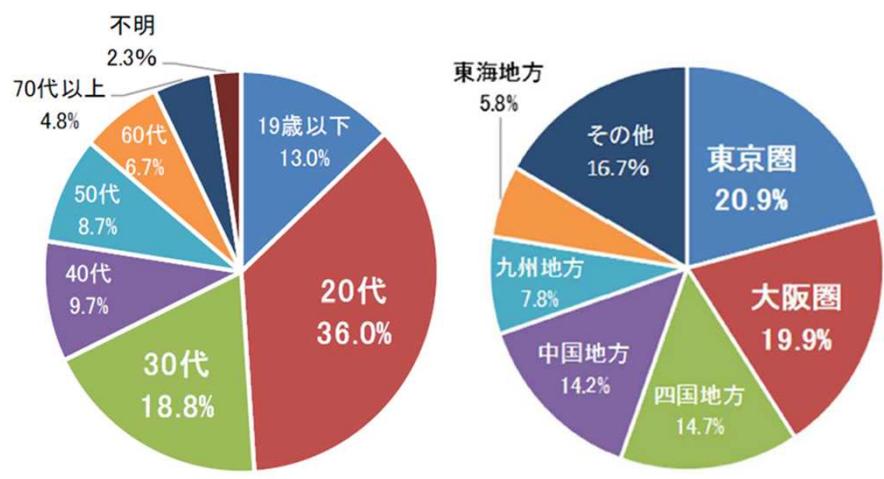
# <愛媛県> 移住の促進について（令和4年度の実績）

移住実績の推移



**年代** 20代が最多の2,577人、次いで30代1,347人となり、**20～30代の合計が3,924人で、全体の半数超（54.8%）**

**移住元** **東京圏1,498人**（東京・埼玉・千葉・神奈川）、**大阪圏1,421人**（大阪・兵庫・京都・奈良）、**合計2,919人で全体の約4割（40.8%）**



**大都市圏の若年層を中心に、移住先としての愛媛の魅力が浸透**

# <愛媛県> 移住の促進について（今後の目標と取組み）

## 現状と課題

- 本県の人口減少と少子高齢化（県独自の将来推計）
  - ⇒ 2040年：105.9万人（15～64歳：54.3万人）
  - 2060年：78.4万人（15～64歳：37.4万人）
- 進学や就職を機とした若年層の流出
  - 特に、20～24歳女性の転出超過が最多（R4年:▲1,066人）

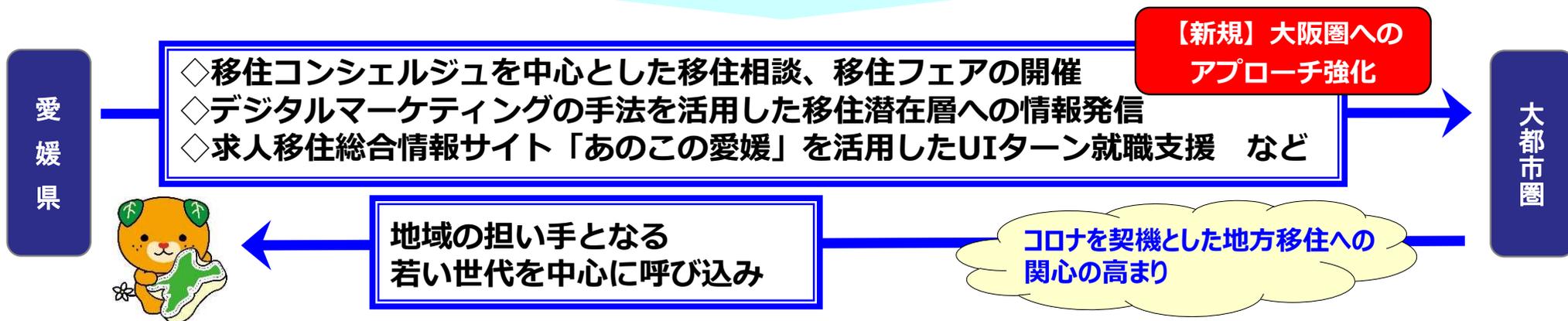
人口減少対策は待ったなし

## 目標

愛媛県総合計画～未来につなぐ えひめチャレンジプラン～（期間：令和5年度～8年度）

KGI（重要目標成果指標）	※人口関連を抜粋	基準値	目標値（R8年）
【政策KGI】 人を惹きつける住み続けたい 愛媛づくり	人口	1,334,841人（R2年）	127万人確保
	出生数	8,011人（R3年）	8,500人
	転出超過の解消	3,397人転出超過（R4年）	転出超過の解消
【施策KGI】 愛媛ファンづくりと移住促進	転入者の増	16,724人（R4年）	19,000人

転入促進と転出抑制の両面で対策を進める中、移住者数は8,000人(R8年度)を目標に取り組み強化



## 1. 現状と目的

愛媛県は、東・中・南予の地域ごとに多様な産業が集積している地域特性を活かしながら、製造業を中心に企業誘致の取組みを進めているが、平坦部が少ないため**大規模用地の不足が顕在化**しており、企業の誘致及び流出防止に向けた**産業用地の確保が喫緊の課題**となっている。

そこで企業ニーズに合致する用地を確保し、**企業の新拠点整備による地域経済の活性化と雇用増加**を図るため、**市町が実施する産業用地開発に向けた調査事業への補助制度**をR2年度に創設し、県・市町が連携した誘致活動に取り組んでいる。

## 2. 事業内容

### ■ 産業用地可能性調査事業（R2年度～）

産業用地開発に向けて市町が行う各種調査に対する支援

項目	対象経費	補助率	補助限度額	活用実績
企業ニーズ等の検証	委託料	1/2	500万円 ※100万円から 引き上げ(R4年度～)	(R2年度) 大洲市、東温市
地権者調査				(R3年度) 西予市、松前町
地盤調査 等				(R4年度) 東温市 (R5年度) 松山市、西予市、 伊予市、松前町

### ■ 産業用地整備促進事業（R4年度～）

産業用地開発に付随して市町が実施する公共基盤施設の整備に対する支援

項目	対象経費	補助率	補助限度額	活用実績
・ 道路 ・ 排水施設 ・ 公園・緑地 等	委託料 工事費 用地取得費	1/2	1億円	(R4～R5年度) 東温市 (3.2ha) (R5年度) 宇和島市 (1.7ha) (R5年度～) 東温市 (4.2ha)

【財源】愛媛県企業立地資金貸付基金（電源立地地域対策交付金を原資に設置）

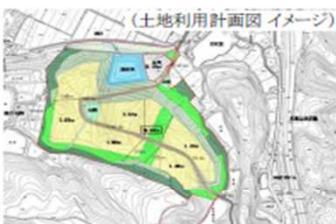


## 2 大規模産業用地確保推進事業費

令和5年度9月補正予算(案)  
予算額 12,997千円

円安や経済安全保障の動き等を背景に製造業の国内回帰が強まっている好機を企業誘致に生かすとともに、県内外の企業から寄せられている大規模な産業用地のニーズに応えるため、優れた条件の適地選定や開発プランの作成等、市町に対する伴走支援を実施し、市町と協働して大規模産業用地の確保を推進する。

お問い合わせ先  
経済労働部産業雇用局  
企業立地課  
(089-912-2260)

<b>事業イメージ</b>	<b>KPI</b> 大規模産業用地面積 <small>(中予・東予 15ha以上 × 3カ所、南予・島しょ部 5ha以上 × 1カ所)</small> 現状値 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">50ha (R10年度)</span> 目標値 50ha (R10年度)	<b>事業概要</b> <span style="color: red;">※松山市、今治市、西予市、東温市で実施</span>																												
<b>背景</b> (コロナ後の経済活動の正常化により、次の事象が顕在化)		<b>大規模産業用地適地選定調査事業</b> <span style="float: right;">12,997千円</span>																												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○製造業の国内回帰 円安や経済安全保障の動きを背景に活発化</li> <li>○生産拠点の集約化 老朽化等により、工場の移転集約が加速</li> </ul>	<span style="color: red; font-weight: bold;">県に大規模産業用地に関するニーズが寄せられている</span>	自治体向け産業用地開発の調査実績が豊富で、産業用地開発の手続等に精通した事業者への調査等を委託 ○適地選定 ○土地利用計画図・概算事業費・スケジュールの作成 ○開発プランの作成 等																												
<b>現状と課題</b>		【大規模産業用地】 ○概ね15ha以上(東予・中予) 3カ所程度 ○概ね5ha以上(南予等) 1カ所程度																												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○分譲可能な産業用地が乏しい 愛媛県 0.95ha (全国45位) ※R4年度</li> <li>○大規模産業用地開発ノウハウを有する市町が少ない</li> <li>○分譲ストックがない</li> </ul>	<span style="color: red; font-weight: bold;">企業誘致のチャンス を逃すだけでなく、 企業留置にも支障</span>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0f0ff;"> <span style="color: red; font-weight: bold;">令和6年度以降、 市町主体の開発を後押し</span> </div> </div>																												
<b>大規模産業用地開発の意義</b>		【ロードマップ】 ※R6以降、自ら開発又は民間への助成を行うなど、主体性・開発意欲のある市町と協働 ※順次、スケジュールを前倒して進め、早期の大規模産業用地確保を目指す																												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町と協働して 大規模産業用地開発を推進</li> </ul>	<span style="color: red; font-weight: bold;">用地開発の目途が立つことで、 企業と交渉することが可能に</span>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>適地選定調査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市町</td> <td>県と協働して調査</td> <td>市町への助言等伴走支援 基本計画実施設計</td> <td>用地交渉 着工</td> <td></td> <td></td> <td>竣工・分譲</td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center; font-size: small;">※民間主体の開発も視野に入れて進める</td> </tr> </tbody> </table>		R5	R6	R7	R8	R9	R10	県	適地選定調査						市町	県と協働して調査	市町への助言等伴走支援 基本計画実施設計	用地交渉 着工			竣工・分譲	※民間主体の開発も視野に入れて進める						
	R5	R6	R7	R8	R9	R10																								
県	適地選定調査																													
市町	県と協働して調査	市町への助言等伴走支援 基本計画実施設計	用地交渉 着工			竣工・分譲																								
※民間主体の開発も視野に入れて進める																														

## ねんりんピックとは？

- ▶ 「ねんりんピック」とは全国健康福祉祭の愛称
- ▶ 高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することが目的
- ▶ 「ねんりんピック」は、60歳以上の高齢者を中心として、あらゆる世代の人たちが楽しみ、交流を深めることができるスポーツと文化、健康と福祉の祭典
- ▶ 厚生省創立50周年を記念し、昭和63(1988)年に兵庫県で第1回大会が開催されて以来、都道府県持ち回りで開催
- ▶ スポーツ・文化の交流大会、健康・福祉に関する様々なイベントを開催
- ▶ 例年、スポーツ・文化の交流大会には、選手及び役員が約1万人参加



名称 第35回全国健康福祉祭えひめ大会

愛称 ねんりんピック愛顔のえひめ2023

主催 厚生労働省・愛媛県・  
一般財団法人長寿社会開発センター

共催 スポーツ庁

テーマ ねんりんを 重ねた愛顔 伊予に咲く

会期 令和5年10月28日(土)～31日(火)

交流大会種目 全29種目(県内20市町で開催)

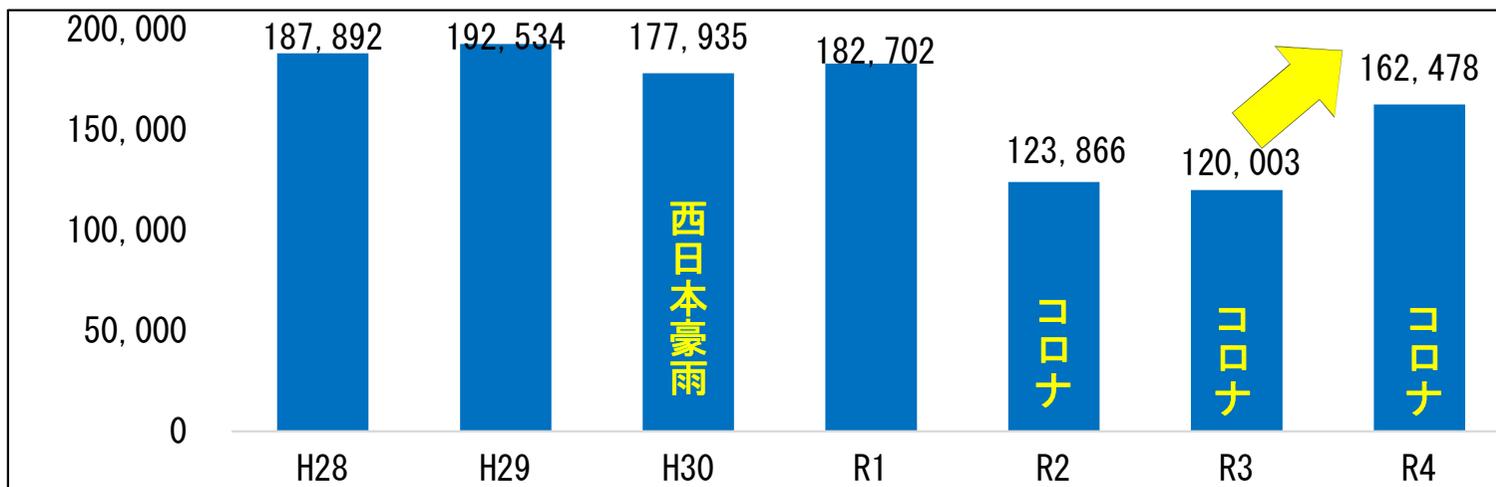
参加予定人員 延べ約50万人(観客含む)⇒約53万人参加



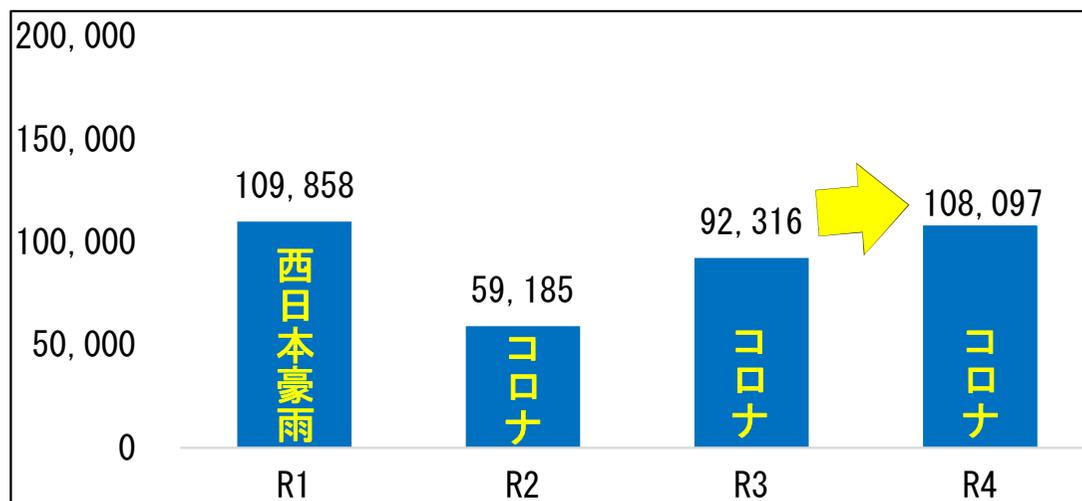
えがお  
ねんりんピック愛顔のえひめ2023  
マスコットキャラクターみきゃん

- ・ しまなみ海道自転車道利用促進協議会において、各橋梁の自転車道取付部に『自転車自動計測システム』を5基設置している。
- ・ 令和4年度は、来島海峡大橋の交通量は、R3年度比135%、R元年度比89%まで回復。伯方・大島大橋の交通量においては、R3年度比117%、R元年度比98%まで回復。

来島海峡大橋自転車交通量



伯方・大島大橋自転車交通量

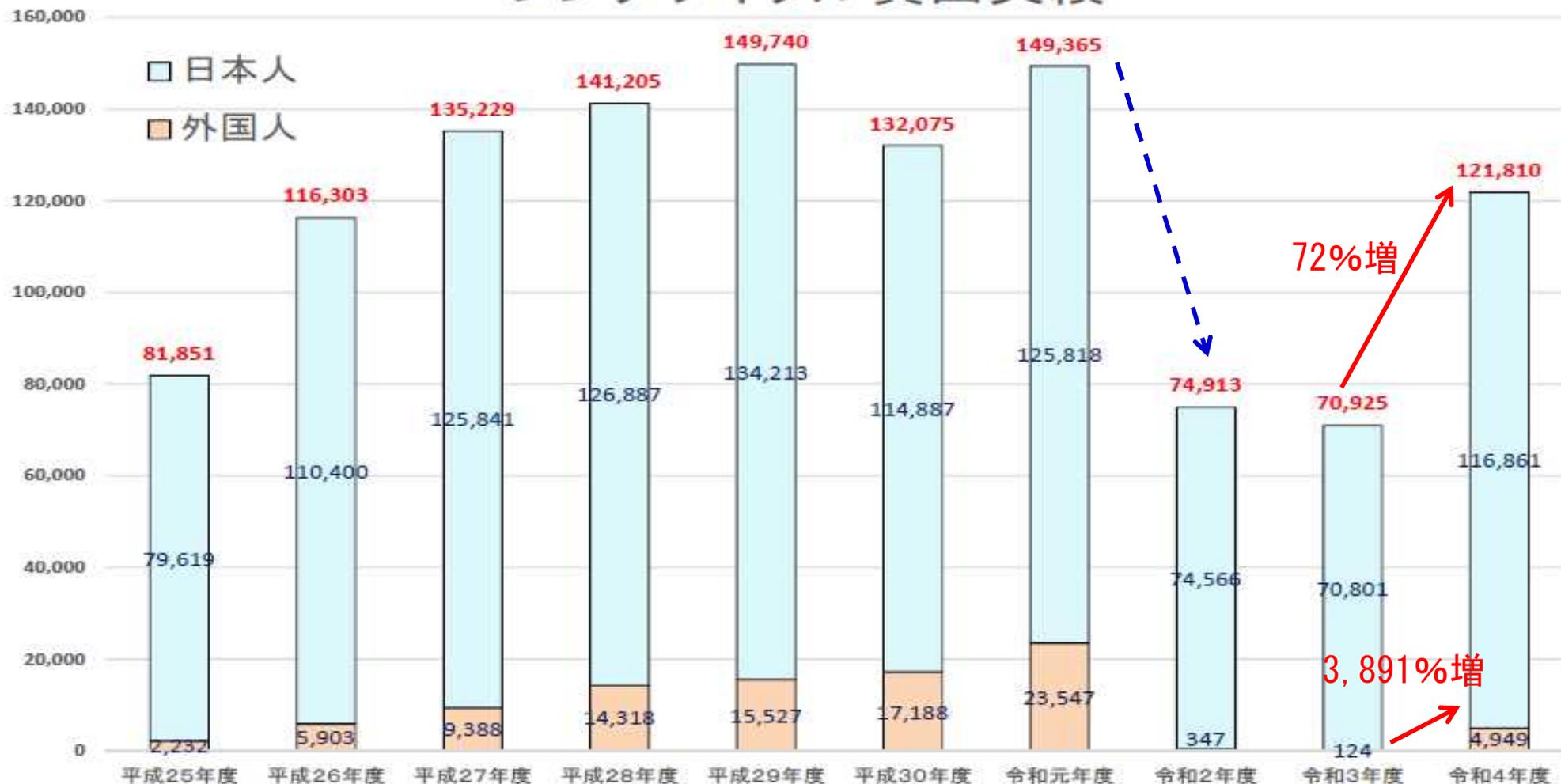


# <愛媛県> (参考2) しまなみ海道レンタサイクル利用状況の推移について

## ■全ターミナル合計の概況(尾道市+今治市)

- ・新型コロナウイルスの行動制限等により、令和元年度以降減少傾向が続いていたが、令和4年度は、前年度比72%増と回復傾向にある。
- ・外国人の利用状況も3,891%増と回復傾向にある。さらに令和5年度は、11月末時点(24,270台)で、令和元年度の実績を上回る推移となっている。

## レンタサイクル貸出実績



# <高知県> 牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～



らんまんの舞台・高知

## 牧野博士の 新休日

Dr. Makino's New Holiday in KOCHI

高知県立牧野植物園や牧野富太郎のふるさと  
佐川町、越知町を中心に、県全域で博覧会事業を展開！

プレ博覧会：令和5年2月4日(土)～3月19日(日)

博覧会期間：令和5年3月25日(土)～令和6年3月31日(日)

### 牧野博士のふるさと、主な活動地域

拠点となる  
エリア

#### メインエリア (集客機能)

県立牧野植物園 (高知市)

牧野博士のふるさと (佐川町)

横倉山周辺 (越知町)

#### インフォメーション (案内機能)

こうち旅広場 (高知市)

桂浜公園 (高知市)



県内各地へ送り出し

### 牧野博士ゆかりの地やネイチャー系スポット (草花)

草花体感  
フィールド

四季折々の草花&花  
イベント

牧野富太郎ゆかりの地

草花を体感できる  
スポット

### 地域の核となる施設や食資源 等

地域への  
周遊・滞在  
コンテンツ群

歴史らんまん  
(歴史文化施設)

自然らんまん  
(自然・体験)

食らんまん  
(高知グルメ)

## 高知県博覧会受入環境等整備支援事業費補助金

### ポイント

- 令和5年春からの、本県出身の牧野富太郎博士が主人公となったドラマ「らんまん」の放送が決定
- ドラマの放送を契機として、ドラマと親和性の高い「草花」を中心テーマに、県内の花の名所や草花スポット、牧野博士ゆかりの地等の「草花体感フィールド」へ、ドラマファンをはじめとする新しいターゲット層の誘客を実現する絶好の機会。
- このため、市町村等と連携し、「草花体感フィールド」と地域の観光資源とを組み合わせ、外貨を稼ぐ仕組みを構築し、持続可能な観光資源へと磨き上げる。

### 現状・課題

- 多くの観光客を呼び込む必要がある各地域の草花体感フィールドは、マナー啓発や誘導サイン、渋滞対策など受入環境整備が十分整っていない。
- 「草花」や牧野博士に関するガイドが地域に不足している。草花体感フィールドの周辺施設へ案内・誘導し、観光消費額の増加につなげる仕組みが十分でない。

### 受入環境整備

#### 受入環境整備事業

「らんまん」の放送を契機に草花体感フィールド等へ来場する観光客の満足度向上と観光消費の拡大に資することを目的として、その受入環境を磨き上げるための経費を支援

#### 補助率及び補助上限額

2/3以内  
【補助上限額：1事業あたり50,000千円】

#### 補助先

市町村  
事業実施主体  
市町村及び  
市町村が補助する団体

草花体感フィールドの受入環境の整備



- 誘導板の作成
- 環境に配慮した遊歩道の整備
- マナー啓発サインの作成
- オーバーツーリズム対策（駐車場整備等）
- 環境に配慮した休憩所やトイレの整備
- 見どころの保全に必要な備品整備（苗木の整備、清掃管理用備品の購入）
- フィールドを散策するための次世代モビリティの整備、雨天対応のための取組 など

### 条件等

「草花ガイド」により、シーズン期間中は4定条件を意識したガイドプランを円滑に実施できること  
感染症拡大防止を要件とし、グリーン化、デジタル化、ユニバーサル化のいずれかを意識した整備であること

### 案内機能強化

#### 案内機能強化事業

「らんまん」の放送に向けて、草花体感フィールドや他の観光資源へ誘う地域の案内機能を強化する。観光客が、草花体感フィールドをはじめ、地域をしっかりと周遊・滞在し、観光消費額の増加につながる、草花ガイドや観光案内所を中心とした取組に必要な経費を支援

#### 補助率及び補助上限額

2/3以内（①草花ガイドの養成に係る部分は定額）  
【補助上限額：1事業あたり5,000千円  
うち①草花ガイドの養成に係る部分は1,000千円】

#### 補助先

市町村  
事業実施主体  
市町村及び  
市町村が補助する団体

草花体感フィールド等へ誘い案内する機能の強化



- ①草花ガイドの養成（講習料・受入ガイドライン・マニュアルの作成等、モニターツアーの実施、ガイドのための備品整備（インカム、ユニフォーム等） など）
- ②観光案内所等の機能強化（草花等に関する電子案内板、見どころマップ等の作成、ライブカメラの設置、動画、HP・SNS等での情報発信（立ち上げに係る経費部分） など）

### 条件等

「草花ガイド」とは・・・草花体感フィールド等でエピソード等を含めて解説・案内ができることと、地域の食、歴史、自然体験などの観光資源も活用した、地域の消費拡大につながるガイドプランを組み立て、実施できるガイド

※ガイドはシーズン中は、草花の状況などを中心に情報発信（SNS等）できること。SDGsを意識したガイドマニュアル等を作成すること。県内の他地域への誘導も行う。

拠点  
エリア

# 高知県立牧野植物園（高知市）

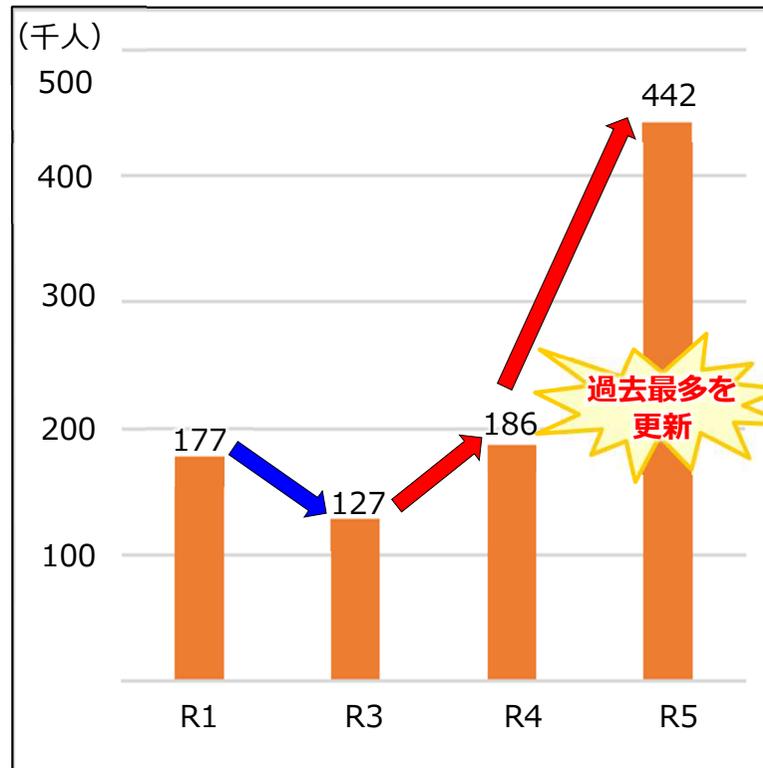


～温室や展示館など屋内外で楽しめる～

## 日本有数の植物園

四季折々、  
3000種類以上が彩る

■利用実績（令和5年）※1月～12月



R6.2  
入園者数40万人突破  
※令和5年度

新研究棟「ラボテラス」  
2023年5月OPEN!

研究の見学スペースや、キッズラボも登場。  
南園の景色が見える眺望抜群のレストランもお楽しみに!



新研究棟内観

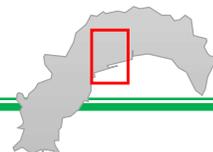


レストランからの夜景  
(南園春の様子)



拠点  
エリア

## 牧野博士のふるさと 佐川町・越知町

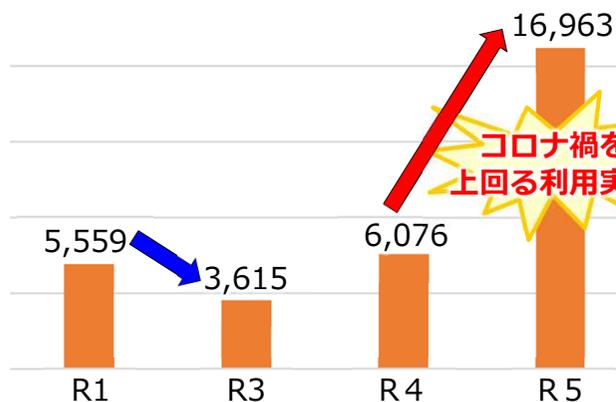


### 佐川町立青山文庫



幕末維新の生き証人であった、佐川町出身の元宮内大臣田中光頭（みつあき）が収集した志士たちの書状や画などの遺墨コレクションを中核に、主に近世・近代の歴史資料を収蔵。博覧会期間中は、牧野富太郎特別企画展を開催！

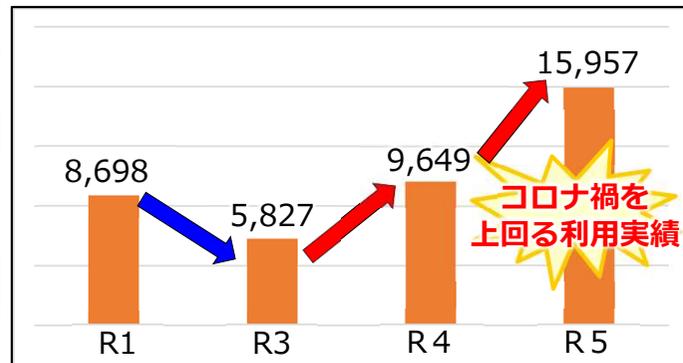
■利用実績(令和5年) ※1月～12月



### 横倉山自然の森博物館(越知町)



■利用実績(令和5年) ※1月～12月



県内唯一の安藤忠雄氏の建築。牧野富太郎の植物スケッチや横倉山産の化石などを展示。本物の化石や隕石に触れられる体験コーナーも人気。

### 他県(広島県)との連携



#### ●広島県立図書館資料展示

■展示期間  
自)令和5年4月1日  
至)令和5年5月28日

■展示内容  
連続テレビ小説「らんまん」のモデルである牧野富太郎の著作(随筆、図鑑、スケッチ画)等を展示・貸出し中

高知県観光博覧会  
「牧野博士の新休日」も併せてPR

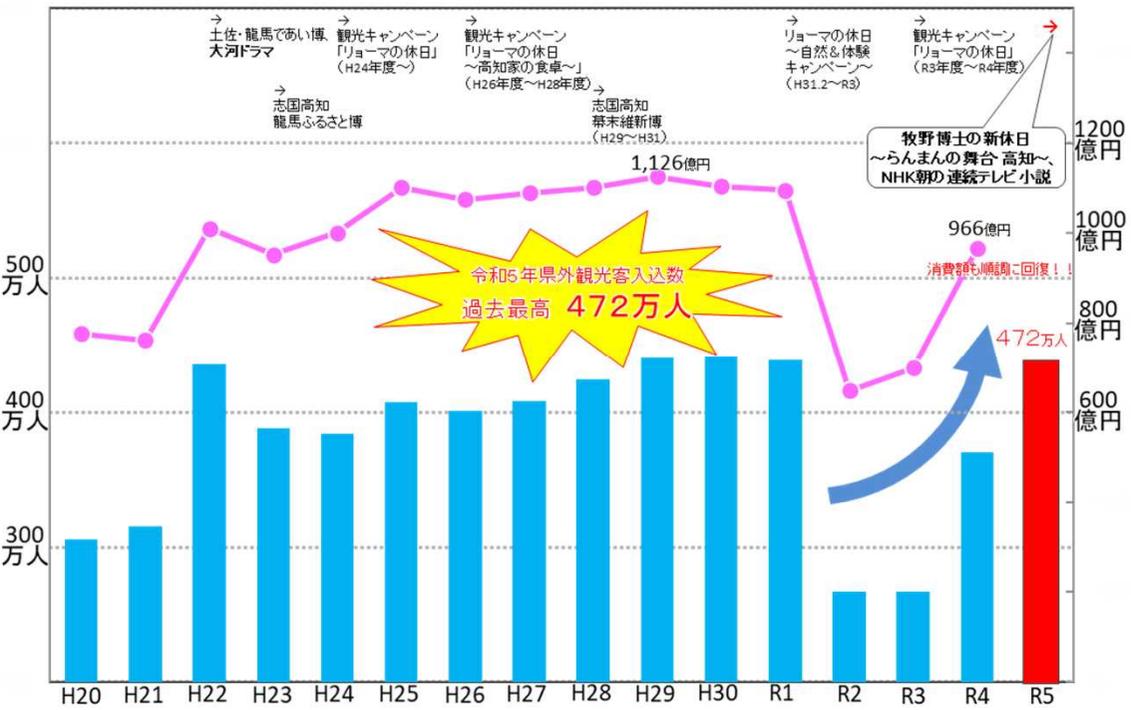
環瀬戸内海地域の  
交流促進に期待

広島県立図書館(令和5年4月)

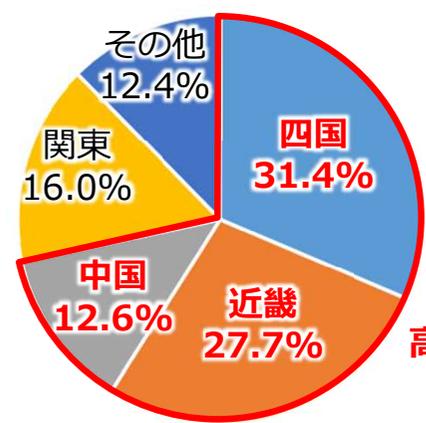
# <高知県> 取り組み成果

## ■ 県外観光客入込客数推移

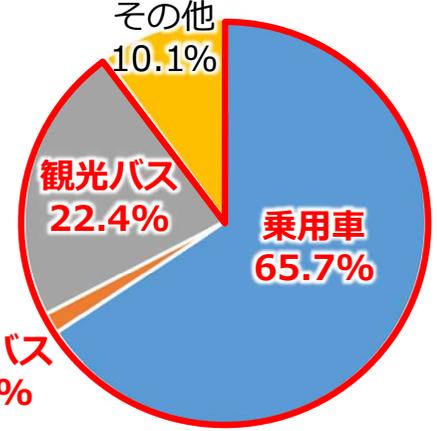
・連続テレビ小説「らんまん」の放送や観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知」が後押しとなり、昨年の県外観光客入込数はコロナ禍前を超え、**過去最高**となる**472万人**を記録



## ■ 発地ブロック別 入込割合 (R4年)



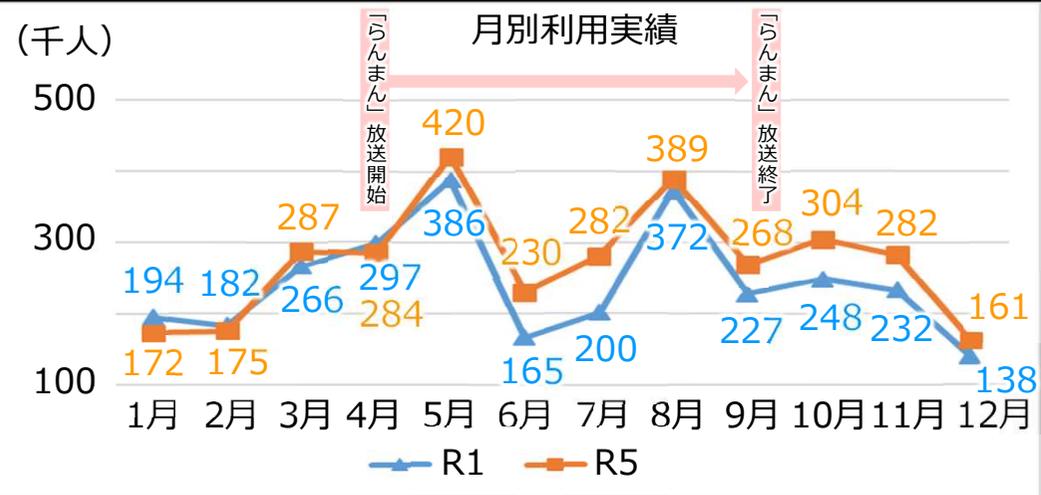
## ■ 県外観光客交通機関別 入込割合 (R4年)



- ・発地ブロック別割合では、**環瀬戸内海地域 (四国、近畿、中国)** からの入込が全体の**約7割**を占める。
- ・県外観光客の内、**自動車による入込**が全体の**約9割**を占める。

多くの観光客が本四高速を利用

本四高速は、本県への誘客に大きく寄与！！





## 高知県関西・高知経済強化戦略ver. 3

- 大阪・関西万博などの大規模プロジェクトに向けて、経済活力が高まる関西圏との経済連携を強化することにより、本県経済の活性化を図ることを目的として、「関西・高知経済連携強化戦略」を策定
- 「観光推進」「食品等外商拡大」「万博・I R連携」の3つのプロジェクトに基づく取り組みと、各プロジェクトを横断的に支える取り組みを強化し、「オール高知」の態勢により展開

### 1 観光推進プロジェクト

#### ■大阪・関西万博を見据えたインバウンド施策の展開

●関西圏の観光案内所でのパンフレット配布



●関西と高知を結ぶ周遊モデルルートを作成



### 2 食品等外商拡大プロジェクト

#### ■関西圏のパートナーとの連携などによる外商活動の強化

●あべのハルカスにおいて期間限定アンテナショップがオープン



●高知家の魚応援の店で高知県メニューフェアを開催



### 3 万博・I R連携プロジェクト

#### ■万博会場を活用した効果的な情報発信

●1970年の大阪万博で踊った「よさこい鳴子踊り」と300年以上続く「街路市（日曜市）」を柱とした自治体参加催事を企画



よさこい鳴子踊り



街路市（日曜市）

### 4 各プロジェクトを横断的に支える取り組み

#### ■各取り組みの拡大に向けた機運醸成と情報発信の強化

●令和6年7月に関西圏アンテナショップを大阪市梅田の「KITE大阪」2階にオープン予定



※現在の店舗イメージ

●関西メディアに向けて知事及び市町村長と共に関西戦略の取り組みや本県の魅力をPR



高知家プロモーションin関西

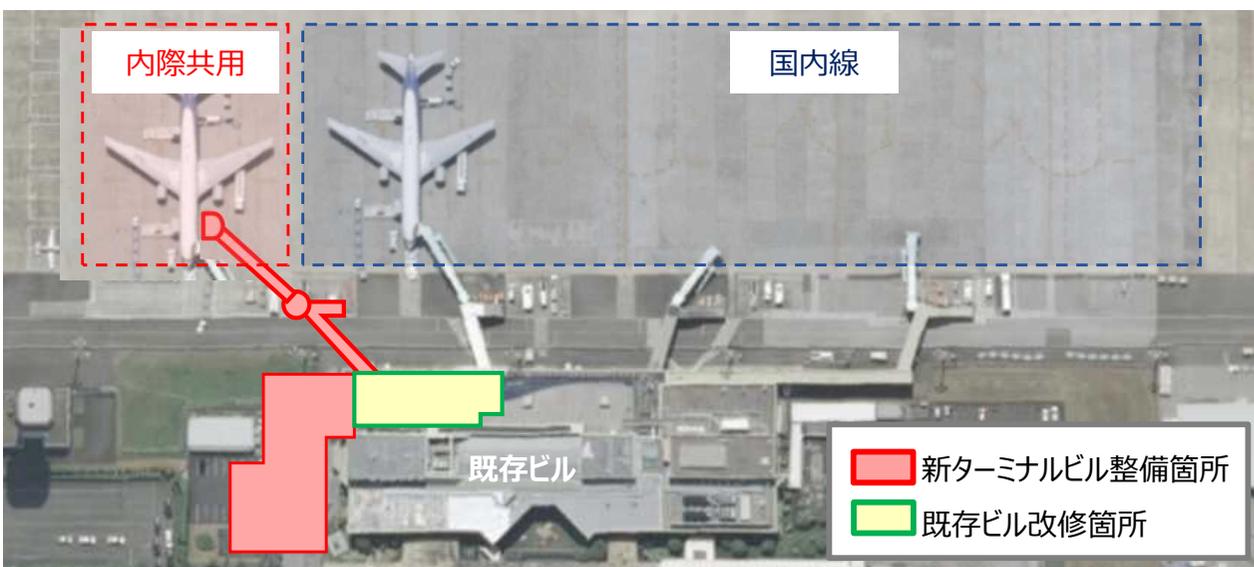
# 高知龍馬空港新ターミナル整備

2025年共用開始



インバウンド観光客の誘致拡大を目指して、国際定期便の受け入れが可能な新ターミナルビルを整備

<整備イメージ>



## ●高知龍馬空港 年度別旅客数

(万人)

年度	H30	R1	R2	R3	R4
利用者数	1,526	1,558	478	708	1,289
対前年増減		32	▲1,080	230	581
対前年増減率		102.1%	30.7%	148%	182%

## ●整備計画

用途	内際共用 (搭乗待合室、PBB)
整備規模	<b>3,376m<sup>2</sup></b> 新ターミナルビル整備：2,611m <sup>2</sup> 既存ビル改修：765m <sup>2</sup>
整備費用	<b>19.48億円</b>
工期	<b>21ヶ月</b>
経済波及効果	<b>4.94億円/年</b> (国際定期便100往復/年の場合)

## ●高知東部自動車道 (高知龍馬空港～香南のいち)



空の玄関口へのアクセス性向上により、インバウンドの周遊観光にも期待！

# <本四高速> 地域連携の取組みについての成果と今後の取組み

## 1. インフラツアーの更なる推進

- 世界に誇る長大橋群の建設・保全技術の発信
- インフラツアーの参加者増、観光消費額の増に伴う瀬戸内地域の活性化
- 「橋梁」に関するインフラツーリズムのネットワーク化

### (1) インフラツアー

各ルートにおいて明石海峡大橋ブリッジワールド等の塔頂体験ツアーを実施。今年度は、前年度と比較して、開催日の拡大や定員をコロナ禍前の水準以上とすること等地域への集客を促進。2024年度は、ブリッジワールドの実施場所を淡路側から神戸側に変更

※2023年度ブリッジワールド参加者数 約7,400名



明石海峡大橋ブリッジワールド



インバウンド向けガイド案内  
(明石海峡大橋)

### (2) 大阪・関西万博に向けた取組

**NEW**

2025大阪・関西万博に向けて、神戸市、兵庫県園芸・公園協会等関係機関と連携し、インフラツアーを通じて観光客の誘致や知名度の向上に取り組む

- 「ひょうごフィールドパビリオン」への参画
- ・「究極の橋泊ツアー」の開催



明石海峡大橋・橋泊ツアー  
(兵庫県園芸・公園協会)



インフラツーリズム  
ネットワーク白鳥大橋(室蘭市)

### (3) インフラツーリズムのネットワーク化

**NEW**

本四の橋梁と国内での橋梁インフラツアーをネットワーク化することで、インフラツアー情報を広域に発信させる

# <本四高速> 地域連携の取組みについての成果と今後の取組み

## 2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

- 本四高速(株)グループ及びパートナー会社と一体となった体制でのSA・PAの魅力向上による目的地化
- 情報発信の拠点としてSA・PAを最大限活用

### (1)「せとうち魅力発見キャンペーン」の展開

瀬戸内地域の関係団体等と連携し、地域の特産品や飲食メニューの提供、PRにより、瀬戸内地域の魅力を発信

#### 1)地域の食をテーマにした企画

春:スイーツ、夏:麺、秋:井をテーマにデジタルポイントラリーを実施

#### 2)地域の特産品をテーマにした企画

特産品、焼きもの等のマルシェイベントを開催

### (2)広域拠点としての活用

西日本の中心に位置する地理的特性を活かした企画(バイクフェスタやバスイベントなど)の開催  
イベント誘致により、SA・PAの目的地化を図る

※2023年度バイクフェスタ 来場バイク数 約3,000台  
(前回比 約3.5倍)



秋の井ラリー (ポスター)



せとうちマルシェ  
(淡路SA(下り))



せとうち焼きもの市  
(来島海峡SA)



せとうちバイクフェスタ  
(与島PA)

# <本四高速> 地域連携の取組みについての成果と今後の取組み

## 3. 島旅の活性化

- 地域と連携した瀬戸内地域の環境改善活動の活性化・SDGsへの貢献
- SDGs活動への積極的協力による、JBグループの企業価値の向上
- JBグループにおける社内研修としてせとうち島塾を実施

### (1)「せとうち島旅フェス」の開催

2023年5月21日 E30瀬戸中央自動車道 与島PA

香川県、各自治体、商工会議所等と連携して、マルシェ、インフラツアー、島旅クルーズ、本島サテライト会場など様々なイベントを実施



次回開催 2024年5月



※2023年度せとうち島旅フェス立寄台数 約3,900台 (前週比 1.4倍)

### (2)「せとうち島塾」の開講

人口減少・環境問題に伴う課題の解決の一助とするとともに、SDGsについて考える機会の創出を目的として、香川県丸亀市讃岐広島などで「せとうち島塾」を開講

- ・ 2023年度実績(6回)
  - ・ 4月、5月、9月、11月 社内研修
  - ・ 6月、10月 社外研修



今後も、瀬戸内の企業として、環境保全のため、せとうち島塾を通じてSDGs活動を継続的に実施するとともに、環境改善活動を行う団体や島の方々、行政機関等との連携をさらに深め、せとうち島塾の新たな研修場所(島)の開拓やプログラムの開発に取り組む

## 4. サイクリングによる地域発信

- Setouchi Vélo協議会によるサイクリングを通じた地域活性化となるモデルエリアの普及促進
- Setouchi Vélo協議会の持続的な実施体制の構築

### (1) Setouchi Vélo協議会の開催

10月24日 高松会議(総会・トライアルライド)開催(43団体110名出席)  
2024年は、広島県にて開催予定



高松会議



記念撮影(構成・参加団体)

### (2) Setouchi Véloの活動

#### ①サイクリングルートのネットワーク化

- ・新たなルート及び市町村で管理運営するルートの登録
- ・サイクルパンフレットの発行(2024年2月)
- ・Setouchi Véloホームページ拡充

#### ②サイクリングの推進エリア化

- ・複数県にまたがるトライアルライド(TR)及び市町村ミーティング(MTG)の実施
- ・「シェア・ザ・ロード」運動の推進
- ・Setouchi Véloスポット登録・発信

#### ③国内外への情報発信

- ・せとうちDMOと連携した欧米豪市場への情報発信(欧州向けモニターツアー)
- ・各種イベントへの出展等
- ・Setouchi Véloホームページの周知



トライアルライド



## 5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展

- 美術館ネットワークを通じた広域周遊による地域活性化及び美術教育普及の推進
- 大阪・関西万博を見据えたインバウンド対応強化

### (1) ネットワークの連携強化と活用

#### ① サミット・地域懇談会の開催

サミット 2023年12月 神戸市  
地域懇談会 2023年4月:高知市／9月:神戸市／11月:広島市

#### ② せとうちアートセミナーの開催

4月:高松市／6月:神戸市

#### ③ せとうちアートツアーの実施

館長同行の高価格帯ツアーを2回実施



せとうちアートツアー

### (2) ネットワークの発信力の強化

#### ① せとうち美術館ネットワーク「パスポート」・デジタルスタンプラリー実施

「せとうち美術館ネットワークパスポート」を刷新し、2024年3月発行

#### ② 「せとうちアート通信」の内容の充実

特別展等の内容を紹介したタブロイドペーパー「せとうちアート通信」を発行  
2024年春号は、しまなみ海道周年記念(特別)号として発行



せとうち美術館パスポート



せとうちアート通信

### (3) 大阪・関西万博に向けた取組

NEW

#### ・せとうちアートエキスポ2025実行委員会の設立

大阪・関西万博2025の開催に向け、加盟館及び関係団体で構成する委員会を2024年4月に設立

# <本四高速> 地域連携の取組みについての成果と今後の取組み

## 6. 多様なパートナーとの連携

### ○国、地方公共団体をはじめ、民間企業、DMO、観光協会等多様なパートナーとの連携の強化

#### (1) せとうち魅力発見会議の開催

2023年2月に瀬戸内地域の活性化について議論することを目的として、第1回「せとうち魅力発見会議」を開催。第2回会議は、インバウンド顧客需要の取り込みをテーマとして2024年3月に開催

○【出席者】有識者、行政機関、広域DMO、観光協会、民間事業者等



第2回せとうち魅力発見会議

#### (2) 連携協定に基づく事業実施

観光、文化、食品等の振興を図ることを目的として、関係団体との連携協定を締結。SA・PAにおけるマルシェの出店、鉄道ファンを対象としたインフラツアーなどを実施

##### 【連携協定締結先】

○ 農林水産省中国四国農政局、広島県、愛媛県、四国旅客鉄道株式会社



与島PAにおける中国農政局マルシェ

#### (3) イベント出展・モニターツアー等の実施

「ツーリズムEXPOジャパン」や「せとうち観光展」等のイベントへの出展や塔頂体験を含むモニターツアー、長大橋梁群を活用したツアーなどを実施



瀬戸大橋 列車撮影スペシャルツアー



多々羅大橋塔頂モニターツアー  
(中国運輸局)



「ツーリズムEXPOジャパン」出展  
(四国ツーリズム創造機構)

## 前回協議会以降の取組み状況

※前回協議会資料(R5.8.4)から抜粋

### ■今後の取組方針

#### ①に関する取組：各団体との連携を深め、観光情報の質・量の更なる向上によるHPコンテンツの充実

(取組イメージ)

- ・観光イベント情報のテーマに沿った発信（スポーツ、グルメ、アート、インフラ等のテーマ別のコンテンツ化 等）
- ・観光イベント情報以外の取組みの発信（観光連携以外の協議会活動の取組みのコンテンツ化 等）
- ・その他の団体（本四高速等）のイベント情報の追加 等

#### ②に関する取組：環瀬戸HPの認知度及びアクセス数の向上

(取組イメージ)

- ・HPの検索順位の上昇のためのHP更新頻度のアップ
- ・環瀬戸HPとのタッチポイントの増（各団体のHP・SNSでの発信、其他媒体（瀬戸マーレ等）からのアクセス 等）

※大手検索サイトにおけるキーワード検索順位（7/25時点）※1ページ約10件

「かんせと」、「環瀬戸」→1ページ目でヒット（1件目）

「瀬戸内」→3ページ目でヒット、「せとうち」、「瀬戸内 観光」、「瀬戸内 旅行」→10ページ目でもヒットせず

→今後、各団体の担当者による検討会を開催し、HPの認知度向上やコンテンツ充実を図っていきたい



- ・R4年度第2回協議会において、「環瀬戸地域のゲートウェイのようなHP」を目指すとされた
- ・R5年度より、各団体の観光連携の強化として、HPでの観光イベント情報の連携を開始
- ・これらの取組はアクセス数増に寄与しているものの、R10の目標交流人口の達成に寄与する情報発信のあり方について、HP担当者による検討会を開催し、各団体と意見交換しながら検討しているところ

## HP検討会での検討概要

### 第1回検討会（令和5年10月13日開催）

- 継続して取り組めるHP運営体制・仕組みのあり方について意見交換を実施  
→ 目線合わせや連携を強化するために、担当者が一堂に会し意見交換することが重要であることを確認
- 環瀬戸HPの現状と課題について意見交換を実施  
→ HPコンテンツ、認知度・アクセス数、人・組織、予算、外部状況等の観点で課題を整理

### 第2回検討会（令和6年1月29日開催）

- 第1回検討会で整理した課題への対応について意見交換を実施  
→ 今後、以下の方針を進めていくことを確認
  - ・ 現在のHPにおける観光イベント情報の見せ方やHP更新等の見直しを行う
  - ・ 当面は協議会で紹介している観光取組や複数県にまたがる周遊記事等を発信するHPを目指す
  - ・ 将来的にはR10目標交流人口増に資するHPとしていくため、本四高速を中心に引き続き検討していく
  - ・ 更なるアクセス数増に向けた取組として、組織内への情報共有やSNS等での外部発信に取り組む
  - ・ 各種取組の効果検証の観点で目標値（アクセス数等）を設定する
  - ・ 運営体制構築の観点と、発信テーマを検討するため、HP検討会を定期的に行う（年2回程度）

### 第3回検討会（令和6年春頃の予定）以降

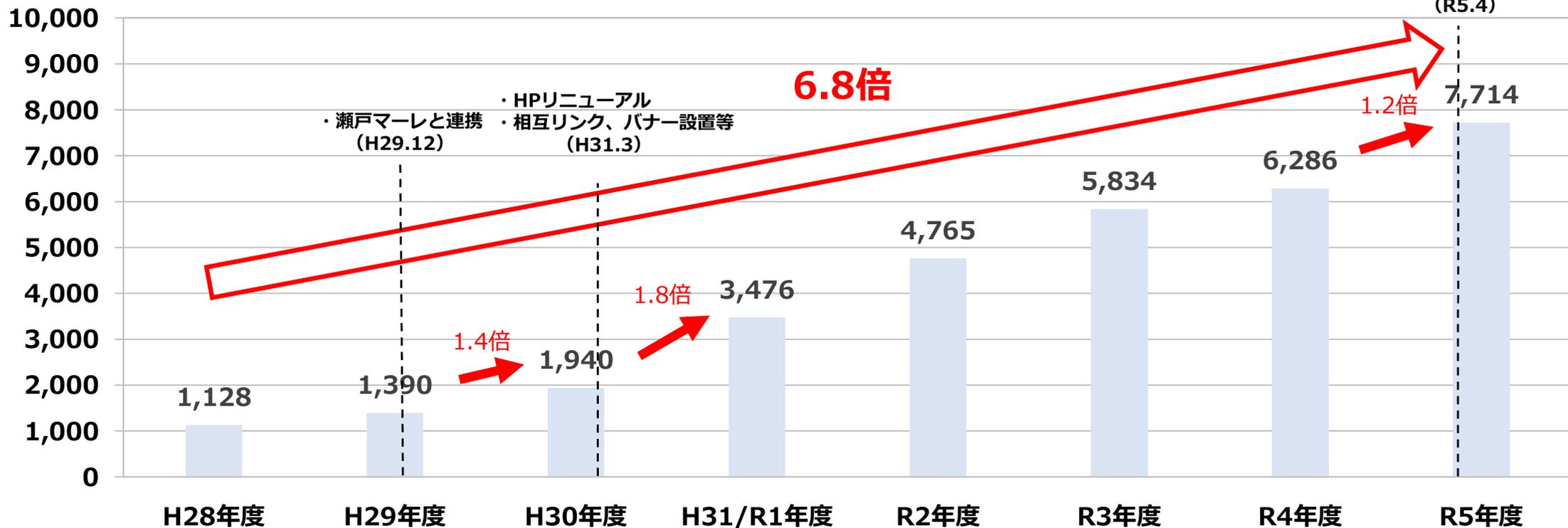
- 第2回検討会で決定した事項への対応、HPの更なるレベルアップに関する意見交換を実施  
→ 複数県を巡るオリジナル周遊記事のテーマ設定、目標アクセス数の設定、HPのターゲットの設定、目標交流人口の達成に資するHPのあり方等

## (参考) 年度別の月平均アクセス数 (Visit数)

Visit数: リピーターを含む実質的なサイト訪問者数を表すアクセス数  
(30分以内に同一IPアドレスから2回以上アクセスがあっても1回とカウント)

- ・ R5年度の月平均Visit数は、HP開設年度 (H28年度) に比べ、**6.8倍に増加**
  - ・ H29.12に開始した「瀬戸マーレ」記事の環瀬戸HPへの掲載により、翌年度に**1.4倍の増**
  - ・ H31.3のHPリニューアル、相互リンク、QR対応等のアクセス向上策で、翌年度に**1.8倍の増**
  - ・ R5.4に開始した観光イベント情報の発信強化により、前年度 (R4年度) に比べ、**1.2倍の増**
- これまでの各種取組がアクセス数増に寄与しており、引き続き、アクセス数増に取り組む

月平均アクセス数



年度別の月平均アクセス数 (Visit数) ※R6.1末時点

# <四国地整・本四高速> 環瀬戸HPを通じた情報の発信と連携の取組み

## (参考) SNSを活用したアクセス数増のための取組

- ・環瀬戸HPの更新情報を、各団体のX (旧Twitter) において発信
- ・発信にあたっては、「#かんせと」を付与
- ・今後、外部発信の効果についてアクセス分析を実施予定

国土交通省 四国地方整備局 @mlit\_sh... · 6d ...  
 ★環瀬戸内海地域交流促進協議会のHPが更新されました★  
 環瀬戸内海地域の冬のイベントが盛りだくさん!!  
 イベント参加をきっかけに今まで行ったことない地に足を運んでみてはどうですか??  
 ↓↓↓詳しくはこちら。↓↓↓  
[kanseto.jp](http://kanseto.jp)  
 #かんせと



四国地方整備局

広島県 @hiroshima\_pref · 5d ...  
 \3連休や春休みのおでかけに🚗/  
 瀬戸内海を囲む7県で構成する環瀬戸内海地域(#かんせと)での冬のイベント情報をまとめてご紹介!  
 #日本遺産 因島村上海賊ゆかりの因島最古の大山神社で鎧武者などの祈願体験も👉(要予約)  
 ▼詳細はこちら  
[kanseto.jp](http://kanseto.jp)



広島県

高知県 @pref\_kochi  
 Follow

「本州四国連絡高速道路」を使って各県を巡ってみたい🎵

環瀬戸内海地域の経済界、自治体等の関係者一体となって、本州四国間の交流促進に向けた取り組みを行っています。

各県の冬イベント情報はここから  
[kanseto.jp](http://kanseto.jp)

#かんせと #高速道路

Translate post

18:00 · R 6/02/08 From Earth · 3.1K Views

高知県

わたる @jbhonshi · R 6/01/18 ...  
 瀬戸内の魅力を伝えるフリーペーパー  
 #瀬戸マール 2024冬号が発刊されマスタ👏!  
 本四高速やネクスコのSA・PA等で配布されているから見てクダサイ👁️👁️  
 スマホやPCでも見ることができマスよ〜♪  
[x.gd/LHHfw](http://x.gd/LHHfw)  
[x.gd/Mqmyb](http://x.gd/Mqmyb)  
 #わたる #橋る #かんせと



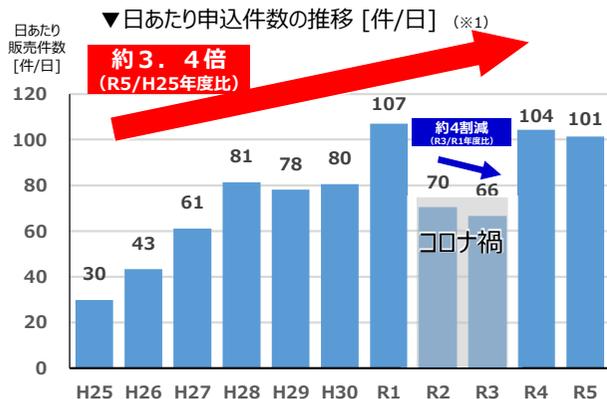
本四高速

# <NEXCO西日本> 観光振興に向けた取組み（ドライブパス）

- 観光振興を通じた地域社会の活性化を目的に、周遊エリア内の走行が定額で利用できる企画割引を実施。
- 四国地方の観光支援のため、R 5年度においても「四国周遊ドライブパス」や「四国まるごとドライブパス！ 2023」を実施。
- 四国関連ドライブパス利用者の**約 8 割**が四国居住者以外の利用であり、環瀬戸内海地域の観光振興に寄与。
- 観光振興を通じた四国の更なる活性化を目指し、R 6年度においても「四国周遊ドライブパス」を実施予定。
- 「四国まるごとドライブパス！」についても、同様にR 6年度実施に向け、現在、調整中。

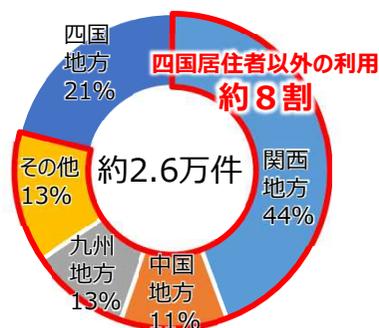
## 1. R5年度までの申込状況 ※R5.11月末時点

- 販売件数（※1）はH 2 5からR5年度比で『約 3.4倍』に増加
- コロナ禍の感染症再拡大による申込受付停止等により、R 2・3年度の日あたり申込件数は減少となっているが、現在はコロナ禍による落ち込みも解消し、R1年度の実績と同等の件数となっている
- 四国居住者以外の利用が全体の『約 8 割』（※2）を占めており環瀬戸内海地域の交流促進に寄与



※1：本州－四国間交流に係る日あたり申込件数を集計（四国居住者の四国乗り放題プラン申込件数を除く）

▼居住地別利用割合 [%] (※2)



※2：R5年度全プランの総申込件数（四国居住者の四国乗り放題プラン申込件数を含む）

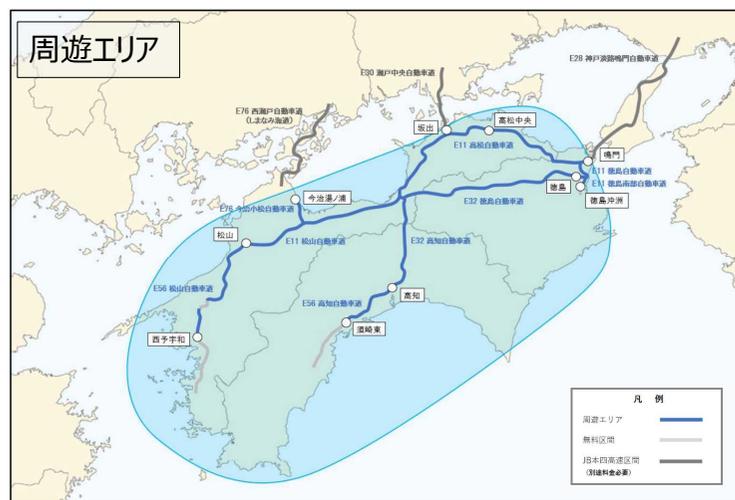
## 2. 企画割引の概要（R6年度の取組み予定）

### ○四国周遊ドライブパス（予定）

- 【対象期間】 令和5年4月1日（土）～（通年）  
 ※以下の交通混雑期などは利用不可  
 ・4月26日～5月7日 ・8月9日～8月18日 ・12月26日～翌年1月4日

### 【プラン内容】 乗り放題プラン

連続する2日間または3日間、周遊エリアの四国の高速道路が乗り降り自由となるお得な割引プラン。



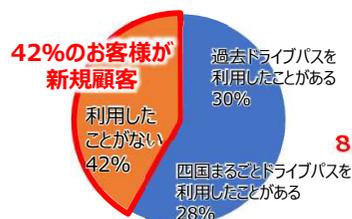
### 【利用料金】

最大利用日数	利用料金（税込）	
	普通車	軽自動車等
3日間	7,200円	5,800円
2日間	6,300円	5,000円

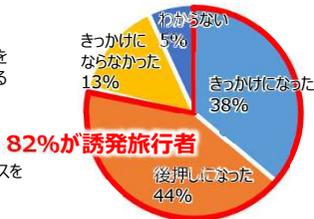
## 3. R5年度取組みに関するアンケート結果（四国まるごとドライブパス！ 2023）

- 『約 4 割』のお客様が周遊割引を初めて利用される新規顧客
- 『約 8 割』のお客様が四国旅行へのきっかけとなる又は後押しとなった誘発旅行者
- 『約 9 割』のお客様が「大変満足」「満足」と回答

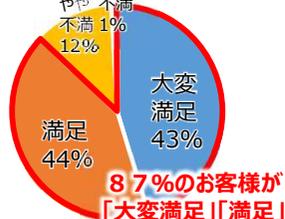
▼周遊割引の利用経験



▼四国旅行を誘発した割合



▼周遊割引の満足度



# <NEXCO西日本> 高速道路を活用した地域貢献の取組み ①-1



- NEXCO西日本では、多様化の進む様々な地域課題に対し、自治体と当社が1 on 1で連携し、双方の有するノウハウやリソースを持ち寄り、持続可能な地域づくりを目指した課題解決と新たな価値の創出にチャレンジする『地域共創』活動に取り組んでいます。
- 『地域共創』活動の取組みとして、各地域の活性化や関連団体と連携しながら、高速道路を通してお客様に地域の魅力をお得に堪能していただくキャンペーンを実施しています。
- R4年度に実施したキャンペーンの事例では、参加していただいた方の内、**約4割が誘発来訪者**であり、キャンペーン費用の**約3.8倍**の直接的経済効果を確認。各県・市の観光需要の創出に寄与し、地域の更なる発展と活性化に貢献しています。
- R6年度のキャンペーンについても引き続き、地域との連携を密にし、地域やSAPAの賑わい回復に貢献できるよう努めます。

## 1. キャンペーン企画内容

### ① 旅っチャ

- 「**運試し型の小型チケット販売機**」をSA・PAなどに設置し、旅先で地元ならではのグルメやショッピングを楽しめるお得なプレミアム付きクーポンを販売するイベント。

※利用料金：1回 500円



### ② ETCでお得クーポン

- ETC無線通行で指定ICから流入・流出した方に各自治体で使えるクーポン券を提供するイベント。



### ③ デジタル de スタンプラリー

- スマホを持って各自治体の「ごじまんスポット」に向かい、非接触にてデジタル方式のスタンプを収集。スタンプを集めると各自治体にちなんだ豪華商品が当たるキャンペーン。



## 2. 観光流動創出施策のスキーム

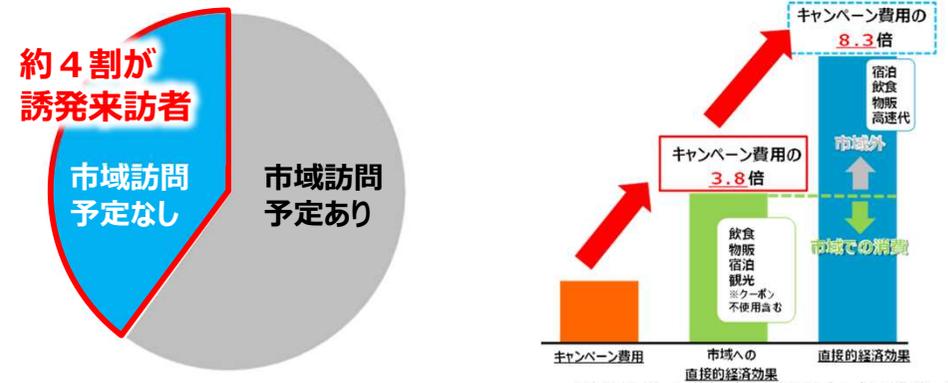


## 3. キャンペーンによる経済効果 ※R4年度に実施したキャンペーンの一例

- キャンペーン参加者の約4割が誘発来訪者であり、市域の誘客に貢献。
- キャンペーン費用の約3.8倍が、市域への直接的経済効果として確認。

▼参加者の市域への訪問有無

▼キャンペーンによる経済効果



※キャンペーン参加者によるアンケート調査の回答

# <NEXCO西日本> 高速道路を活用した地域貢献の取組み ①-2



## ➤ 自治体との連携による『地域共創』の取組み

### ■ 令和4年度の取組み

#### リョーマの休日 密書ん in こうち【高知県】

##### ○実施期間

2022年9月3日～2022年10月23日



#### なるどくドライブキャンペーン【鳴門市】

##### ○実施期間

2022年10月1日～2022年10月30日



### ■ 令和5年度の取組み

#### 冬も高知を満喫しよう！ 牧野博士のふるさとガチャ【高知県】

##### ○実施期間

2023年12月2日～2023年12月24日

##### ○実施内容

#### 「牧野博士のふるさとガチャ」

- 高知県内の指定施設でお得に観光等ができるクーポンを販売
- ガチャ設置個所  
高知自動車道 南国SA下り線  
※利用時間 6:00～21:00

##### ○販売効果

- 南国SA下り線に計300玉超を販売を記録し、高知県における観光需要創出に寄与。



#### ETC de おいでんか！ なかやまキャンペーン【伊予市】

##### ○実施期間

2024年2月1日～2024年2月29日

##### ○実施内容

- 中山スマートICの出口を利用されたお客様に、道の駅なかやまで使用できるお得なクーポン券が当たるキャンペーン（先着200名！）
- クーポン引換場所  
道の駅なかやま ※利用時間 9:00～16:00

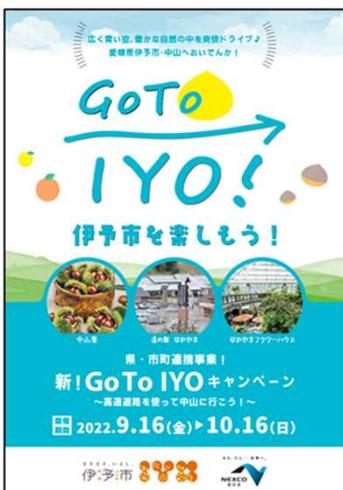
##### ○道の駅なかやま利用可能施設



#### 新！GO TO IYO キャンペーン【伊予市】

##### ○実施期間

2022年9月16日～2022年10月16日



#### ぐっと (GOOD) TOONキャンペーン【東温市】

##### ○実施期間

2022年12月15日～2023年1月22日



## ■ 高速道路を活用した地域貢献の取組み (R5年度)

### ■ SA・PAにおける地域連携の取組み

- 過年度より、各県の自治体の皆様に、高速道路の休憩施設で観光PRや地域製品の販売、利用満足度向上などのプロモーションを実施。
- R5年度についても、高速道路資産を活用した地域の発展・活性化に積極的に取り組んでいる。

### ①各SAにて観光PRを実施 (四国4県との連携)

➢南国SA⑦、豊浜SA⑧、宝塚北SAにて、地元の特産品や観光PRを実施。



南国SA⑦高知県 (R5.5)



南国SA⑧高知県 (R5.8)



豊浜SA⑧東温市 (R5.8)



宝塚北SA 香川県 (R5.9)

### ②香川県内の高等学校による吹奏楽演奏会を実施

➢豊浜SA⑧にて、吹奏楽演奏会を実施し、地域の活性化に寄与。



豊浜SA⑧ (R5.11)

### ■ お国じまんデジタルラリー2023

#### I.実施内容

##### ○対象期間

令和5年4月28日(金)～令和6年1月31日(火)

##### ○イベント内容

※西日本各県・本州四国連絡高速道路(株)・阪神高速道路(株)と連携。

##### 「お国じまんカードラリー」

➢西日本各地の全162観光スポットにて、『GO! JIMANスタンプ』をスマホで集めて応募すると豪華賞品が当たるイベント

##### 「お城じまんデジタルラリー」

➢2023より新しく全46箇所の「お城じまんスポット」を追加。お城スポットを巡ることでお城ギフトセットが当たるイベント

##### 「観光ごじまん動画ラリー」

➢各県のPR動画を視聴し、ポイントを集めて応募すると豪華賞品が当たるイベント

##### ○観光スポット箇所

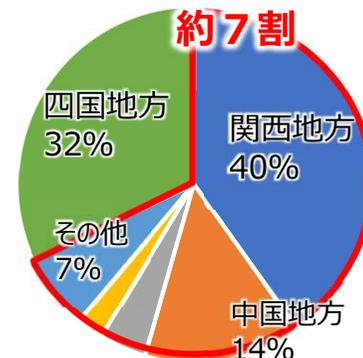
四国：33箇所 近畿：50箇所 中国：31箇所 九州・沖縄：48箇所



#### II.アンケート結果

➢四国の観光スポットを訪れた四国居住者以外の利用が全体の『約7割』を占めており、環瀬戸内海地域の交流促進に寄与

四国居住者以外の利用



##### ○四国内の人気スポット

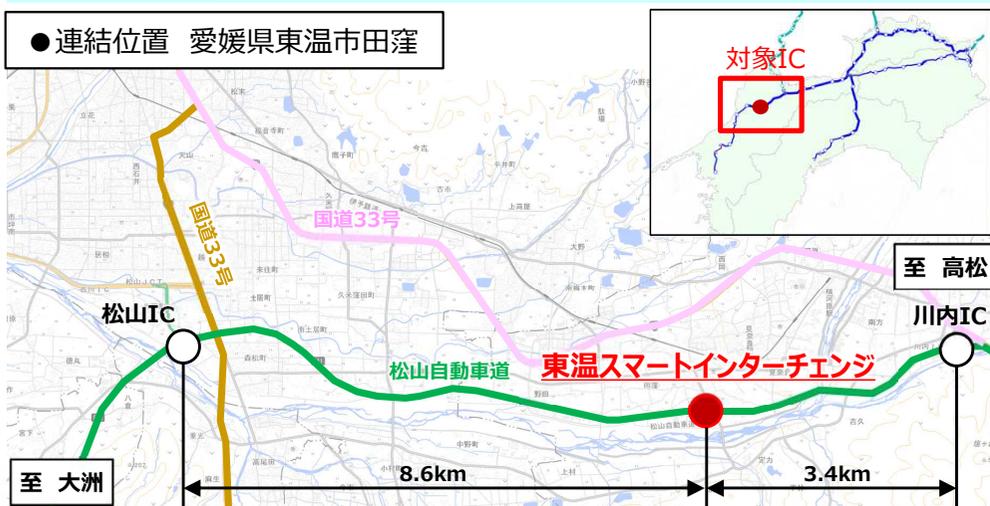
- No.1 丸亀城 (香川県)
- No.2 こうち旅広場 (高知県)
- No.3 道の駅 津田の松原 (香川県)
- No.4 大鳴門橋遊歩道 (徳島県)
- No.5 今治城 (愛媛県)

- 愛媛県東温市とNEXCO西日本が事業を進めている **松山自動車道 東温スマートIC**について、令和6年3月23日に開通を予定。
- 当該スマートICの整備効果として、<地域経済活動の発展の支援> <医療活動の支援> <災害発生時の救援活動の支援> <観光地アクセスの向上>が見込まれており、開通することで様々な効果が発揮され、更なる地域の発展が期待される。
- 効果の一つとして、<観光地アクセスの向上>では、**スマートIC周辺施設への観光客数の増加**や、主要観光地の最寄ICである**松山ICの利用交通量分散による国道33号の渋滞緩和**が期待でき、高速道路を通じ沿線地域の観光需要創出に寄与し、更なる活性化に貢献。

## 1. 東温スマートIC概要

### > 位置図

● 連結位置 愛媛県東温市田窪



### > 整備効果

#### ①【産業】地域経済活動の発展を支援

- 企業の高速道路へのアクセス性を向上
- 新たな工業団地への企業誘致を促進

#### ②【救急医療】医療活動の支援

- 地域の中核となる医療施設への搬送時間の短縮

#### ③【防災】災害発生時の救急活動を支援

- 陸上自衛隊松山駐屯地や警察機動隊基地から高速道路への最短距離を形成

#### ④【観光】観光地アクセスの向上

- 松山IC利用交通の分散による渋滞緩和
- 国道33号の定時性・速達性の向上

## 2. 開通に伴い期待される観光需要創出効果

- 松山都市圏中心部においては、平日の業務・生活交通、休日の**観光交通による渋滞が慢性的に発生**。特に、松山ICへのルートである、**国道33号は主要渋滞箇所が集中**。
- 開通後は、**松山IC利用交通の分散による渋滞緩和が期待**でき、国道33号の定時性、速達性の向上が図られる。  
また、**スマートIC周辺施設への観光客増加が期待**される。

### 松山都市圏東部の混雑状況



資料：R3全国道路・街路交通情勢調査  
混雑時旅行速度（上下どちらか20km/h以下）

※第1次公募終了（1月25日～2月15日）

### 事業目的・背景・課題

- 国内外の観光需要が急速に回復し多くの観光地が賑わいを取り戻す中、観光客が集中する一部の地域や時間帯等によっては、過度の混雑やマナー違反による地域住民の生活への影響や、旅行者の満足度の低下への懸念も生じている状況であり、適切な対処が必要。
- 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するには、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具体策を講じることが有効であり、こうした取組に対し総合的な支援を行う。

### 事業内容

- オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けて、住民を含めた地域の関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を実施。

① 地方公共団体が中心となった、地域と連携した先駆モデルの創出

② 地域の観光関係者が連携して実施するオーバーツーリズムの未然防止・抑制のための面的な取組

（民間事業者等が主体となる場合、地方公共団体との連携が必須）

※①・②ともに、取組の段階においては、地域における受入環境の整備・増強、需要の適切な管理、需要の分散・平準化、マナー違反行為の防止・抑制、地域住民と協働した観光振興の取組を対象とする。

### 事業スキーム

- ・ 事業形態：①②ともに間接補助事業
  - ① 補助上限 8,000万円（補助率2/3）
  - ② 補助上限 5,000万円（補助率1/2）
- ・ 補助対象：国→民間事業者（事務局）
  - ① 地方公共団体
  - ② 地方公共団体、DMO、民間事業者等

### 事業イメージ

【受入環境の整備・増強】



手ぶら観光



ゴミ対策



交通の対応力強化

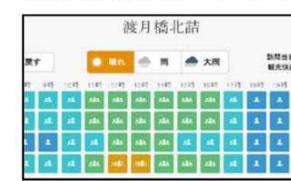


【需要の適切な管理】



パークアンドライドの実施

【需要の分散・平準化】



混雑状況の可視化

【マナー違反行為の防止・抑制】



看板・デジタルサイネージの設置

【地域住民と協働した観光振興】



地域における協議

## 事業目的・背景・課題

- 持続可能なあり方で旅行需要の本格的な回復を図るためには、ストレスフリー・バリアフリーで快適な旅行を満喫できる環境及び非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を行うとともに、地域住民にも配慮した受入環境を整備する必要。
- 全国の観光施設・宿泊施設・公共交通機関等における受入環境整備の取組を支援するとともに、地域資源の保全・活用等に資する取組を集中的に支援。

## 事業内容

### ①持続可能な観光の促進に向けた受入環境整備促進

- ・ 地域資源の保全・活用やオーバーツーリズムの未然防止に向けた受入環境整備を支援
- ・ 持続可能な観光推進に係る国際認証等を受けた地域における面的な設備導入や施設改修等を支援（令和6年度より追加）
- ・ 交通サービスの受入環境整備を支援

### ②インバウンド安全・安心対策推進事業

- ・ 観光施設等の危機管理対応能力の強化を支援
- ・ 医療機関の訪日外国人患者の受入機能強化を支援

### ③宿泊施設の受入環境整備

ストレスフリー・バリアフリーな宿泊環境整備を支援

※上記に加え、必要な調査・実証事業を実施

## 事業イメージ



①マナー啓発に必要な備品、パークアンドライド促進のための駐車場の整備 等



①国際認証等を受けた地域における面的な設備導入や施設改修 等



①段差解消（エレベーター）・UDタクシー・携帯型翻訳機 等



②多言語翻訳機器・キャッシュレス決済端末の整備 等



③客室・浴室のバリアフリー化 等

## 事業スキーム

- ①事業形態：直接補助事業、補助率：1/2、1/3等、補助対象事業者：地方公共団体、DMO、民間事業者 等
  - ②事業形態：直接補助事業、補助率：1/2 ※一部上限500万円のものあり  
補助対象事業者：民間事業者、地方公共団体、DMO 等
  - ③事業形態：間接補助事業（国→民間事業者→宿泊事業者）、補助率：1/2（上限500万円）等  
補助対象事業者：宿泊事業者
- 事業期間：①平成28年度～、②平成28年度～、③平成27年度～

## 事業目的・背景・課題

- 消費額の拡大や地方誘客の促進を図りつつインバウンドを本格的に回復させ、高い経済効果を全国に波及させる必要。
- 全国の観光地における個々の観光スポットや広域的な周遊に係る一体的な環境整備の取組等を支援する。

## 事業内容・イメージ

### ①インバウンド受入環境整備高度化事業

訪日外国人旅行者の周遊の促進及び消費の拡大を図るため、受入環境整備の高度化を図る一体的な整備や観光施設等の受入環境整備を支援



### ②観光地域振興無電柱化推進事業

観光における地域振興に向けた無電柱化の推進を図るための取り組み等を支援



### ③先進的なサイクリング環境整備事業

サイクルツーリズムを推進するため、訪日外国人に対応したサイクリング環境の整備を支援

- 走行環境整備
- 受入環境整備
- 魅力づくり
- 情報発信



多言語案内看板



サイクルラックの設置

### ④歴史的観光資源高質化支援事業

観光の核となる歴史的建造物を含めた歴史的まちなみ全体の質を向上させる取組みを支援

建築物・空地等の美装化・緑化、除却等



歴史的な町並みの景観に配慮した建造物

## 事業スキーム

- ①事業形態：直接補助事業、補助率：1/2、1/3  
補助対象事業者：地方公共団体、DMO、民間事業者 等
  - ②事業形態：間接補助事業（国→地方公共団体→電線管理者）、  
国は補助対象経費の1/2を補助対象事業者に補助  
補助対象事業者は補助対象経費の2/3を間接補助対象事業者に補助
  - ③事業形態：直接補助事業、補助率：1/2、補助対象事業者：地方公共団体、協議会
  - ④事業形態：直接補助事業、補助率：1/3、補助対象事業者：地方公共団体、民間事業者
- 事業期間：①令和4年度～、②・④令和元年度～、③令和2年度～

## 事業目的・背景・課題

- 気候変動等の影響を受け、我が国の災害は激甚化・頻発化の傾向があり、自然災害のリスクが上昇。インバウンドの本格的な回復により、訪日外国人旅行者が災害に遭うケースも想定されるとともに、医療機関を受診するケースも増加することが想定される。
- 観光施設等における非常時等の対応や医療機関の訪日外国人旅行者への対応の強化を図ることで、安全・安心な訪日旅行環境を整備し、滞在時間の増加や消費拡大を図る。

## 事業内容

- 現場で訪日外国人旅行者に直接対応をする観光施設や観光案内所、または医療機関等に対し、非常時・受診時の外国人旅行者対応に必要な整備を支援するとともに、地域の災害時等における観光危機管理の強化を支援。

- 具体的な調査内容・補助対象事業は以下のとおり。

- ①観光施設等の避難所機能の強化
- ②観光施設等の多言語対応機能の強化
- ③医療機関の訪日外国人患者受入機能の強化
- ④災害時等における観光危機管理の強化

## 事業イメージ



①トイレの洋式化



①非常用電源装置の整備



②デジタルサイネージの整備



③キャッシュレス決済環境の整備



④専門家による現地調査

## 事業スキーム

- ・事業形態：直接補助事業（補助率 1/2）※④については、補助上限500万円
- ・補助対象：民間事業者、地方公共団体、DMO 等 ※④については、地方公共団体のみ

## 応募期間

令和6年2月14日(水)～令和6年9月27日(金)17時必着 ※予算がなくなり次第、予告なく募集を終了させていただきます。

- ①宿泊業・観光業を就職の選択肢としていただくことを目的に、高校生対象の産官学連携出前講座を実施。
- ②(株)マイナビと連携し、四国エリア最大級の就活イベント「マイナビ就職EXPO 高松」にて、限定企画「**観光ジョブセミナー**」の開催。あわせて、宿泊業イメージアップ動画を放映。

### ①産官学連携の出前講座



**【講座実施高校(参加人数)】**  
 ・高松商業高校(約50人)、尽誠学園高校(約90人)、松陰学園高校(約30人)  
**【講師】**  
 (産)穴吹エンタープライズ株式会社  
 株式会社琴平グランドホテル  
 (官)四国運輸局観光部  
 (学)せとうち観光専門職短期大学  
**【今後の検討内容】**  
 ・来年度も引き続き、香川県内外の高校に向けての観光出前講座を計画中  
 (オンラインも活用予定)

### ②マイナビ就職EXPOステージ出演

【国土交通省四国運輸局】特別講演！  
 2024.3.7(木)  
 四国の未来を支える  
**観光ジョブセミナー**  
 ～観光産業から地域を知る！自分を知る！～  
 【時間】13:00～13:45 【場所】高松市総合体育館  
 参加費無料 定員50名

13:00～13:10 **観光に係る講演**  
 四国運輸局 観光部の若手職員による、日本の観光の発展や観光の産業性をテーマとした講演を開催。観光業の波及効果はこんなところにも！

13:10～13:45 **パネルディスカッション**  
 中四国を中心に運営している「株式会社川六」「株式会社グランドホテル」の若手社員に業界インサイト！熱心な宿泊業の能力や求められる人物像など、気になる情報を座談会形式でお届け！

マイナビ就職EXPO 高松  
 ③ shikoku-event@mynavi.jp  
 四国イベント運営事務局  
 © 067-811-9630



#### 動画イメージ

仕事も子育ても諦めない  
 変化に満ちた毎日に感動  
 「自分らしさ」を追求できる

フロント業  
 入社8年目 / 子育てスタッフ  
 河田さん



**【日時】** 令和6年3月7日(木)  
**【場所】** 高松市総合体育館  
**【登壇企業】** (株)川六、(株)グランドホテル  
**【目的】** 観光業(特に宿泊業)の仕事の魅力を伝え、宿泊業のイメージアップを図る。  
**【内容】** 運輸局若手職員による観光の重要性をテーマとした講演を行う他、ホテルスタッフによる宿泊業の働き方ややりがい等を紹介し、宿泊業に興味・関心を持つ就活生を後押し。  
**【所感】**  
 ・宿泊業に興味があるが、コロナ等、業界の不安定さを危惧する学生もいた。  
 ・今後は開催時期を夏にするなど、業界を決めかねている学生にもアプローチしたい。  
**【動画の内容】**  
 4名のスタッフにインタビューし、仕事風景とともに魅力を伝える。  
 (若手スタッフ、中堅スタッフ、外国人スタッフ、育児中のスタッフ)  
**【動画の活用方法】**  
 ・マイナビイベントにて放映。  
 ・YouTubeに掲載・公開。  
 ・宿泊事業者等に広く展開。

## 事業目的・背景・課題

○宿泊業ではインバウンドをはじめとする観光需要の急速な回復に伴い人手不足が顕著となっている。今後更なる増加が見込まれる観光需要を着実に取り込み、地方への旅行者数・旅行消費額等の増加といったインバウンドによる経済効果を最大限にするためにも、受け皿となる宿泊業の人手不足の解消が急務。

○人手不足の解消に向け、外国人材の活用や経営の高度化、事業者間連携による省人化等の人手不足対策を実施。

## 事業内容

### ①外国語人材の確保

特定技能試験の受験者を増やすためのジョブフェア等のPR活動、試験合格者の雇用のためのマッチングイベントの実施、観光地における外国語対応人材の確保等

### ②経営の高度化

「観光人材育成ガイドライン」に準拠した教育プログラムの開発・提供等、経営の高度化に向けた支援

### ③事業者間連携による省人化（令和6年度新規）

バックヤード人材の共有等、省人化に資する取り組みを支援

## 事業スキーム

- ・事業形態：直轄事業
- ・請負先：民間事業者
- ・事業期間：①令和元年度～ ②令和5年度～ ③令和6年度～

## 事業イメージ

### 外国人材の確保



特定技能外国人材  
(宿泊業)

### 事業者間連携による省人化



### 事業目的・背景・課題

- 宿泊業ではインバウンドをはじめとする観光需要の急速な回復に伴い人手不足が顕著となっている。今後更なる増加が見込まれる観光需要を着実に取り込み、地方への旅行者数・旅行消費額等の増加といったインバウンドによる経済効果を最大限にするためにも、受け皿となる宿泊業の人手不足の解消が急務。
- 人手不足の解消に向け、採用活動支援等の足下の対策、機械化・DX化推進のための設備投資支援等の短期的な対策、外国人材の活用等の中長期的な対策など、あらゆるフェーズの人手不足対策を総合的に実施。

### 事業内容

#### ①人材確保支援

大型の合同企業説明会等における宿泊業の魅力発信イベントの実施等、事業者の採用活動を全面的に支援

#### ②人材活用の高度化に向けた設備投資支援

人手をかけるべき業務に人材を集中投下し、サービス水準向上・賃上げを実現するため、スマートチェックイン・アウト、配膳・清掃等ロボット、チャットボット、予約等管理システム（PMS）等の設備投資を補助

#### ③外国語人材の確保

特定技能試験の受験者を増やすためのジョブフェア等のPR活動、試験合格者の雇用のためのマッチングイベントの実施、観光地における外国語対応人材の確保等

### 事業スキーム

- ・事業形態：①・③直轄事業 ②間接補助事業（補助上限500万円、補助率1/2）
- ・補助対象・請負先：①・③民間事業者 ②国→民間事業者（事務局）→宿泊事業者

### 事業イメージ

#### 設備導入費補助



スマートチェックイン・アウト



配膳ロボット



チャットボット

#### 外国人材の確保



特定技能外国人材  
（宿泊業）

※本事業に公募済み(第1期R5.3.13~4.13、第2期R5.6.1~6.30)かつ採択に至らなかった地域が対象地域。また、第4回に向けた新規公募は実施しない。

令和5年度補正20,000百万円  
令和6年度当初12,000百万円  
(令和4年度国庫債務負担行為の歳出化)

### 事業目的・背景・課題

○観光地は近年、観光地全体の活力低下(入込客数の減少、収益の低下、投資の停滞による施設の陳腐化や廃屋等の放置)といった課題があり、ポストコロナの観光業の力強い成長のため、地域経済に裨益する宿泊施設を核とした観光地再生・高付加価値化に向けた取組を強力に後押しすることで、地域全体の魅力と収益力の向上を図り、持続可能な観光地域づくりを推進する。

### 事業内容

○宿泊施設を核とした地域一体となった観光地の面的な再生・高付加価値化を図る。具体的な補助対象事業は以下のとおり。

- ① 宿泊施設の高付加価値化(補助率1/2,2/3)
- ② 観光施設の改修等(補助率1/2)
- ③ 廃屋撤去(補助率1/2)
- ④ 面的DX化(補助率1/2)

※補助上限額

- ①・③ 10,000万円
- ② 最大2,000万円
- ④ 最大5,000万円

### 事業スキーム

- ・事業形態: 間接補助事業
- ・補助対象: 国→民間事業者(事務局)→民間事業者、都道府県、市町村、DMO等

### 事業イメージ

#### ① 宿泊施設の高付加価値化



#### ② 観光施設の改修等



#### ③ 廃屋撤去



#### ④ 面的DX化



四国内事業採択地域

令和5年度採択された地域については、令和6年度末まで、施設改修等の事業を行うことが可能。

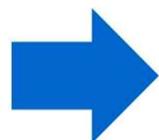
都道府県	採択団体
徳島県	一般社団法人イーストとくしま観光振興推進機構(鳴門PJ)
徳島県	一般社団法人イーストとくしま観光振興推進機構(徳島PJ)
徳島県	大歩危祖谷いってみる会
香川県	小豆島観光再生活活性化会議
香川県	琴平町観光活性化協議会
愛媛県	道後温泉旅館協同組合(青年部)
愛媛県	鈍川温泉組合
愛媛県	内子町
高知県	土佐清水市

### 事業目的・背景・課題

- 訪日外国人旅行者を中心にサステナブルな旅行や宿泊施設の選択意向が年々高まっており、世界の旅行者が我が国を旅行先として選択しなくなることを防ぐためにも、宿泊施設のサステナビリティ強化が必要。
- このため、訪日外国人旅行者の受け入れに向けて、旅館・ホテル等の宿泊施設が実施する、サステナビリティの向上に関する取組を支援する。

### 事業内容・事業イメージ

宿泊施設における省エネ型ボイラー、太陽光発電、省エネ型空調等の省エネ設備等の導入支援を行う。



省エネ型ボイラー



太陽光発電



省エネ型空調

### 事業スキーム

- ・事業形態：間接補助事業（補助上限1,000万円、補助率1/2）
- ・補助対象：国→民間事業者（事務局）→宿泊事業者

# 〈中国地整〉「観光連携」に関する取組内容

やまなみ街道サイクリング「道の駅」でん2024の開催  
 (「道の駅」におけるインバウンド対応・交流促進の取組)



- やまなみ街道沿いの道の駅をつなぐサイクリングイベントの第3回が開催され、全国各地から97名のサイクリストが集結。
- 広島県尾道市から島根県松江市まで、中国山地を横断する192kmのやまなみ街道サイクリングロードを走破。
- コース上に、10ヶ所の道の駅などをエイドステーションとして活用。**自転車と道の駅がコラボしたサイクリング大会。**
- エイドステーションでは、地元の特産品を提供するなど、地域の魅力を発信し、**地域活性化を図る。**

## 第3回やまなみ街道サイクリング「道の駅」でん2024

- 日時: 令和6年3月16日(土) 6時30分 (尾道U2横オーリーブ広場スタート)
- コース: やまなみ街道サイクリングロード192km  
 (国道184号、国道54号、国道431号 他)
- 主催: やまなみ街道サイクリング「道の駅」でん実行委員会  
 「中国やまなみ街道沿線ネットワーク会議」の平田会長を実行委員長とし、沿線7市町の観光協会及び10の道の駅などが委員、沿線の7市町、島根・広島両県、中国地方整備局や(一社)中国経済連合会等が後援。

## 第3回大会の状況



スタート状況  
(尾道市)



エイドステーションでの食事提供  
(道の駅頓原)



自転車の走行風景

## コースの高低図



## ▼第3回大会のイベントチラシ

種別	200名	300名	400名	500名	600名	700名	800名	900名	1000名
参加費	12,000円	11,000円	9,000円	8,000円	7,000円	6,000円	5,000円	4,500円	4,000円
チャージ	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円
合計	14,000円	13,000円	11,000円	10,000円	9,000円	8,000円	7,000円	6,500円	6,000円

大会コース: 全長約 192km (尾道市U2横オーリーブ広場から島根県松江市まで)

スタート: 6:30 | ゴール: 18:00

大会期間: 3月16日(土) | 申込締切: 2024年2月18日(日)

## ▼地域別 参加者の状況



・インバウンド及び広域観光を促進させ、観光振興による経済の活性化を図るため、2025年の大阪・関西万博開催を契機とした西日本広域観光の推進、瀬戸内海のサイクルツーリズムや瀬戸内国際芸術などの芸術で繋がる広域観光の推進、日本海～瀬戸内海～太平洋の南北連携による日本の原風景の体験やクルーズ船寄港によるツアー形成などを推進する。  
 【キーワード】大阪万博、インバウンド、こだわり・本物志向、高付加価値、西のゴールデンルート、南北軸の連携、西日本のDMO連携、小型クルーズ、サイクルツーリズム

**大阪万博を契機とした西日本の広域観光の推進** 近畿圏 中国圏 四国圏 九州圏

・西日本・九州が一体となり、それぞれの地域の魅力の発信・プロモーションに取り組む「西のゴールデンルート」を設立（福岡県）

**西のゴールデンルート**

【参加自治体】

福岡県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県
広島県	岡山県	兵庫県	京都府	大阪府	奈良県
和歌山県	三重県	滋賀県	岐阜県	静岡県	愛知県
岐阜県	静岡県	愛知県	福岡県	佐賀県	熊本県
大分県	鹿児島県	沖縄県			

出典：「西のゴールデンルート」特設サイト

**瀬戸内国際芸術祭など芸術で繋がる広域観光** 中国圏 四国圏

・3年に一度に開催する現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」（2025年は大阪・関西万博と同時期に開催）のほか、開催年以外もイベント等による魅力発信（香川県）

瀬戸内国際芸術祭2025  
 (瀬戸内国際芸術祭実行委員会)

出典：香川県

**クルーズ船寄港によるツアー形成** 近畿圏 中国圏 四国圏 九州圏

・瀬戸内海クルーズ推進会議を構成し、クルーズ船の誘致活動や魅力的なクルーズプランの提案などを実施（国土交通省）

【イメージ】

クルーズ&レール・バス等

フライ&クルーズ

尾道～瀬戸田航路 サイクルシップの運行 ((株)瀬戸内クルージング)

出典：一般社団法人 日本プロジェクト産業協議会



**瀬戸内海で繋がるサイクルツーリズム** 近畿圏 中国圏 四国圏 九州圏

・3つの橋で7県をまたぐ瀬戸内エリアを日本屈指のサイクリング推進エリアとする取組を推進（Setouchi Vélo）

Setouchi Vélo サイクリングルート

出典：Setouchi Vélo

**日本海～瀬戸内海～太平洋の南北連携による日本の原風景の体験** 中国圏 四国圏

・訪日旅行者向けの特設サイト「Setouchi Journeys」を公開し、瀬戸内を3～5泊程度で周遊できる23ルートを掲載して情報発信（せとうちDMO）

**Setouchi Journeys**

Area: ALL, North, South, East, West

Travel Style: Setouchi Highlights, Japan Lover, History Buff, Outdoor

出典：せとうちDMO

・観光フリーパスや公共交通の乗車券がセットとなった訪日外国人向けのデジタル周遊バス「Discover Another Japan」アプリを販売し、広域観光周遊を促進（山陰インバウンド機構）

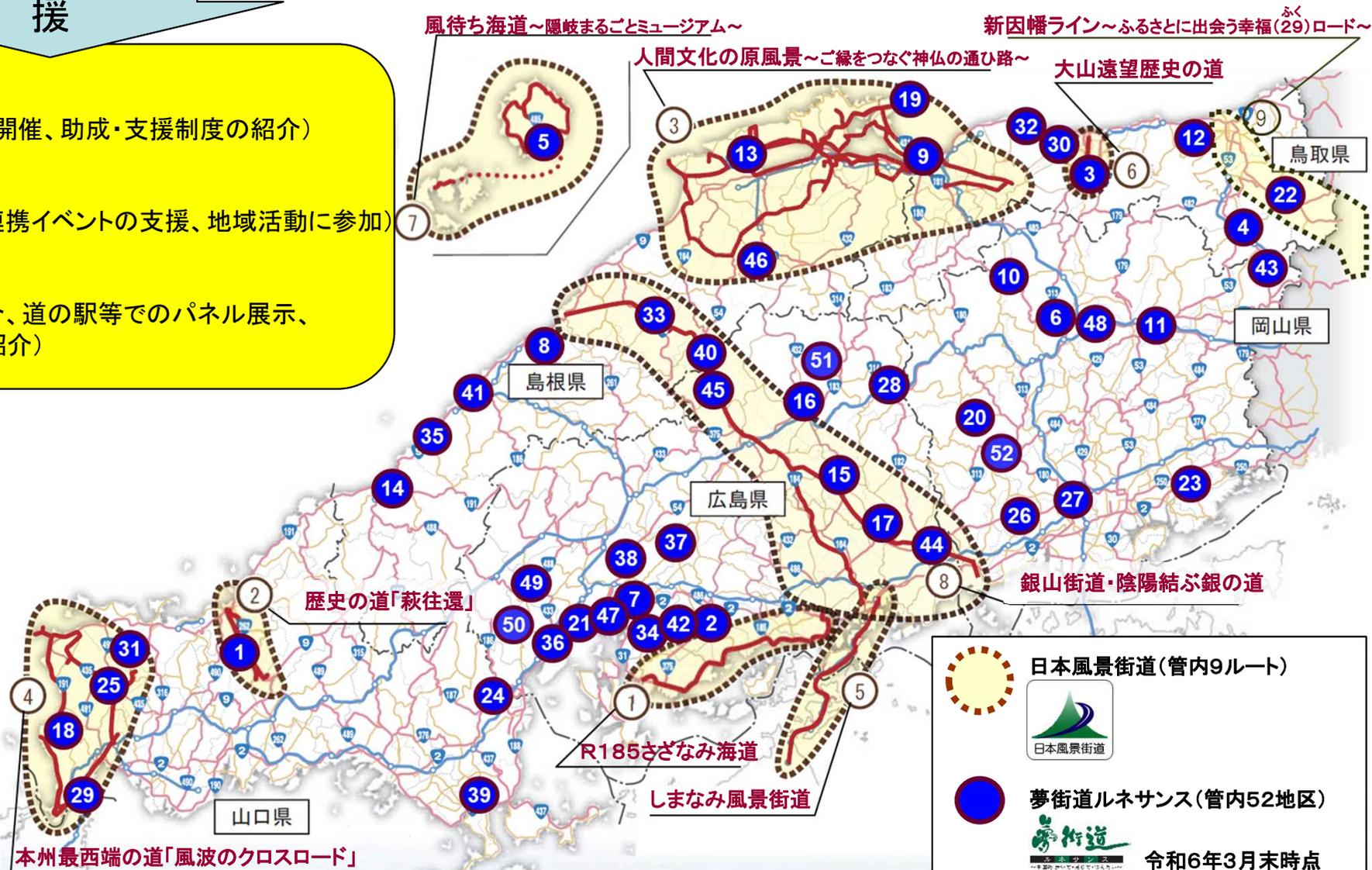
Discover Another Japan (Attractions Pass) Tickets: 5, 7

出典：(一社)山陰インバウンド機構

- 日本風景街道は、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより、国土文化の振興の一助となる事を目的に活動、登録されるものである。
- 夢街道ルネサンスは、平成13年度より認定を開始した中国地方独自の取組であり、中国地方の豊かな歴史・文化・自然を活かし、地域が主体となって個性ある地域づくりや連携・交流を進め地域の活性化を図るものである。

## 3つの柱で支援

- I 地域づくり支援  
(交流会議、勉強会の開催、助成・支援制度の紹介)
- II 形成支援  
(登録・認定の拡大、連携イベントの支援、地域活動に参加)
- III 情報発信  
(HPで地域活動を紹介、道の駅等でのパネル展示、イベント等での取組紹介)



○日本風景街道の登録されている「しまなみ風景街道」の活動エリアは、広島県・愛媛県にまたがり、中国地方と四国地方を結ぶしまなみ海道を中心に活動している。しまなみ海道の橋梁が織り成す眺望と村上水軍の史跡、浄土寺や大山祇神社をはじめとした寺社仏閣などの歴史資源や国宝・重要文化財、伝統芸能などの文化資源をもあわせ持つ。瀬戸内海(県境)を越えた交流・連携の具体的な行動が実現化している。

〈しまなみ風景街道における令和5年度の活動状況〉

活動団体:しまなみ風景街道パートナーシップ

【来訪促進事業】

- 2023年10月26日～29日の4日間開催されたツーリズムEXPOジャパン2023において、海外旅行社との商談会に参加し、しまなみ海道への誘客を促進。  
(来場者数:148,050人)



会場の様子



しまなみ風景街道のPR

- 2023年9月1日～3日の3日間タイ王国で開催された「バンコク日本博2023」に出展し、しまなみ海道への誘客を促進。

【レンタサイクル事業】

- しまなみ海道沿線でのレンタサイクル事業の利用実績(令和5年4月～令和6年2月)

広島県尾道市側	66,034台
愛媛県今治側	47,195台
合計	113,229台

【周遊促進事業】

- 旅行者の利便性の向上・周遊促進を図るスマホアプリを開発。観光情報掲載、自転車旅程の作成、音声レコメンド、旅の記録作成等の機能を持たせることで、しまなみ海道への誘客を促進。



しまなみ海道サイクリングアプリ

■しまなみ風景街道の範囲



# <四国地整> 「情報発信」「その他」に関する取組内容

## 【令和5年度以降の取組】

### ◆四国八十八景電子スタンプラリー

#### 実施概要

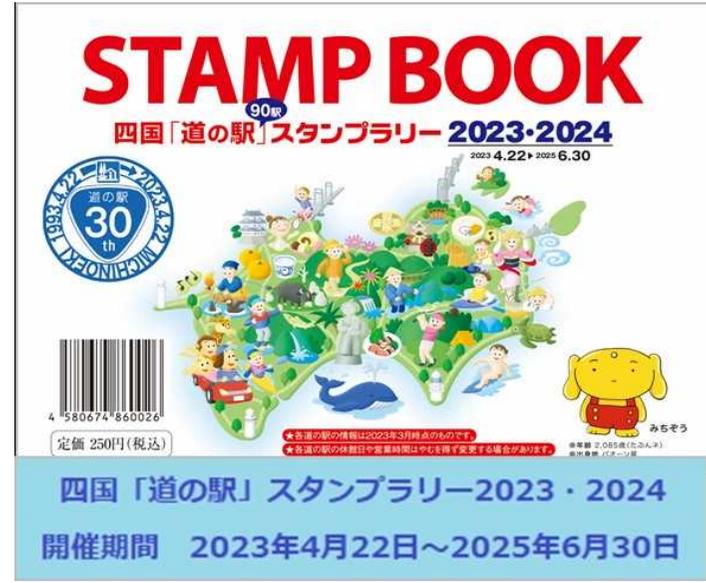
実施期間：令和5年7月24（月）～12月22日（金）  
 実施内容：四国八十八景を巡ってスタンプを取得  
 取得したスタンプを見せて現地で特典がもらえる  
 取得したスタンプ数に応じた景品を抽選でプレゼント



### ◆四国「道の駅」スタンプラリー2023・2024

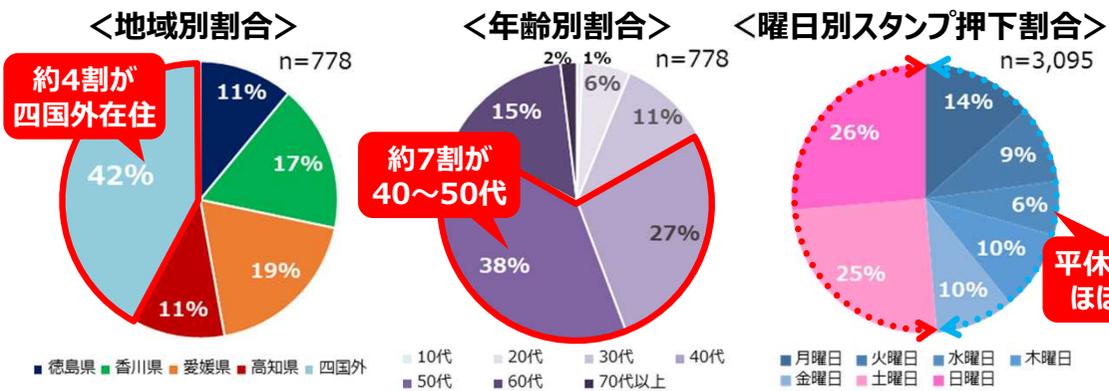
#### 実施概要

実施期間：令和5年4月22日(土)～令和7年6月30日(月)  
 実施内容：四国の道の駅を巡ってスタンプを取得  
 取得したスタンプ数に応じた景品を抽選でプレゼント



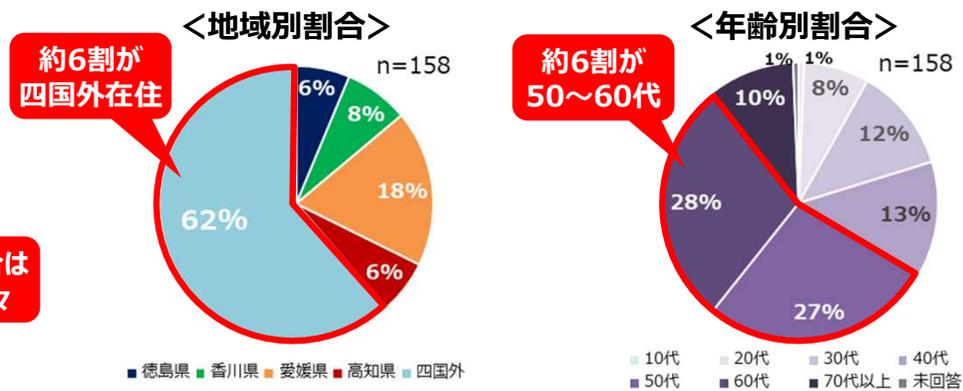
### 四国八十八景電子スタンプラリー実施結果

【参加人数等】参加人数：1,518人（うち情報登録者数：778人）  
 昨年度比 **約1.3倍増** [昨年度参加者数：1,160人]



### 四国「道の駅」スタンプラリー2023・2024実施状況

【参加人数等】完全走破景品応募数：158人（令和5年12月31日時点）



四国地方「道の駅」整備状況 90駅（R6.1現在）

### ● 道の駅におけるインバウンド対応・交流促進の取組

#### 【トイレの洋式化】

・既設設備が和式便器のみ、または和式と洋式便器の混合で整備している「道の駅」は、より良い快適性の観点から全て洋式化とし、温水洗浄便座に改修。



#### 【フリーWi-Fiの設置】

・スマートフォンやタブレットから、24時間365日無料でアクセスでき、道路情報、気象情報、災害情報、防災情報の他、道の駅周辺の地域・観光情報などが入手可能となるフリーWi-Fiを設置。

#### 【キャッシュレス決済環境の整備】



#### 【免税対応・免税店の拡大】

・外国人旅行客の動向に関する情報提供等により、免税制度の活用を働きかけ、免税対応施設の拡大を図る。  
・免税手続きに関する助成制度の認知を深める周知を行う。

#### 【多言語対応】

・「道の駅」のインバウンド観光の拠点化を目指し、JNTOの外国人案内所の認定取得を推進。



#### 【道の駅での相互連携】

・地域の観光交流拠点となる「道の駅」が相互に情報発信を行い、イベントの実施や「道の駅」共通の取組を連携し、地域の魅力を高めるとともに、旅行者の広範囲な周遊を促進。

#### 【トイレの洋式化】

・直轄一体型「道の駅」（18駅）は、令和4年度中に整備完了。その他の駅は、令和3年度から自治体・指定管理者を対象とした各省庁の「道の駅」支援メニューに関する説明会を実施し、整備を支援。  
(和式便器残存：R4.4 57駅 → R6.1 46駅)

#### 【フリーWi-Fiの設置】

・令和3年度から自治体・指定管理者を対象とした各省庁の「道の駅」支援メニューに関する説明会を実施し、Wi-Fi環境整備を支援。  
(整備済：R4.4 84駅 → R6.1 84駅)

#### 【キャッシュレス決済環境の整備】

・令和3年度から自治体・指定管理者を対象とし、パートナー事業者、国で説明会を実施し、整備を支援。  
クレジット対応：R4.4 57駅 → R6.1 61駅  
電子決済対応：R4.4 61駅 → R6.1 71駅

#### 【免税対応・免税店の拡大】

・四国地区「道の駅」連絡会等の機会に助成制度の認知を深める周知活動を実施。  
(免税店認定：R4.4 4駅 → R6.1 4駅)

#### 【多言語対応】

・直轄一体型の「道の駅」（19駅）は、令和4年度までに9駅が認定※。その他の駅は、令和3年度から自治体・指定管理者を対象とした各省庁の「道の駅」支援メニューに関する説明会を実施し、認定取得を支援。  
(※JNTO外国人観光案内所認定：R4.4 20駅 → R6.1 20駅)

#### 【道の駅での相互連携】

・スタンプラリー、地域共通の食材による新商品開発や共同販売等を各駅で連携推進。令和4年度は「電子スタンプラリー」を「四国八十八景」と相互リンクや運営サイトのメルマガで情報発信を実施。(道の駅サイト：令和4年9月～令和4年12月)

取組状況・予定

取組概要

## 【令和5年度の取組状況】

○これまで「#かんせと」を付加したポストは6団体32ポスト(約32万回表示)<R6.3.11時点>に留まる。

## 【取り組み状況】各団体での「#かんせと」による情報発信状況

岡山県	広島県	香川県	高知県	本州四国連絡高速道路
<p>おかやまハレ館/岡山観光推進【公式】 @okayama_bq</p> <p>#水戸岡鋭治 氏デザインの旅客船 #NORINAHALLE (#ノリナハレ)で #日生鶏島 をショートクルーズ</p> <p>併せて、日生の海鮮料理や 絶景スポットを巡ってみました!</p> <p>日生駅からすてっ歩移動。 手軽に楽しめる日生いいとこどりプランで #瀬戸内海 を満喫! okayama-kanko.jp/okatabi/1132/</p> <p>#かんせと</p> <p>午後8:00 - 2023年8月31日 - 5,600 件の表示</p>	<p>広島県 @hiroshima_pref</p> <p>【好評につき5/28まで開催延長!】 広島県立図書館では、連続テレビ小説「らんまん」のモデルで高知県出身の植物分類学者、牧野富太郎の回廊や(フンレット)を展示中。 牧野さんが愛した植物の世界に触れてみませんか? #広島県立図書館 #かんせと www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/26406</p> <p>午後3:00 - 2023年5月9日 - 1,575 件の表示</p>	<p>香川県 (広聴広報課) @Pref Kagawa</p> <p>【#イベント情報】 現在「瀬戸大橋/バックヤードツアー(与島橋探検)」の参加者を募集中です! 普段は行けない与島橋の管理用通路を歩けるツアーですのでぜひご応募ください。 #かんせと #瀬戸大橋35周年</p> <p>午前10:00 - 2023年9月15日 - 2.2万 件の表示</p>	<p>高知県 @pref_kochi</p> <p>「本州四国連絡高速道路」を使って各県を巡ってみてください!&lt;br&gt;瀬戸内海地域の経済界、自治体等の関係者一体となって、本州四国間の交流促進に向けた取り組みを行っています。 各県の冬イベント情報はこちらから kanseto.jp</p> <p>#かんせと #高速道路</p> <p>午後6:00 - 2024年2月8日 - 3,314 件の表示</p>	<p>わたる @jbhonshi</p> <p>お知らせ&lt;br&gt;今週末の11/18-19に、松山市城山公園で開催の「#えひめ・まつやま産業まつり」(#かんせと 瀬戸内海地域交流促進協議会)の一員として出展します!&lt;br&gt;ブースでは、わたるグッズなどが当たるガチャ(小学生以下限定)も!&lt;br&gt;ご来場お待ちしております!&lt;br&gt;#わたる sugomonohaku.com</p> <p>午後1:40 - 2023年11月17日 - 9,126 件の表示</p>

※資料スペースの関係上、四国地方整備局のポスト状況については省く。

## 【令和6年度以降の取組方針】

引き続き「#かんせと」を付加したSNS等を活用した情報発信を推進